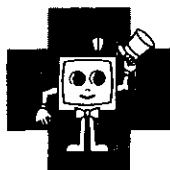


仕様

- 本仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。
- このテレビを使用できるのは日本国内のみで、外国では使用できません。
This television set can be used only in Japan.

形名	C29-FP1000	
ブラウン管	補強形29形110度偏向HSブラウン管	
画面寸法	幅54.7×高さ41.0×対角67.6(cm) (テレビの形(29形等)は画面寸法を表すものではなく、ブラウン管の外形対角寸法を基準とした大きさの目安です)	
音声実用最大出力	24W(総合)(EIAJ)	
スピーカー	6×4cm…2個, 13×6cm…2個, 12×6cm(センター)…1個	
電源	AC100V 50-60Hz共用	
消費電力	168W(待機時2W, ただしBS録画ランプ「オフ」時)	
受信チャンネル	VHF1ch~12ch, UHF13ch~62ch, CATV(C13~C35) BS(BS1~BS15)	
端子	映像入力端子 ……(前面)1個(後面)2個(1Vp-p75Ω不平衡)	AV-BUS端子……………1個 S映像入力端子……………(前面)1個 ……………(後面)2個
	音声入力端子(右)(左) ……(前面)1個(後面)2個(435mVr.m.s(-5dBs) ハイインピーダンス)	BS映像入力端子……………1個 BS音声入力端子(右)(左) ……1個 ヘッドホン端子……………1個
端子	映像出力端子……………2個(1Vp-p75Ω不平衡)	キートAFC入力端子……………1個
	S映像出力端子……………1個(1Vp-p75Ω不平衡)	ビットストリーム出力端子……………1個
端子	音声出力端子(右)(左)……………2個 (142mVr.m.s(-15dBs)ローインピーダンス 400Hz, 30%変調時)	デジタル音声出力端子……………1個 検波出力端子……………1個 BS-IF入力端子……………1個
	外形寸法	幅80.5×高さ81.0×奥行50.5(cm)
重量	48.5kg	
付属品	リモコン送信機……………1個 (チャンネルラベルは、リモコンのチャンネルボタンのそばにはチャンネルラベル4枚をつけてください。) 単3形乾電池……………2個 U/V混合器……………1個 アンテナアダプター……………1個 F形接続……………1個	



ちょっとした心づかいでテレビの安全

- 購入店名などを記入しておきますと、アフターサービスのとき便利です。

購入店名 電話 ()

購入年月日 年 月 日

- 万一故障などでアフターサービスをお申しつけのときは、右の内容をお知らせください。

形名=(テレビ本体) C29-FP1000
(リモコン) C-M3
症状=できるだけ詳しく
道順=付近の目印も

ご使用方法のご相談は、お買い求めの販売店が承っておりますが、販売店と連絡が取れないなどお困りの場合は、右記へお気軽にお問い合わせください。

★日立エコーからのダイヤル—家電品のお買物相談は—
0120-312111
(フリーダイヤル・無料 年中無休9~20時 東京で受信)

株式会社 日立 家電

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

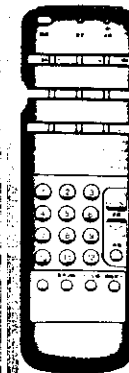
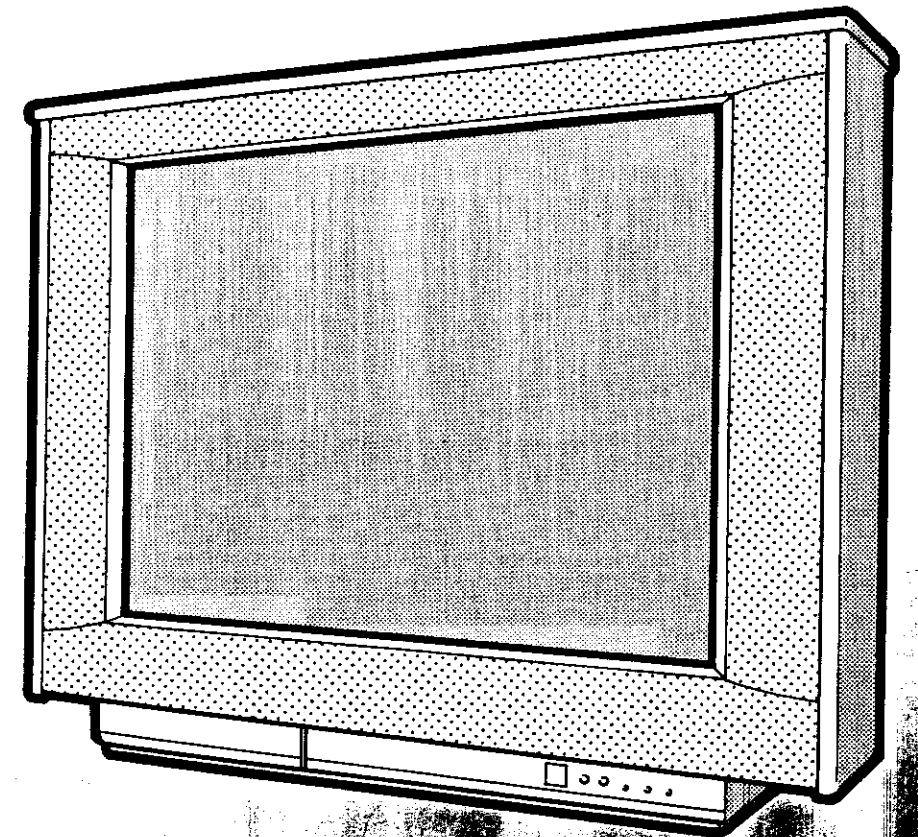
株式会社 日立 製作所

〒105 東京都港区西新橋2-15-12
電話(03)3502-2111

HITACHI

BSチューナー内蔵日立カラーテレビ

C29-FP1000形 取扱説明書



このたびは日立カラーテレビをお求めいただき、まことにありがとうございました。
この「取扱説明書」と別冊の「使用上のご注意」をよくお読みになり、ご理解のうえ正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、保証書、日立家電品ご相談窓口一覧表とともに大切に保存してください。

画質新時代

革命児!

新開発スーパースクエア・ブラウン管

画面がほとんどフラットになり、周辺フォーカスもカチッと鮮明な高性能ブラウン管

人工知能AIで画質・音場を自動調整

映像内細部の質感を高め、明るさも自動調整
音はセリフ場面と音楽場面で、3つのスピーカー音量を自動調整

ちょっと待って2画面/親子2画面

テレビを見ていて、はがきの宛先や電話番号などをメモしたいと思ったら、子画面に静止




BS天晴チューナーで高感度受信

BSの大敵である雨の日でもノイズの少ない受信が可能

マルチページリモコンで簡単操作

4ページ切換え式リモコン、1ページ目はBS選局、
2・3・4ページ目はそのほかの機能が
操作可能

記号・略語について

-  : 参照ページ
-  : 使用上のご注意
-  : 知っているると便利な操作や解説

BS : 衛星放送

PinP : Picture in Pictureの略で画面の中に小さく画面を出すこと

特 長	2	はじめに
衛星放送について	4	
お使いになる前の準備	5	
各部の名称	6	
リモコンの使いかた	10	基本の使いかた
テレビ放送・衛星放送を見るには	12	
ビデオを見るには	14	
音声内容の選びかた	16	
本体で操作するには	18	映像・音声の調節
映像・音声の自動調整(AIオート)について	20	
映像を調節するには	22	
●明るさ、色あいなどの調節	22	
●映像機能の選びかた	24	便利な使いかた
●サ운드プログラムの選びかた	26	
●高音、低音、バランスの調節	26	
●サラウンドの選びかた	28	
画面を止めて見たいとき	30	ご自分で設置するには
親子画面(PinP)の楽しみかた	32	
子画面で裏番組を確認するには	36	
音を一時的に消したいとき	38	
映像を消して音声だけを見たいとき	39	ご参考
オフタイマー、お知らせタイマー	40	
お好みに合わせて設定を変えたいとき	42	
本機のリモコンでお手持ちのビデオを操作するには	44	
他の機器との接続使用	46	仕 様
ビデオで衛星放送を録画するには	62	
チャンネル番号などを知りたいとき	66	
アンテナの接続	68	
受信チャンネルの設定	72	裏表紙
●チャンネルの合わせかた	72	
●局名表示の登録	74	
●選局方式の変更	76	
●空チャンネルの飛越し選局	78	ご参考
故障かな…と考える前に	80	
転倒防止について	82	
保証とアフターサービスについて	83	
仕 様	裏表紙	

衛星放送について

衛星放送は、赤道上空約36,000kmにある放送衛星を経由して、テレビの電波を受信するシステムです。

衛星放送を受信するには、BSアンテナが必要です。

衛星放送のチャンネル

衛星放送は8チャンネルありますが、現在放送されているのはBS-5・7・11チャンネルだけです。

BS-5は^{フワ}^{フワ} WOWOW(JSB:日本衛星放送網)とセント・ギガ(SDAB:衛星デジタル音楽放送網)が有料放送をしています。

BS-7・11はNHK衛星第1・2テレビが放送しています。(1992年3月現在)

今後はフワクシミリ放送なども予定されています。

^{フワ}^{フワ} WOWOW(JSB)を見るには

WOWOWは、JSBと受信契約していない方が視聴できないように信号をかく乱(スクランブル化)して放送されています。WOWOWを見るためにはJSBとの受信契約を行って、スクランブルを正常な状態にもどすBSアコーダ(解読器)を接続する必要があります。JSBとの受信契約については、JSB代理店(主に電器店)にご相談ください。有料放送であっても、スクランブル化しないで放送されている番組は、BSアコーダがなくても視聴できます。

セント・ギガ(衛星デジタル音楽放送)を聞くには

WOWOWの独立音声でセント・ギガの音楽放送を行っています。

すでにWOWOWの受信契約をされている方は、追加料金を支払うだけで視聴できます。

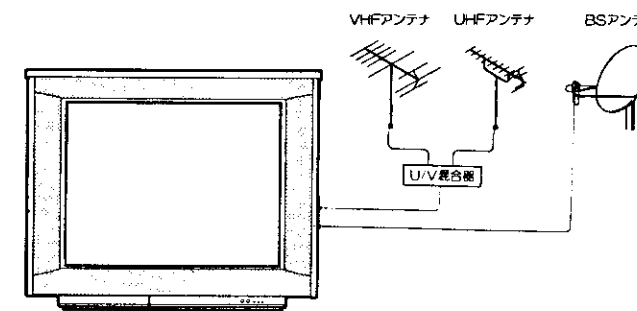
セント・ギガとの単独契約もできます。この場合、音声専用アコーダが接続されますので、WOWOWを見ることはできません。

お使いになる前の準備

1 アンテナをつなぐ

アンテナの設置については、技術と経験が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。

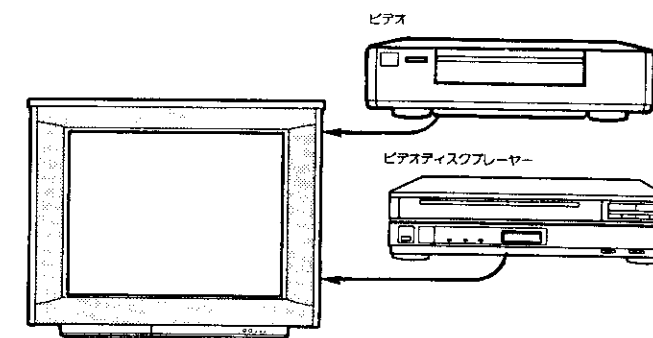
68 ~ 71



2 お手持ちの機器をつなぐ

前面部、後面部の豊富な端子群をフルにご活用ください。

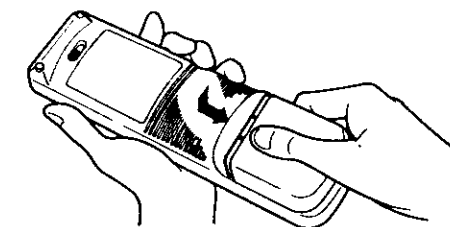
46 ~ 65



3 リモコンに乾電池を入れる

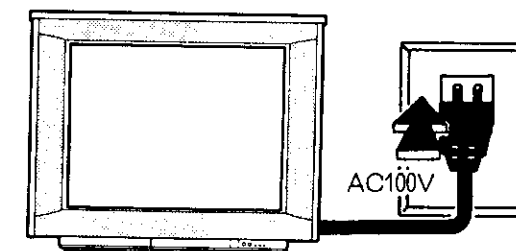
付属の単3形乾電池をリモコンに入れます。

10

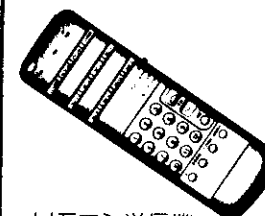


4 電源プラグをコンセントに差込む

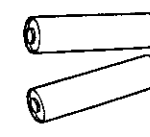
長時間のお出かけの場合は、節電と安全のため、電源プラグをコンセントから抜いておいてください。



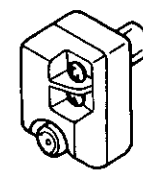
付属品をご確認ください。



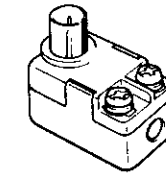
リモコン送信機



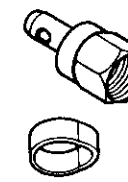
単3形乾電池



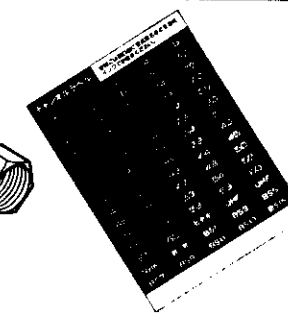
U/V混合器



アンテナアダプター



F形接栓



チャンネルラベル

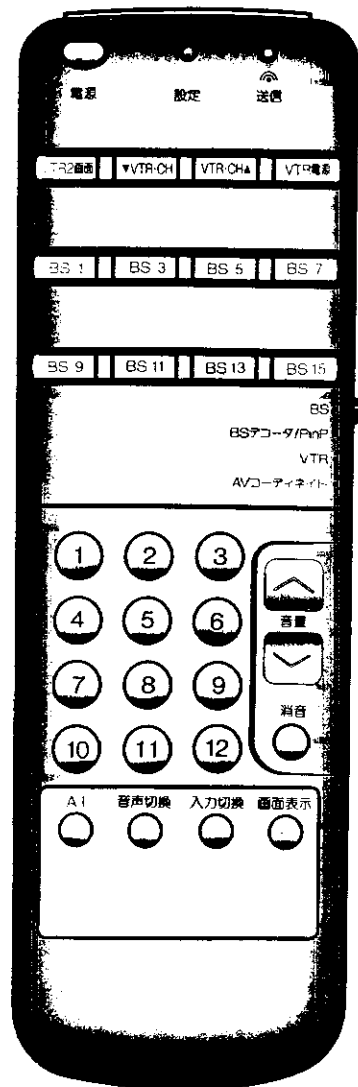
各部の名称

内の数字は、参照ページです。

●リモコン

前面

電源ボタン 13



チャンネルボタン 13

AIボタン 20

音声切換ボタン 17

44 設定ランプ

送信ランプ

7 マルチページボタン

12 マルチページ切換スイッチ

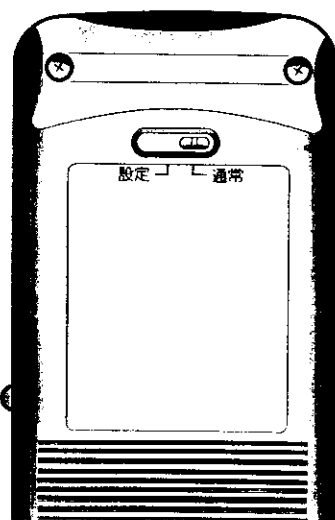
13 音量ボタン

38 消音ボタン

66 画面表示ボタン

15 入力切換ボタン

後面



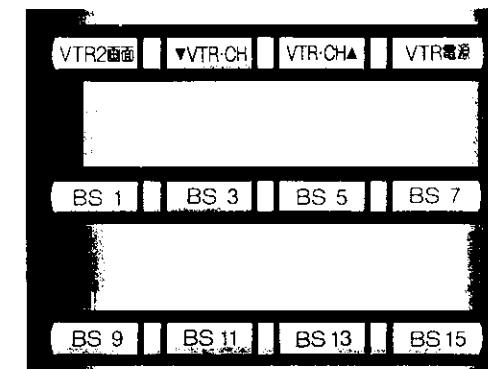
44 設定スイッチ

●リモコンのマルチページボタン (スイッチを切換えることにより、マルチページボタンの表示が変わります。)

●BSページ

衛星放送を楽しめます。12

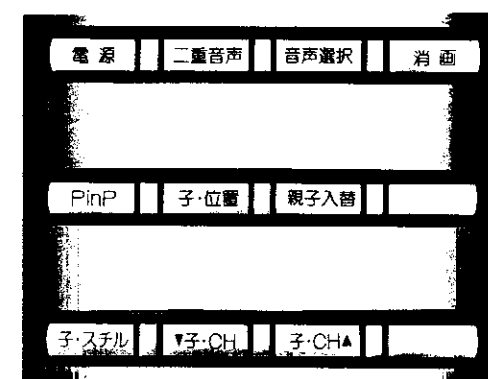
ビデオが接続されているときは、親子画面にして、2つのテレビ放送を同時に見ることができます。36



●BSデコーダ・PinPページ

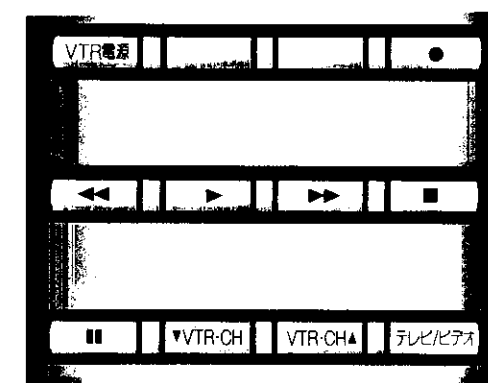
BSデコーダが接続されているときは、有料衛星放送 (WOWOW, セント・ギガなど) が楽しめます。58

親子画面が楽しめます。30



●VTR(ビデオ)ページ

ビデオが接続されているときは、ビデオの操作ができます。14

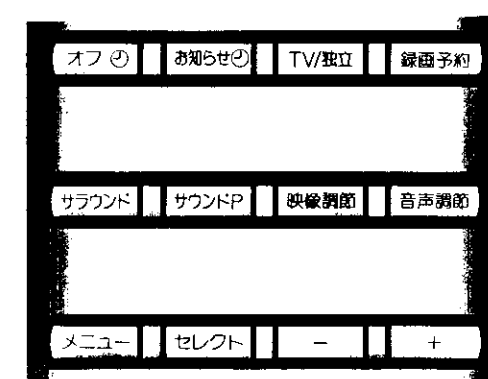


●AVコーティネイトページ

オフタイマー・お知らせタイマーなどの設定ができます。40

映像・音声の調節ができます。22

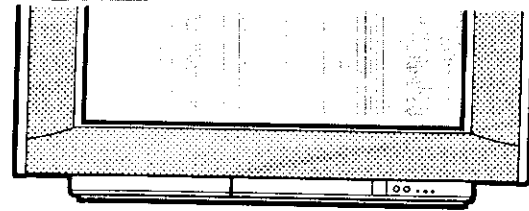
お好みに合わせて、テレビの設定を変えることができます。42



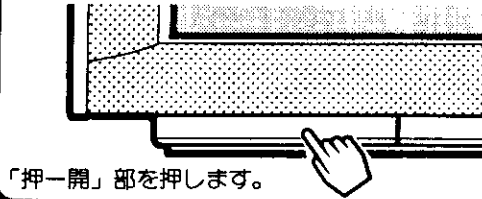
各部の名称(つづき)

テレビ本体

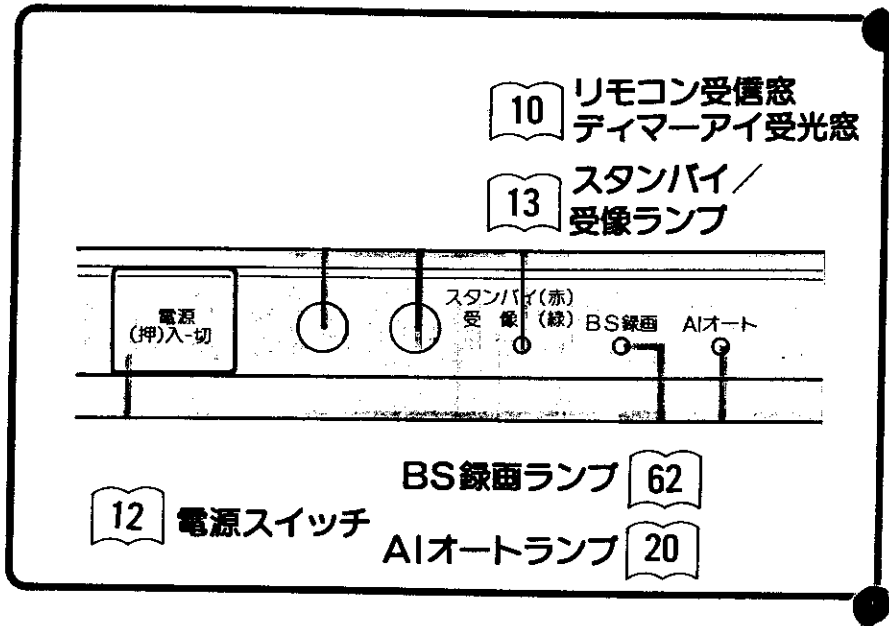
前面



前面とびらの開けかた



「押一開」部を押します。



セレクトボタン 18

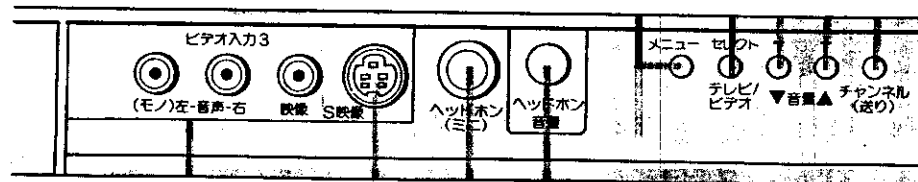
18 +, -ボタン

テレビ/ビデオボタン 18

18 音量ボタン

メニューボタン 18

18 チャンネル
(送り)ボタン



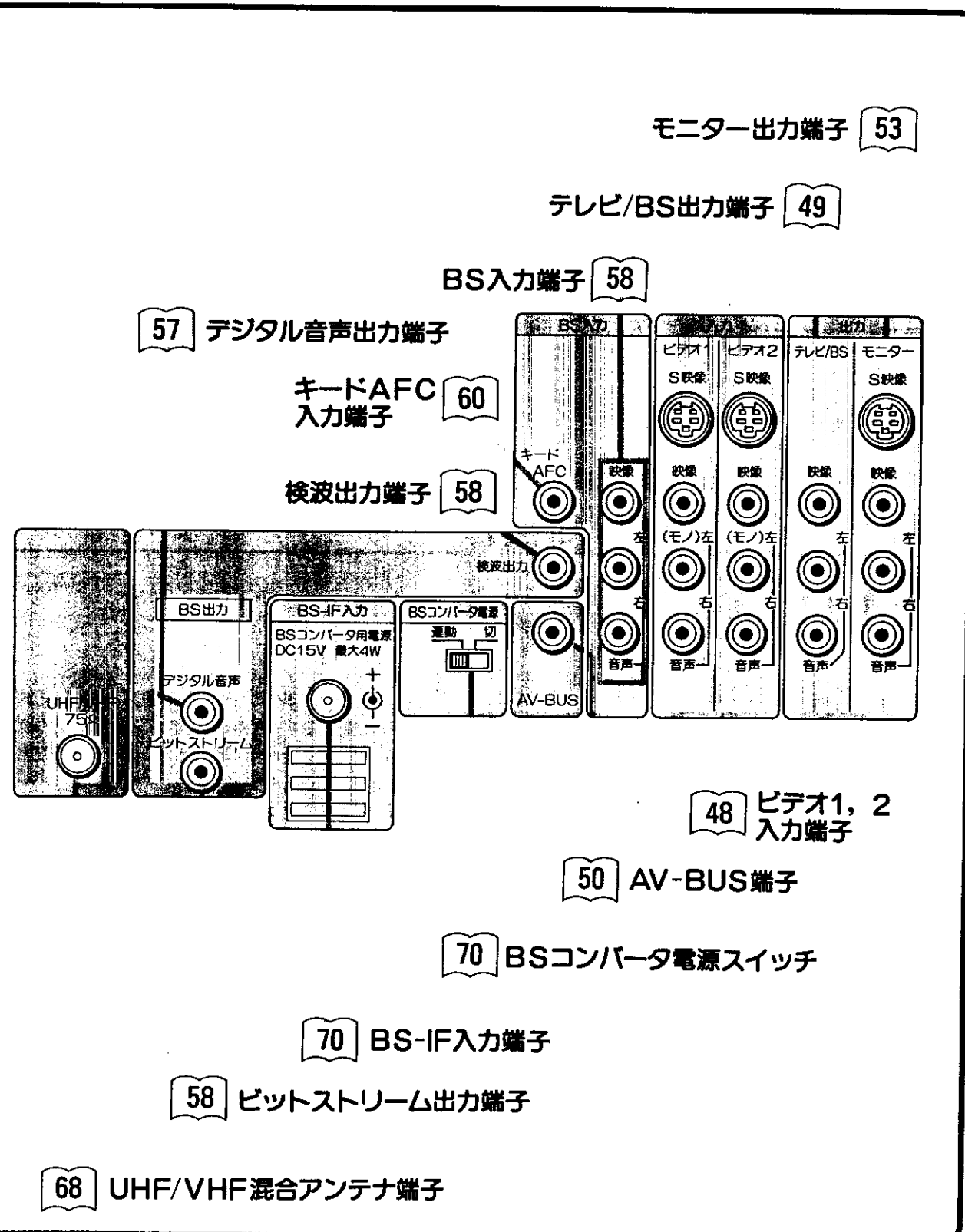
ビデオ3入力端子 52

35 ヘッドホン音量つまみ

S映像入力端子 52

35 ヘッドホン(ミニ)端子

後面

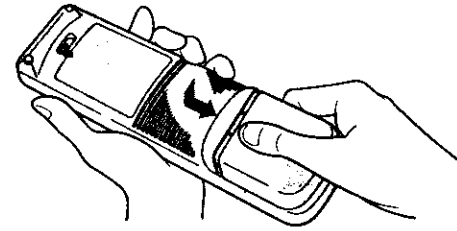


リモコンの使いかた

乾電池の入れかた

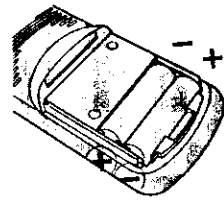
1 電池ぶたをはずす

電池ぶたを押しながら、矢印の方向にずらします。



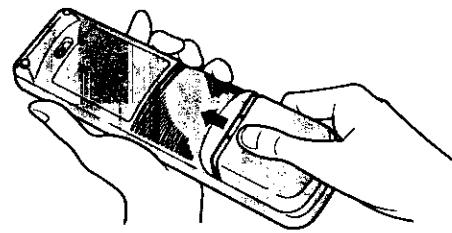
2 乾電池を入れる

付属の単3形乾電池を⊕, ⊖の表示どおりに入れます。

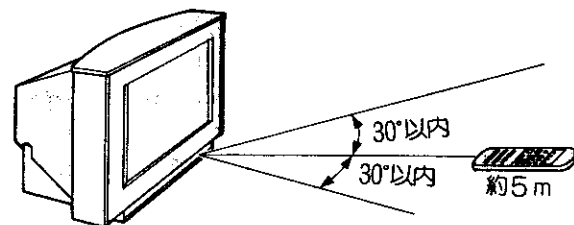


3 電池ぶたを閉める

電池ぶたを矢印の方向に押し戻します。



リモコンの取扱い



- リモコンは、本体のリモコン受信窓の正面から約5メートル、左30度 右30度の範囲内でお使いください。
- BSアコーデを操作するときは、BSアコーデのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。
- ビデオを操作するときは、ビデオのリモコン受信窓に向けてボタンを押してください。



乾電池の使用上のご注意

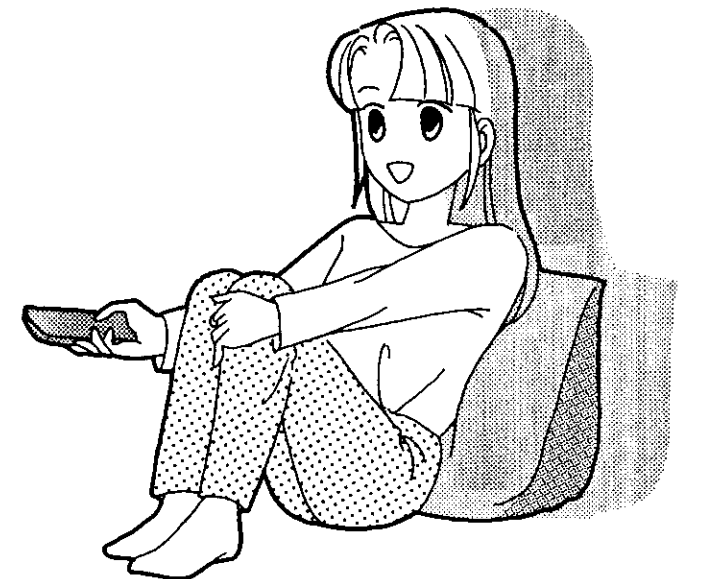
- 乾電池の誤った使い方は、液漏れや、破裂の危険につながりますのでご注意ください。
- 新しい乾電池と古い乾電池、種類の異なる乾電池（例えばマンガン乾電池とアルカリ乾電池）を混ぜて使用しないでください。
- 長時間ご使用にならない場合は、乾電池をリモコンから取出しておいてください。
- リモコンの操作がしにくくなったなら、乾電池を交換してください。



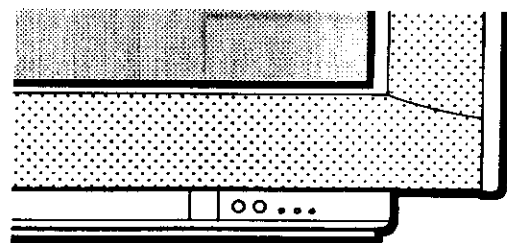
リモコンの使用上のご注意

- 落としたり、衝撃を与えないでください。
- 水をかけたり、ぬれたものの上に置かないでください。故障の原因になります。

基本の使いかた



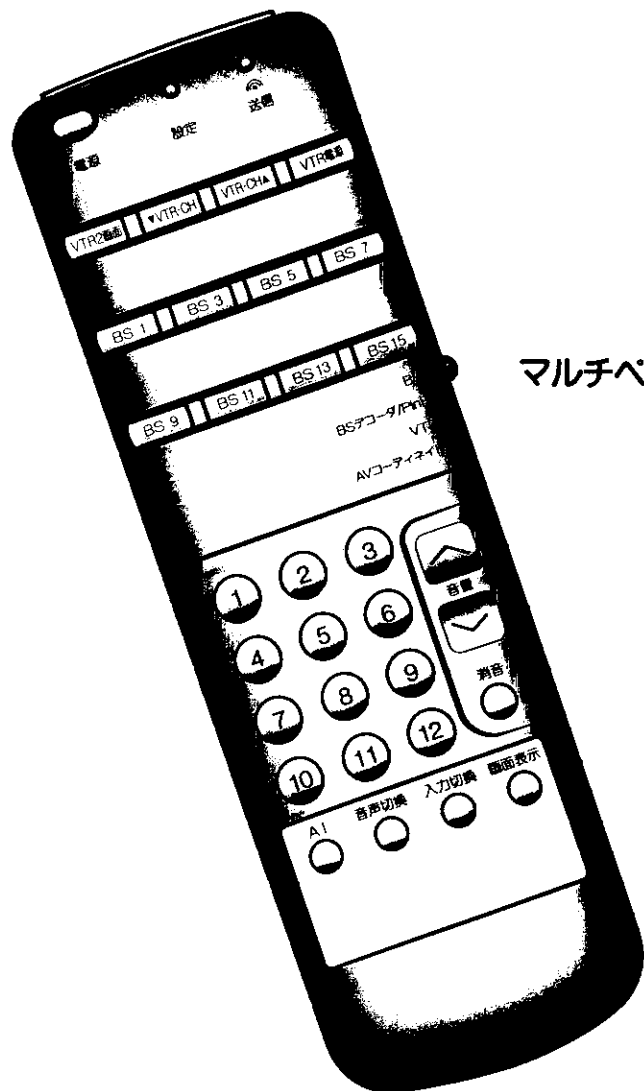
テレビ放送・衛星放送(BS)を見るには



準備

本体のスタンバイ/受信ランプが消えていると、リモコンでは電源が入りません。
まず本体の電源スイッチを押してください。
このときは、2の操作から始めてください。

1

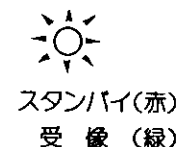


マルチページ切換スイッチ

3

1 電源を入れる

本体のスタンバイ/受信ランプが緑に点灯し、前に見ていたチャンネルが現われます。
電源を切るときは、もう一度押します。



2 チャンネルを選ぶ(①~⑫ BS1~BS15)

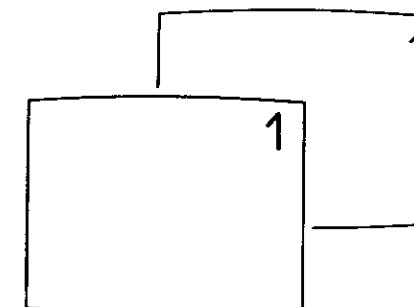
テレビ放送のときは、マルチページ切換スイッチの位置に関係なく選局できます。

BS放送のときは、マルチページ切換スイッチを「BS」の位置にします。

画面右上に選んだチャンネルが表示されます。

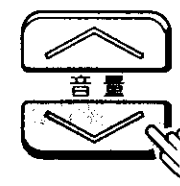
数秒後、表示が小さくなり、画面に残ります。

チャンネル表示を消すこともできます。 [66]



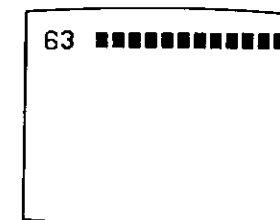
3 音量を選ぶ

音量の大きさが数字と■■■■□□で画面に表示されます。

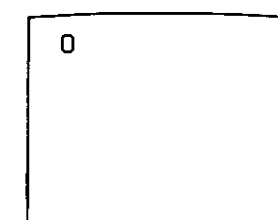


大きくなる

小さくなる



〈最大〉



〈最小〉

メモ 電源の切りかたについて

リモコンをご使用になる場合はリモコンの電源ボタンを押して電源を切ると、スタンバイ/受信ランプが赤く点灯します。次回はリモコンで操作できます。

メモ リモコンの操作は

リモコンでの操作はスタンバイ/受信ランプが点灯しているときのみ可能です。

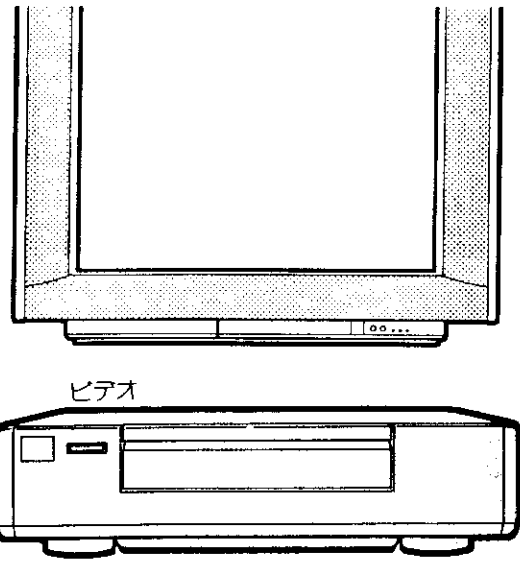
メモ 工場出荷時のチャンネル設定

本機は工場出荷時にVHF1~12チャンネルの12局、BSチャンネル1,3,5,7,9,11,13,15の8局を設定しています。チャンネルの設定は変更することもできます。 [72]

動作中に停電になったときのご注意

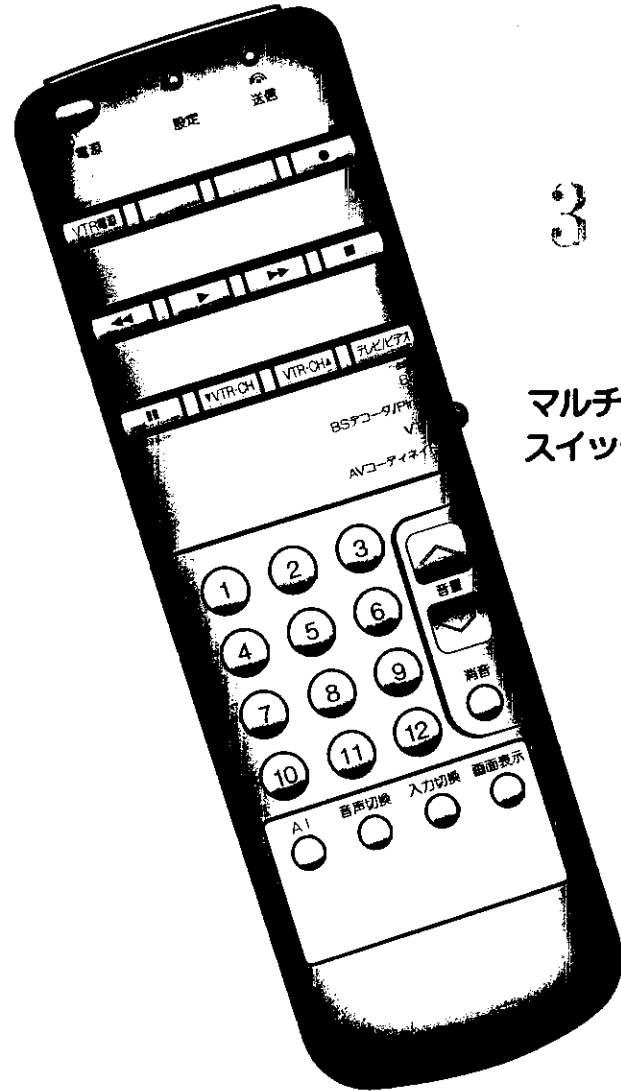
テレビが動作中に停電になった場合、停電の回復とともに電源が入ります。テレビから離れるときは本体の電源スイッチを切っておいてください。

ビデオを見るには



ビデオ

準備
 お手持ちのビデオを本機の入力端子に接続します。
 接続についての詳しい説明をご参照ください。[48]～[49]
 日立製AVコントロール、AV-BUS端子付ビデオと組み合わせると、操作が簡単になります。[50]～[51]

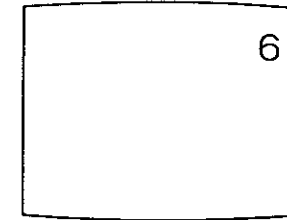


3
 マルチページ切換スイッチ

メモ ビデオの再生中にテレビを見るには
 途中でテレビを見るときは、入力切換ボタンを押して「テレビ」にするか、ご希望のチャンネルボタンを押してください。

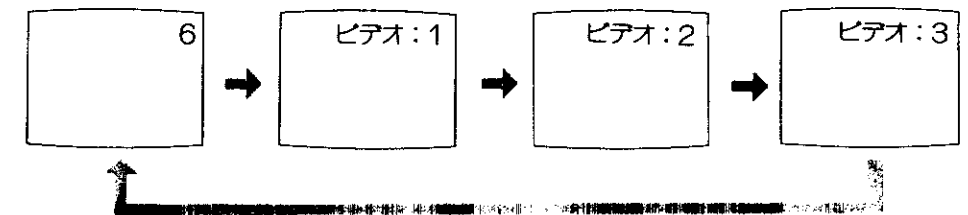
1 電源を入れる

前に見ていたチャンネルが現われます。
 (前にビデオを見ていたときは、ビデオ：1などのビデオ画面になります。)



2 入力切換ボタンを押して、ビデオ画面を選ぶ

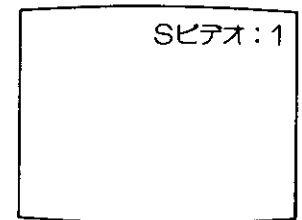
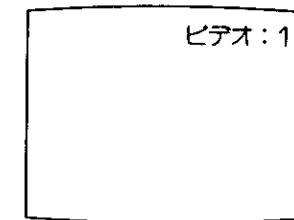
押すごとに、図のように切り替わります。
 お手持ちの機器が接続されているビデオ入力を選びます。



3 ビデオを再生する

S映像入力を接続しているときは、画面の入力表示部に「S」が表示されます。

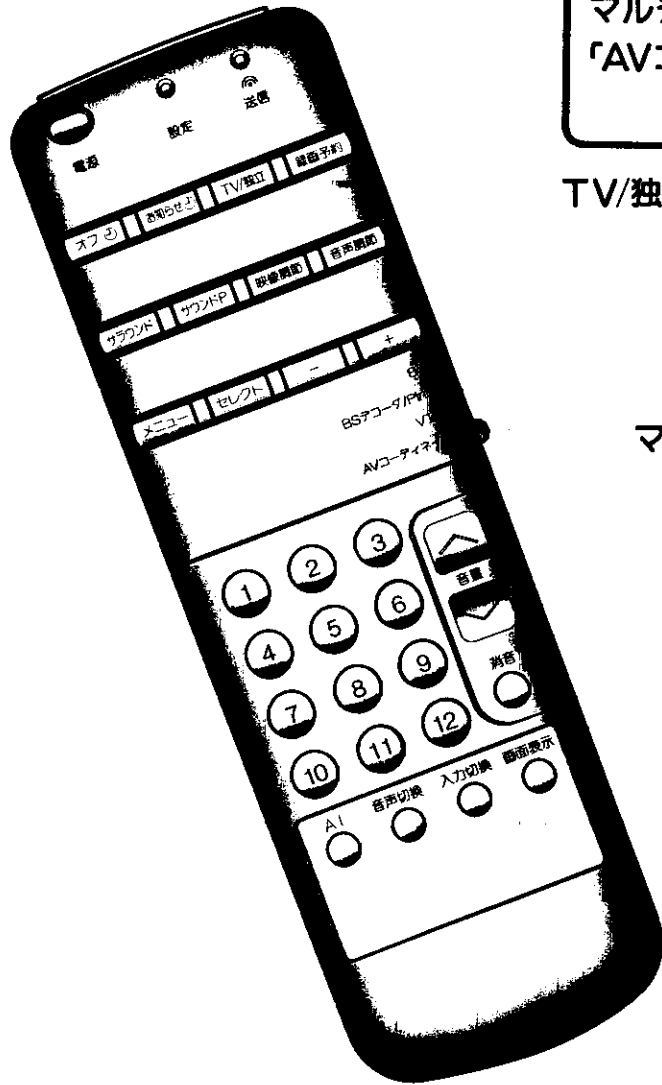
! 本機のリモコンで、お手持ちのビデオを操作するためには、あらかじめ、リモコン設定番号を合わせておく必要があります。[44]



音声内容の選びかた

二重音声放送およびステレオ放送のときには、2カ国語(二重)音声、ステレオ音声など音声内容を選ぶことができます。
衛星放送で「Aモード」音声のときは、「テレビ音声」「独立音声」を選ぶことができます。

準備
マルチページ切換スイッチを「AVコーディネイト」にする



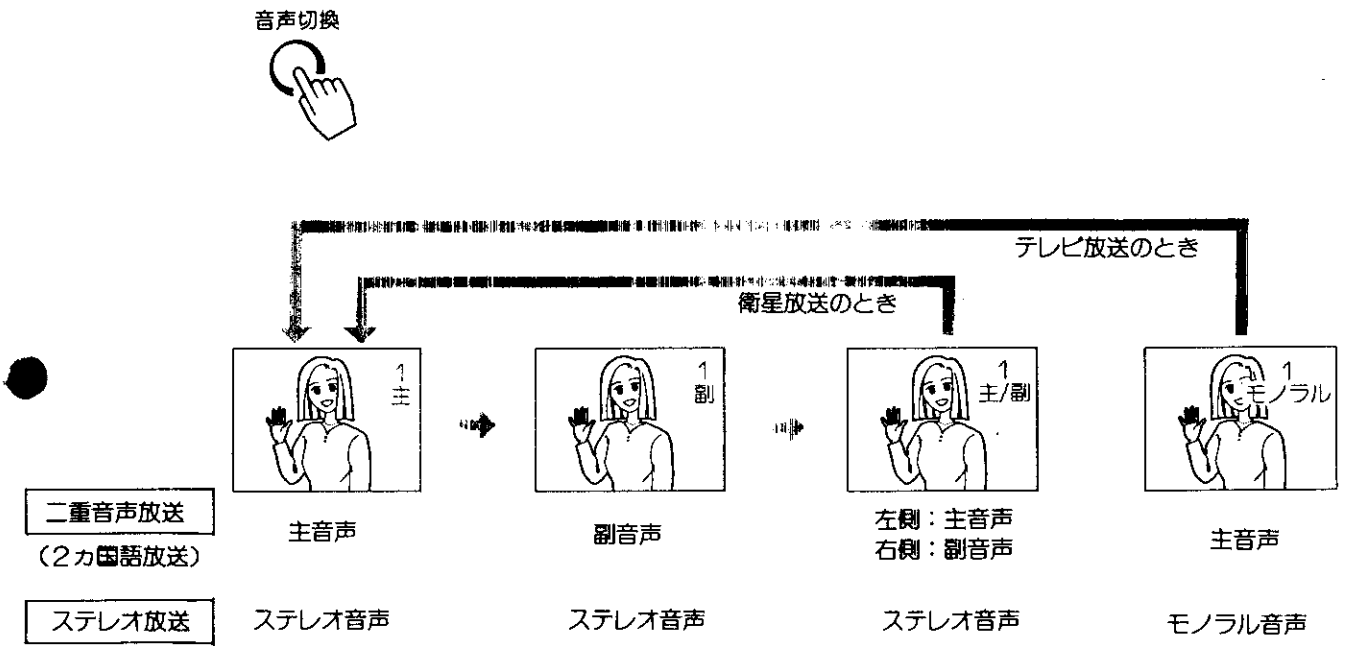
TV/独立ボタン

マルチページ切換スイッチ

音声切換ボタン

二重音声放送, ステレオ放送のとき

音声切換ボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



- テレビ放送と衛星放送はそれぞれ単独に設定できます。
- ステレオ放送で、電波が弱いとか雑音が多いなどステレオ音声聞きづらいときは、「モノラル」にすると聞きやすくなる場合があります。「モノラル」にすると、ステレオ音声ではお楽しみいただけません。

メモ 主音声と副音声について

- 洋画やニュースなどの2カ国語放送のとき、日本語に吹換えて送られてくる音声を「主音声」、原語のまま送られてくる音声を「副音声」といいます。
- 放送によっては「主音声」を原語で、「副音声」を日本語で送る場合があります。

メモ 独立音声放送について

BS-5チャンネル、WOWOW(JSB)の独立音声放送として、セント・ギガ(衛星デジタル音楽放送)が放送されています。(1992年3月現在)
セント・ギガを聴くにはWOWOWとは別に受信契約が必要です。有料の独立音声放送は、信号がスクランブル化されていますので、そのままでは受信できません。(選んでも無音となります。)

メモ 衛星放送の音声方式について

「Aモード」と「Bモード」の2種類があります。

Aモード

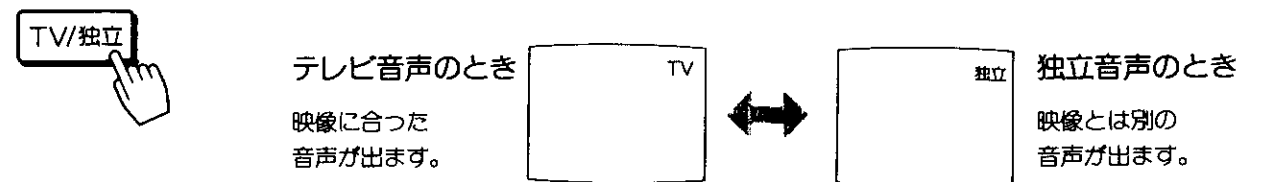
- FM放送なみの音声を楽しめます。
- テレビの画面に関連した「テレビ音声」とテレビ画面と全く関係ない「独立した音声」が送られてきます。

Bモード

- コンパクトディスクなみの高品位の音声を楽しめます。
- 「テレビ音声」だけが送られてきます。

衛星放送のとき

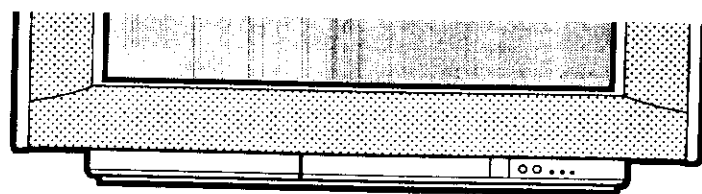
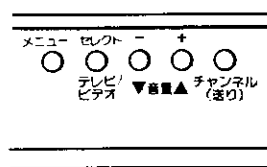
衛星放送の音声Aモードのとき、テレビ音声と独立音声の選択ができます。TV/独立ボタンを押すごとに「TV」と「独立」に切り替わります。



- 独立音声放送がないとき
自動的にテレビ音声を選択されます。
- 独立音声放送を選んだとき
チャンネルを変えたり、電源を切ると、「独立音声」は解除され、「テレビ音声」にもどります。

本体で操作するには

お手近にリモコンがないときは、本体での操作もできます。



電源を入れる

スタンバイ/受像ランプが緑に点灯します。
電源を切るときは、もう一度押します。

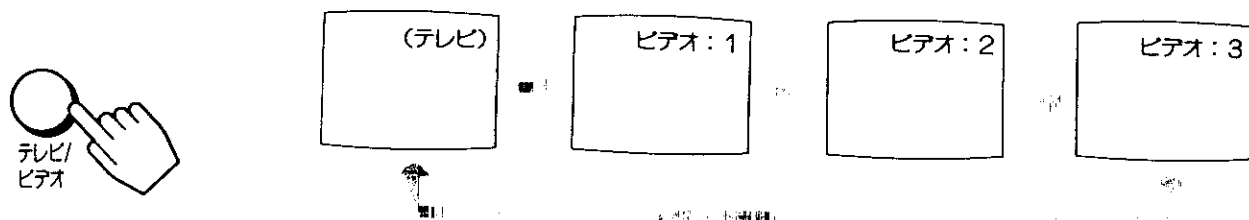


スタンバイ(赤)
受像(緑)

スタンバイ/受像ランプが赤く点灯しているとき(スタンバイ状態)に電源スイッチを押すと、ランプが消えますので、もう一度電源スイッチを押してください。

テレビ/ビデオで「テレビ」を選ぶ

テレビ/ビデオボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



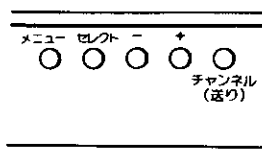
チャンネルを選ぶ

押す: 1 → 2 → 12 → BS1 → BS15の順に変わります。



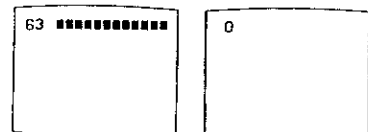
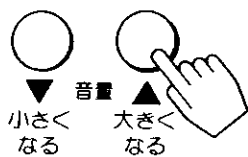
メモ 本体で映像の調節などをするには

メニューボタン、セレクトボタン、+、-ボタン、チャンネル(送り)ボタンを使って「映像を調節するには」[24]、「お好みに合わせて設定を変えたいとき」[42]、「受信チャンネルの設定」[72]の操作ができます。

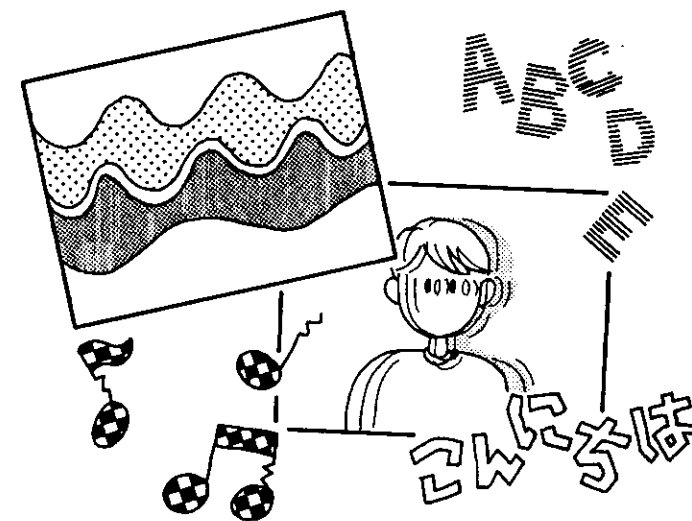


音量を調節する

音量の大きさが数字と■■■■□□で画面に表示されます。

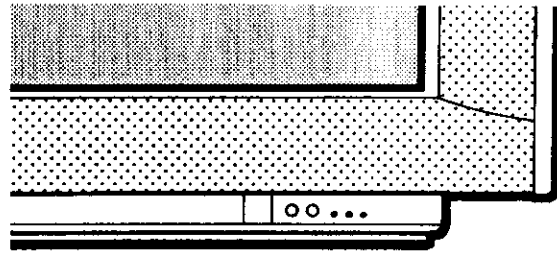


映像・音声の調節



映像・音声の自動調整(AIオート)について

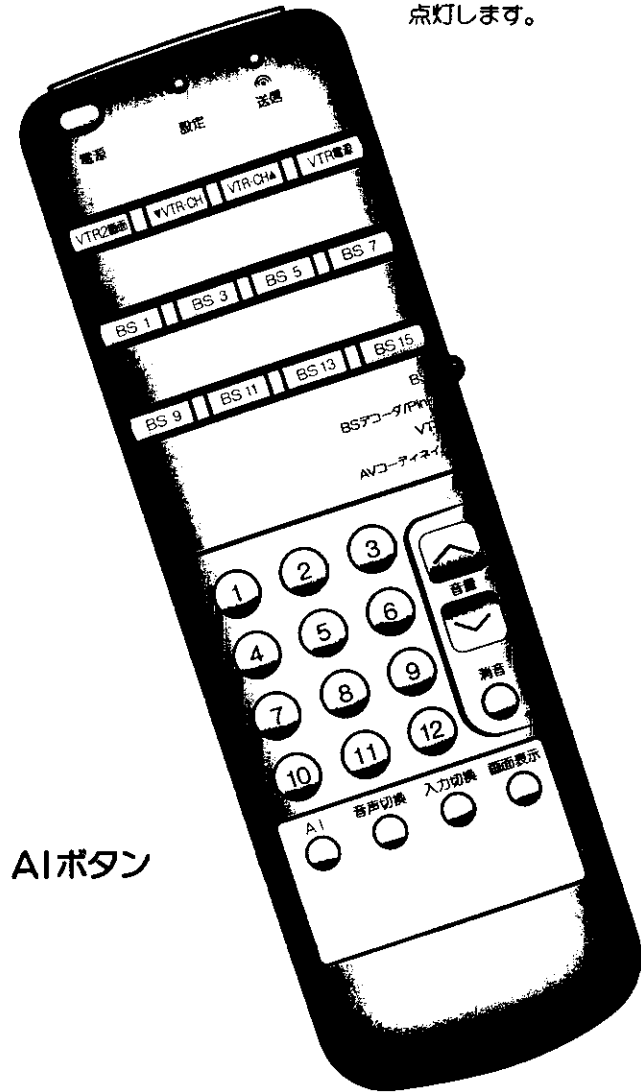
「AIオート」は放送信号、周囲の環境に合わせてより適した映像・音声に自動的に調整する機能です。ふだんは「AIオート」で使用されることをおすすめします。ご自分でお好みの映像・音声に調節したいときは、「AIマニュアル」をお選びください。



AIオート



「AIオート」でご使用のとき点灯します。



AIボタン



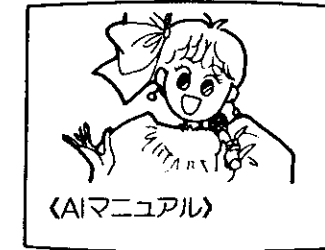
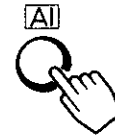
「AIオート」でご使用のとき 注意

「AIオート」を選ぶと、映像、音声は自動調整されるため、明るさ、色あいの調節 [22]、映像機能 [24]、サウンドプログラム、音声調節 [26] の操作はできなくなります。

AI機能の選びかた

AIボタンを押す

ボタンを押すと、AI機能の状態が画面に表示されます。ボタンを押すごとに「AIオート」と「AIマニュアル」に切り替わります。



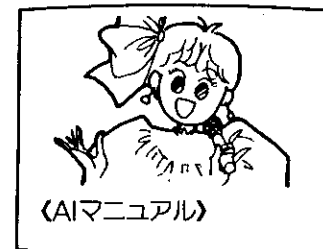
● AIオート



映像、音声の調整をAI機能にまかせて自動的に調整させたいときに選びます。

しっとりとおちついた映像で部屋の明るさが変わっても見やすい明るさに自動調整します。音は放送内容により人の声を強調したり、臨場感あふれる音場を再生するサウンドに自動調整します。

● AIマニュアル



自分でお好みの画質、音質に調節したいときに選びます。

AI機能が解除されるので自分で画質、音質の調節をすることができます。

22 ~ 28

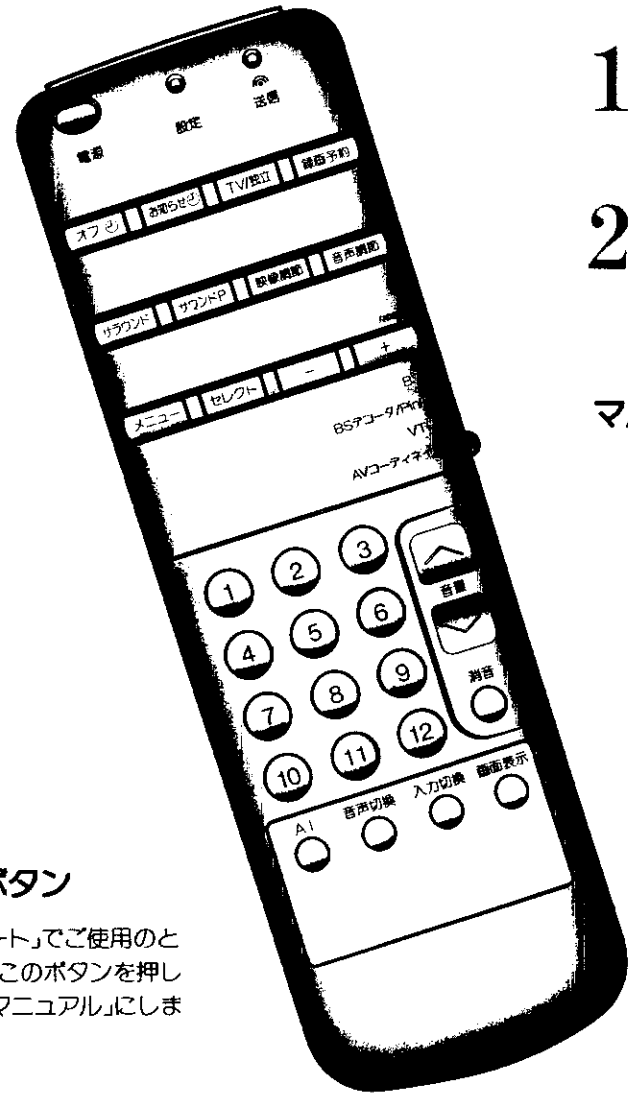
映像を調節するには 「AIオート」の状態で使用される場合は、22～25の調節は必要ありません。

お好みに合わせて明るさ、色あい、色の濃さ、黒レベル、画質の調節ができます。「AIマニュアル」にしてから操作してください。

明るさ、色あいなどの調節

準備

- AIボタンで「AIマニュアル」にする 21
- マルチページ切換スイッチを「AVコーディネイト」にする



AIボタン

「AIオート」でご使用のときは、このボタンを押して「AIマニュアル」にします。

1

2

マルチページ切換スイッチ

1 映像調節ボタンを押して、調節項目を選ぶ

ボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



明るさ → 色あい → 色の濃さ

表示なし ← 画質 ← 黒レベル

(操作中に画面表示が消えた場合には、もう一度、映像調節ボタンを押して、映像調節の画面を出し、操作を続けてください。)

明るさ	-23
色あい	+11
色の濃さ	+9
黒レベル	-10
画質	+1
表示	明・暗

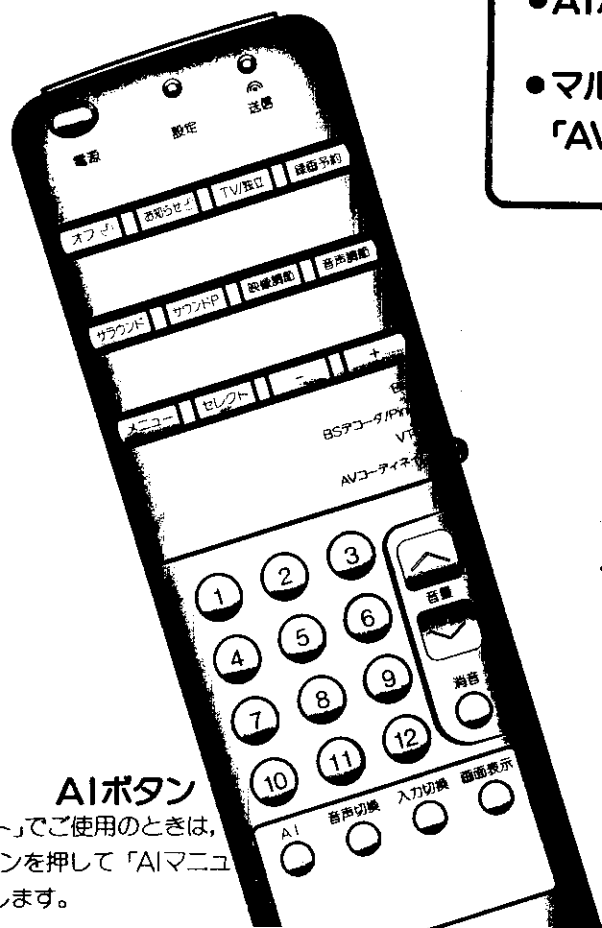
2 -, +ボタンを押して、調節する

映像調節項目			調節のポイント
明るさ	 暗くなる	 明るくなる	周囲の明るさに合わせて、見やすく 表示が「明るさ--」となって調節できないときは 24 の
色あい	 赤っぽくなる	 緑っぽくなる	肌色がきれいに 見えるように
色の濃さ	 色が淡くなる	 色が濃くなる	お好みの濃さに (やややす目の方が 自然です)
黒レベル	 暗い部分がより暗くなる	 暗い部分が明るめになる	黒髪の濃さに合わせて、見やすく
画質	 やわらかな画質になる	 くっきりとした画質になる	ふだんは中央で 柔らかい感じにしたい ときには一側へ

映像を調節するには(つづき)

お好みに合わせて、フレッシュグリーン(緑色を鮮やかに再現する)、ティマーコントロール(映像の明るさをおさえる)、ノイズリデュース(映像のノイズを目立たなくする)の映像機能を選べます。
「AIマニュアル」にしてから操作してください。

映像機能の選びかた



1,
2,

AIボタン

「AIオート」でご使用のときは、このボタンを押して「AIマニュアル」にします。

メモ 映像機能の効果


フレッシュグリーン(オン)

画面の中の緑色を一層鮮やかな色に再現します。また、画面の中の肌色が緑っぽくなったり、赤っぽくなったりするのを防ぎます。

ティマーコントロール(オン)

暗いお部屋でご覧になる場合など、周囲の明るさに合わせ、自動的に目が疲れなように映像の明るさを調節します。

準備

- AIボタンで「AIマニュアル」にする 
- マルチページ切替スイッチを「AVコーデネイト」にする

3, 5
5

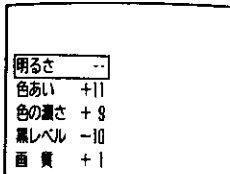
マルチページ切替スイッチ

ノイズリデュース

- 〔YNR〕…電波の弱いときに生じる小さな点状ノイズ(輝度ノイズ)を軽減します。
- 〔CNR〕…ピチオやピチオディスクプレーヤー使用時に生じやすいカラーノイズを軽減します。
- 〔DNR〕…YNRとCNRが両方動作します。

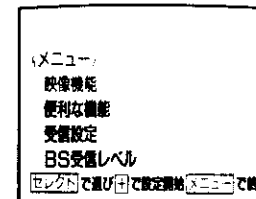
ティマーコントロール(オン)のときのご注意

- ティマーコントロールが(オン)のときには、映像調節ボタンを押すと右図のような表示が出ます。このときには、明るさの調節はできません。

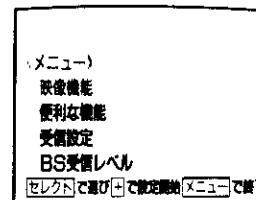


- 明るさを調節するときは、(オフ)にします。

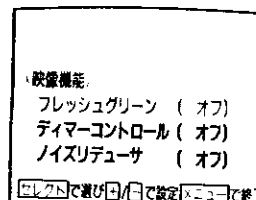
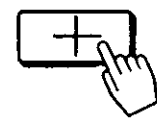
1 《メニュー》画面を出す



2 「映像機能」を選ぶ

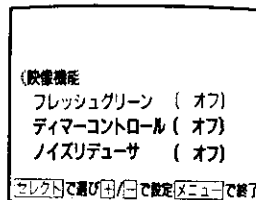
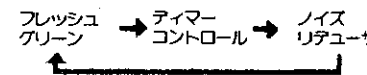


3 《映像機能》画面を出す



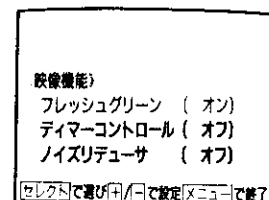
4 調節したい機能を選ぶ

ボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



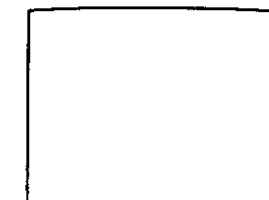
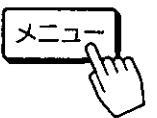
5 お好みの機能に設定する

+, -ボタンを押すごとに、つぎのように切り替わります。



フレッシュグリーン	オフ ↔ オン
ティマーコントロール	オフ ↔ オン
ノイズリデュース	オフ → YNR DNR → CNR

6 設定を完了する

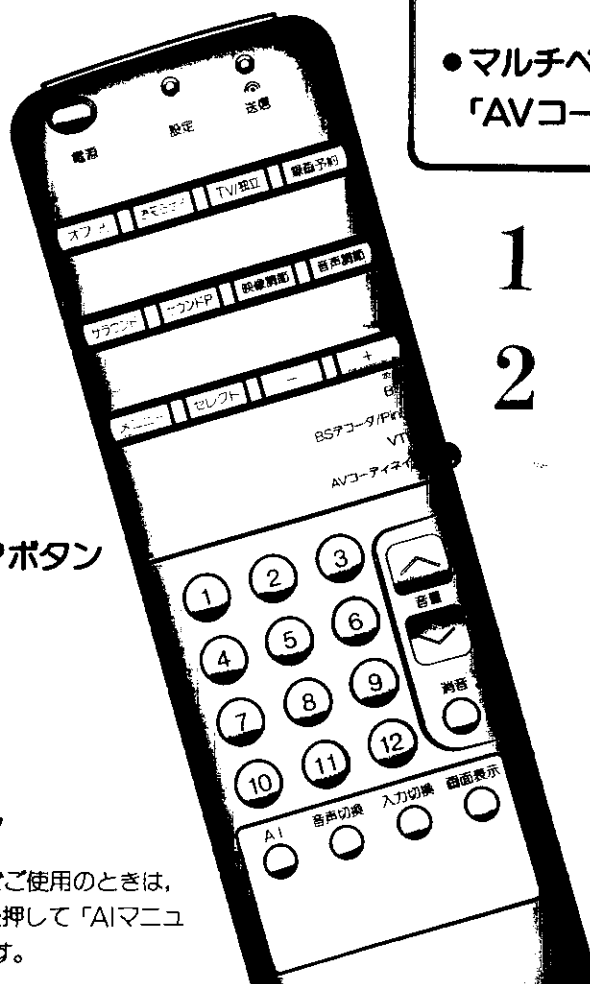


音声を調節するには「AIオート」の状態で使用される場合は、**26**～**28**の調節は必要ありません。

サウンドプログラムにより、ナレーション、ミュージック、シネマなどに適した音を選べます。
また、お好みに応じて高音、低音、バランスの調節ができます。
「AIマニュアル」にしてから操作してください。

準備

- AIボタンで「AIマニュアル」にする **21**
- マルチページ切換スイッチを「AVコーデイナイト」にする



1
2

マルチページ切換スイッチ

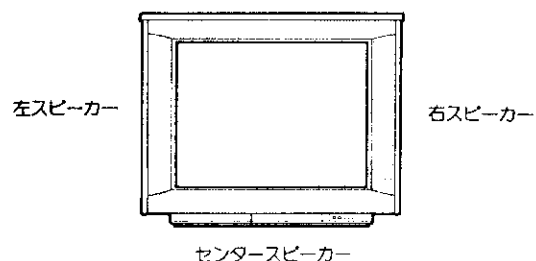
サウンドPボタン

AIボタン

「AIオート」でご使用のときは、このボタンを押して「AIマニュアル」にします。

メモ 本機のスピーカーシステムについて

このテレビには、左右のスピーカーに加え、前面下部にセンタースピーカーが装備されています。「AIオート」ではこの3つのスピーカーを使い映画や音楽、ドラマなどの音声を一層効果的に聴けるように自動調整します。



左スピーカー

右スピーカー

センタースピーカー

メモ サウンドプログラムの効果

標準

左右スピーカーのみを使用し、低音域から高音域まで十分再生します。

ナレーション

ニュース番組など人の声を中心の番組に適しています。人の声をセンタースピーカーを中心に明瞭に再生します。

ミュージック

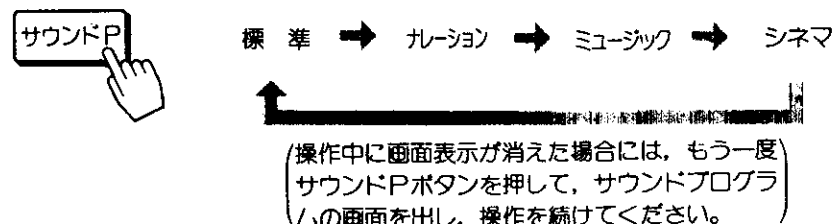
音楽番組などに適しています。左右スピーカーを使い、低音域を強調し高音域も十分に再生、メリハリのある音にします。

シネマ

映画番組などに適しています。低音は左右スピーカーから、人の声はセンタースピーカーから再生します。

サウンドプログラムの選びかた サウンドPボタンを押す

ボタンを押すことに、図のように切り替わります。

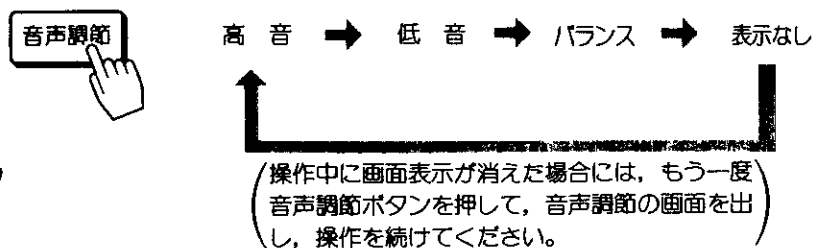


サウンドプログラム)
標準
ナレーション
ミュージック
シネマ

高音、低音、バランスの調節

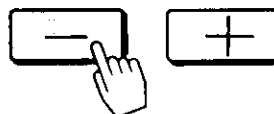
1 音声調節ボタンを押して、調節項目を選ぶ

ボタンを押すことに、図のように切り替わります。



高音 -6
低音 -10
バランス +4
[-] [-] [+]

2 -、+ボタンを押して、調節する



音声調節項目	-	+
高音	高音がおさえられる	高音が強調される
低音	低音がおさえられる	低音が強調される
バランス	左スピーカーの音が強調される	右スピーカーの音が強調される

音声を調節するには(つづき)

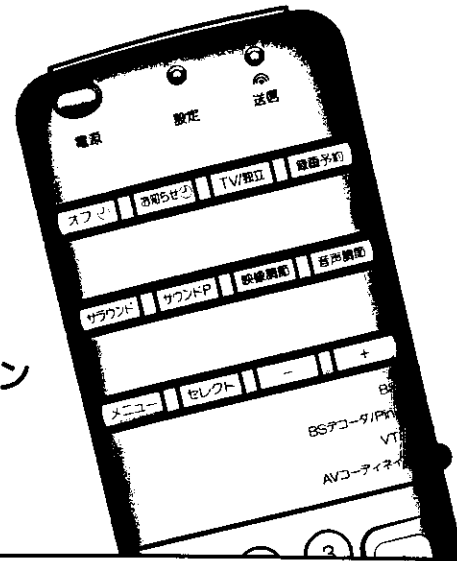
サラウンドの選びかた

サラウンドはコンサートホールで演奏される音楽のような臨場感をご家庭で簡単に楽しめるようにした機能です。

サラウンドはテレビ放送やビデオ、ビデオディスクの音声がステレオのときご使用ください。

「A1マニュアル」にしてから操作してください。

サラウンドボタン



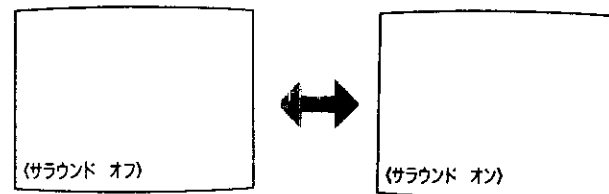
準備

- A1ボタンで「A1マニュアル」にする **21**
- マルチページ切換スイッチを「AVコーデイネイト」にする

マルチページ切換スイッチ

サラウンドボタンを押す

ボタンを押すことに、オン、オフが切りかわります。

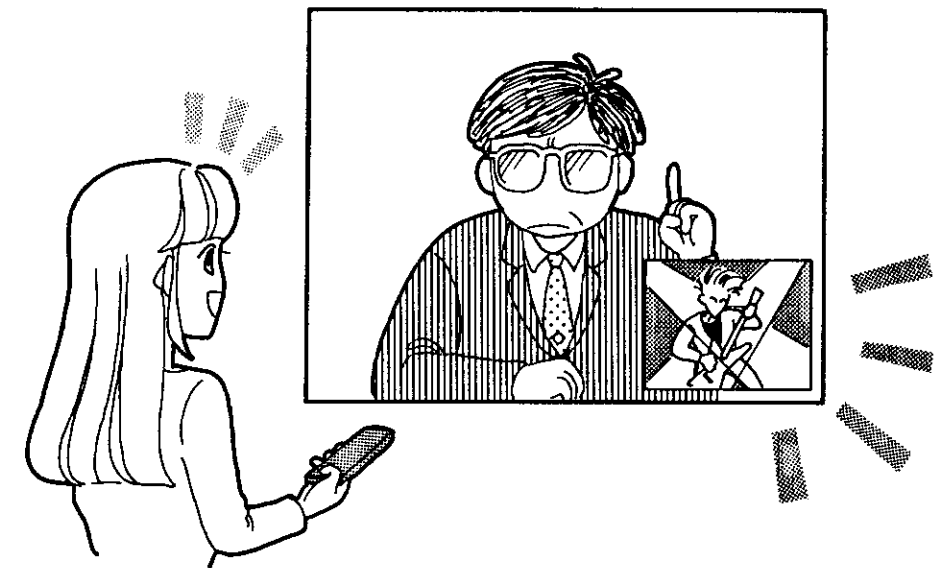


メモ ちよつとひとこと

モノラル放送やステレオ放送であっても「モノラル」の設定にしているとき(18)は、サラウンドの効果はありません。

ステレオ放送時雑音が多いとき、サラウンドをオンにすると雑音が強調されて聞こえる場合があります。このようなときには音声の調節で高音を一側にする(27)か、またはサラウンドをオフにしてください。

便利な使いかた

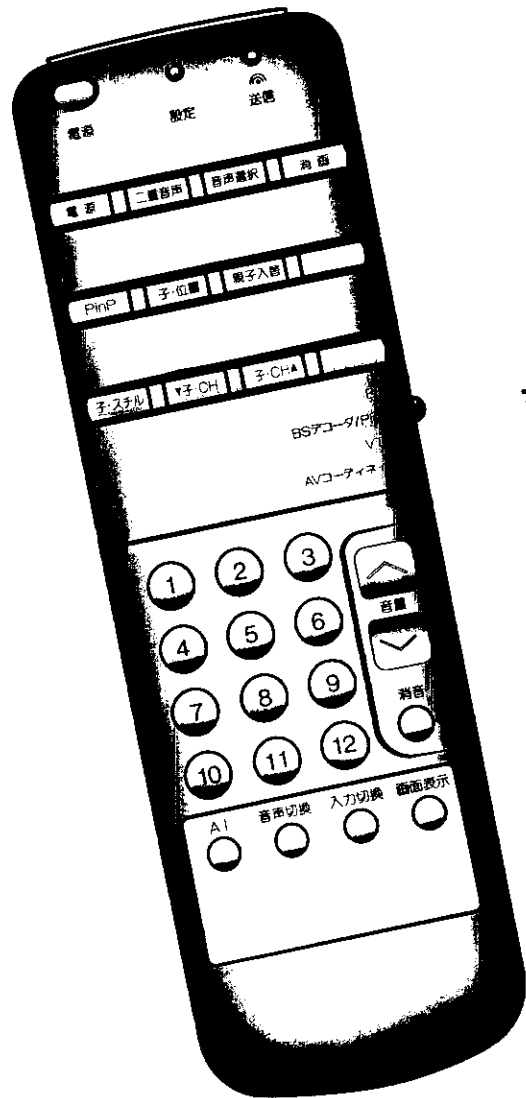


画面を止めて見たいとき

料理番組やハガキの宛先など文字画面を書き写したいときや、スポーツ競技の決定的瞬間を止めて見たいとき、子画面に静止させて見ることができます。

準備

マルチページ切換スイッチを「BSデコーダ/
PinP」にする



PinPボタン

子・スチルボタン

マルチページ切換スイッチ

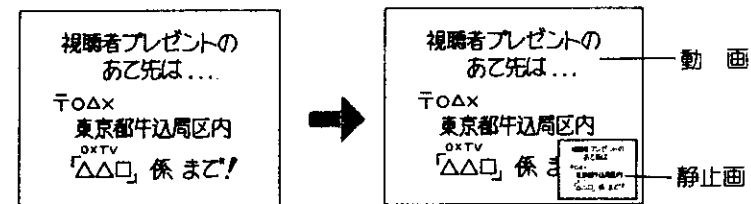
メモ ちよつとひとこと

小さな文字など、映像の状態によっては子画面の映像が見えにくい場合があります。

メモ 子画面の表示位置について

画面の右下、左下、左上、右上のいずれかに変えられます。 35

子・スチルボタンを押す

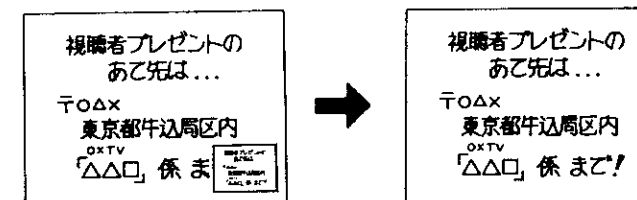


- ボタンを押したときの画面が子画面になって静止します。
- もう一度ボタンを押すと静止した子画面の映像は動き始めます。再び止めるには、ボタンを押します。
- 静止映像は記憶されませんので、一度子画面を消したり、親・子画面を入換えたりすると、静止画は解除されます。

子画面の取消しかた

PinPボタンを2回押す

1回目で子画面の画面が小さくなり、
2回目で消えます。

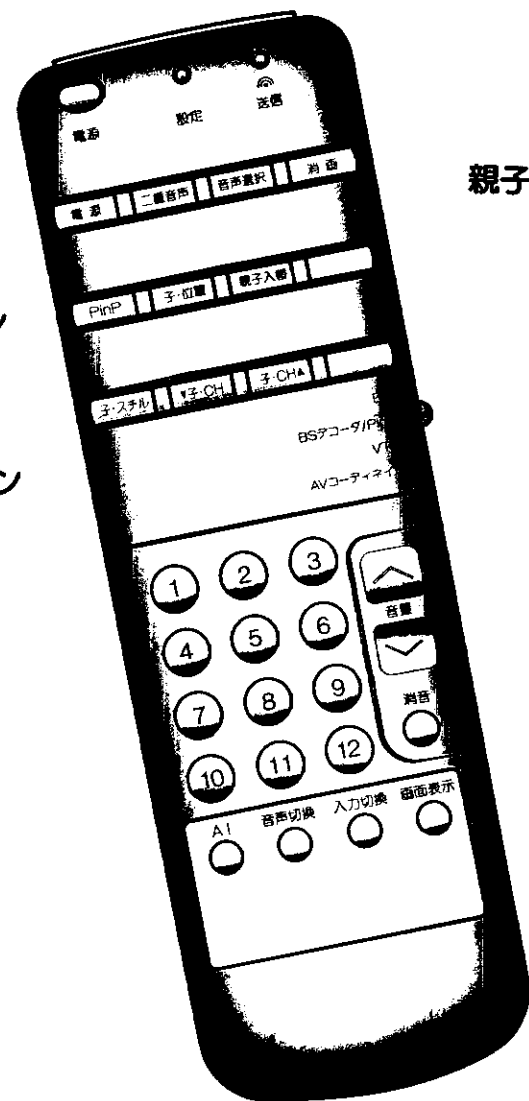


親子画面(PinP)の楽しみかた

テレビ放送, 衛星放送, ビデオのいずれか2つを親子画面にして, 同時に見ることができます。

準備

マルチページ切換スイッチを「BSデコーダ/
PinP」にする



PinPボタン

▼, ▲子・CHボタン

親子入替ボタン

マルチページ切換スイッチ



親子画面でご使用時のご注意

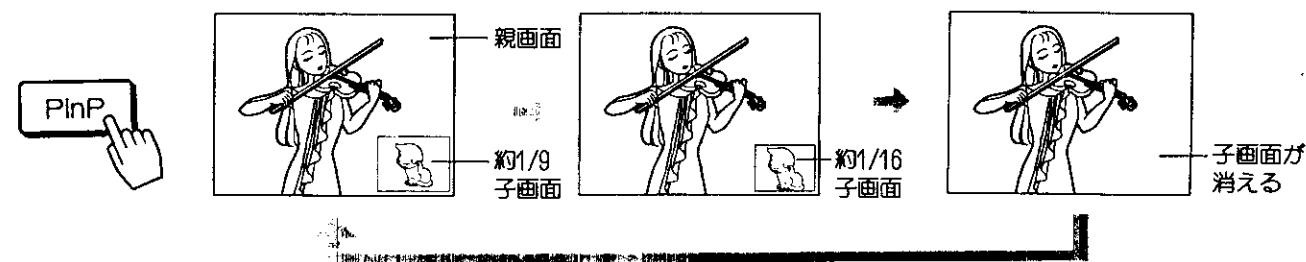
●このテレビを営利目的, または公衆に視聴させることを目的として, 喫茶店やホテル等において, ピクチャーインピクチャー機能を使用されますと, 著作権法で保護されている著作者の権利を侵害するおそれがありますのでご注意ください。

●ピクチャーインピクチャー機能をご使用になる場合長時間同じ位置に子画面を表示するとブラウン管に映像が焼き付く恐れがありますので, 子画面の表示位置を変える等の工夫をしてご使用ください。

親子画面にするとき

PinPボタンを押す

ボタンを押すごとに, 図のように切り替わります。

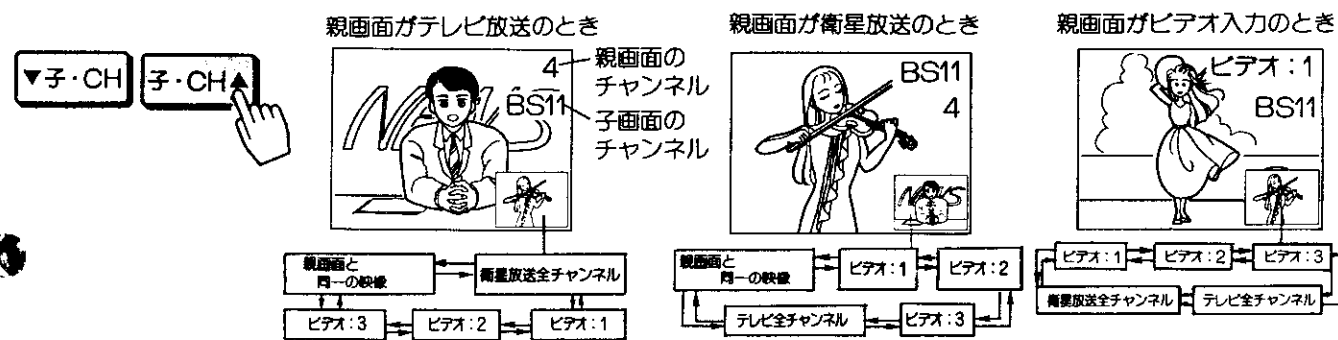


- 子画面が画面右下, 右上, 左下, 左上のいずれかに出ます。
- 子画面には前に見ていたプログラム(テレビ, 衛星放送, ビデオ)が映ります。

子画面のチャンネルを変えたいとき

▼, ▲子・CHボタンを押す

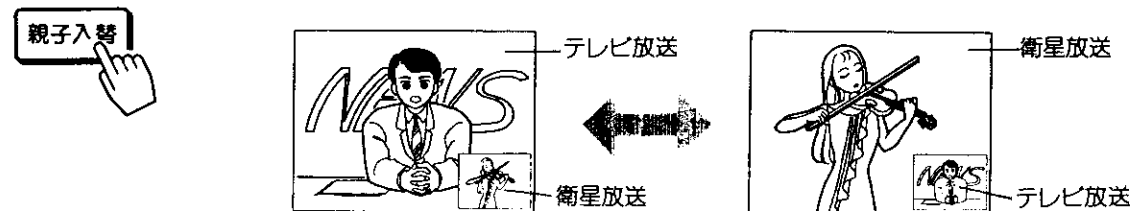
ボタンを押すごとに, 図のように子画面の映像が切り替わります。子画面のチャンネルは白色で表示されます。



親画面と子画面を入換えたいとき

親子入替ボタンを押す

ボタンを押すごとに, 子画面と親画面が入替わります。

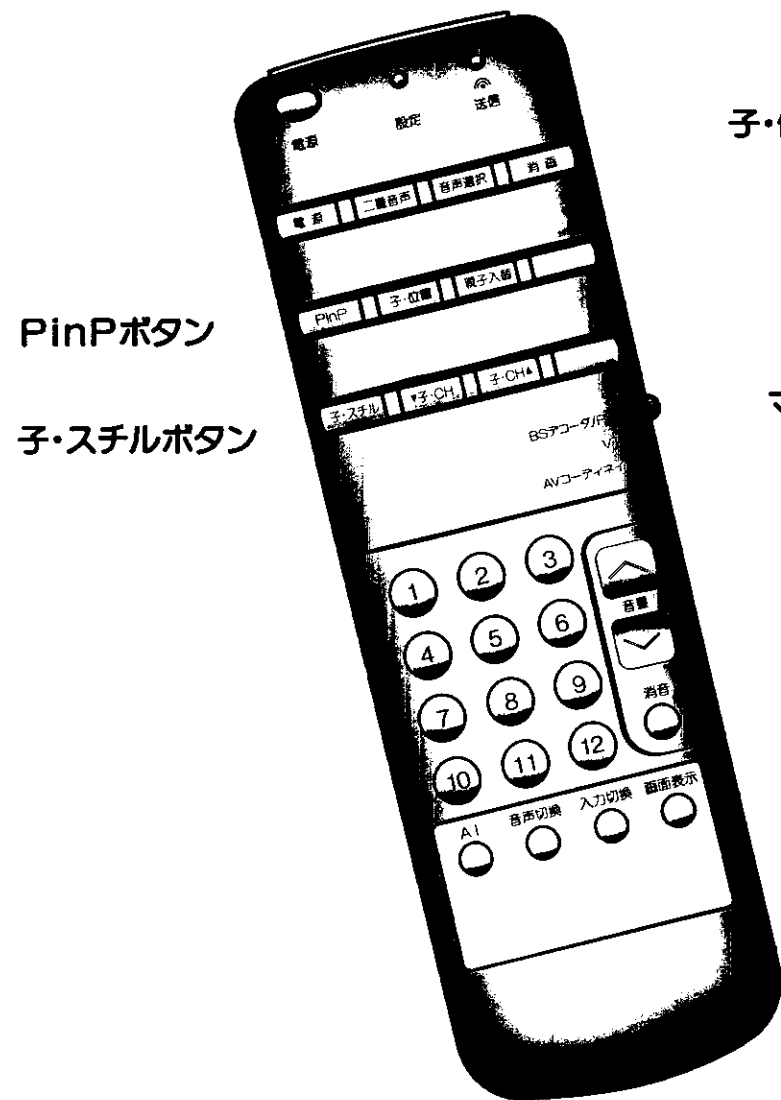


親子画面(PinP)の楽しみかた(つづき)

子画面の位置を変えたり、子画面を静止画にして楽しむこともできます。

準備

- マルチページ切換スイッチを「BSデコーダ/PinP」にする
- PinPボタンを押して、親子画面にする



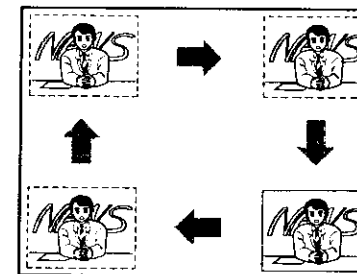
子・位置ボタン

マルチページ切換スイッチ

子画面の位置を変えたいとき

子・位置ボタンを押す

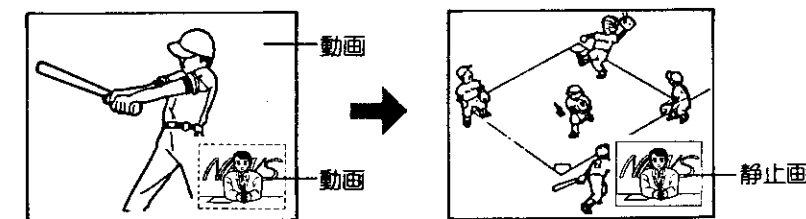
ボタンを押すことに、子画面の位置が変わります。



子画面を静止画にしたいとき

子・スチルボタンを押す

ボタンを押すと、子画面が静止画になります。再度押すと、子画面が動画にもどります。

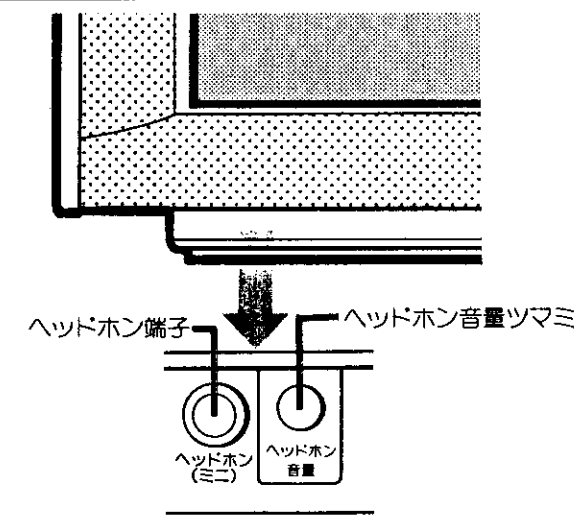


子画面の音声を聞きたいとき

ヘッドホン(別売)で聞く

子画面の音声は前面のヘッドホン(ミニ)端子に別売りのミニプラグヘッドホンをつなぐと聞くことができます。音量はヘッドホン音量ツマミで調節できます。

ヘッドホンをつないでも子画面の音声が聞けないときは、**[42]**を見て、PinP中のヘッドホン音声(子画面)を選択してください。

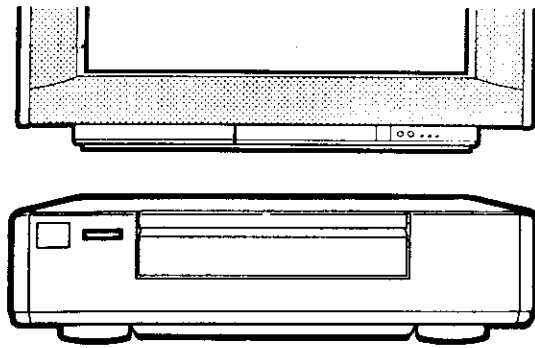


子画面の取消しかた

子画面が消えるまでPinPボタンを押す

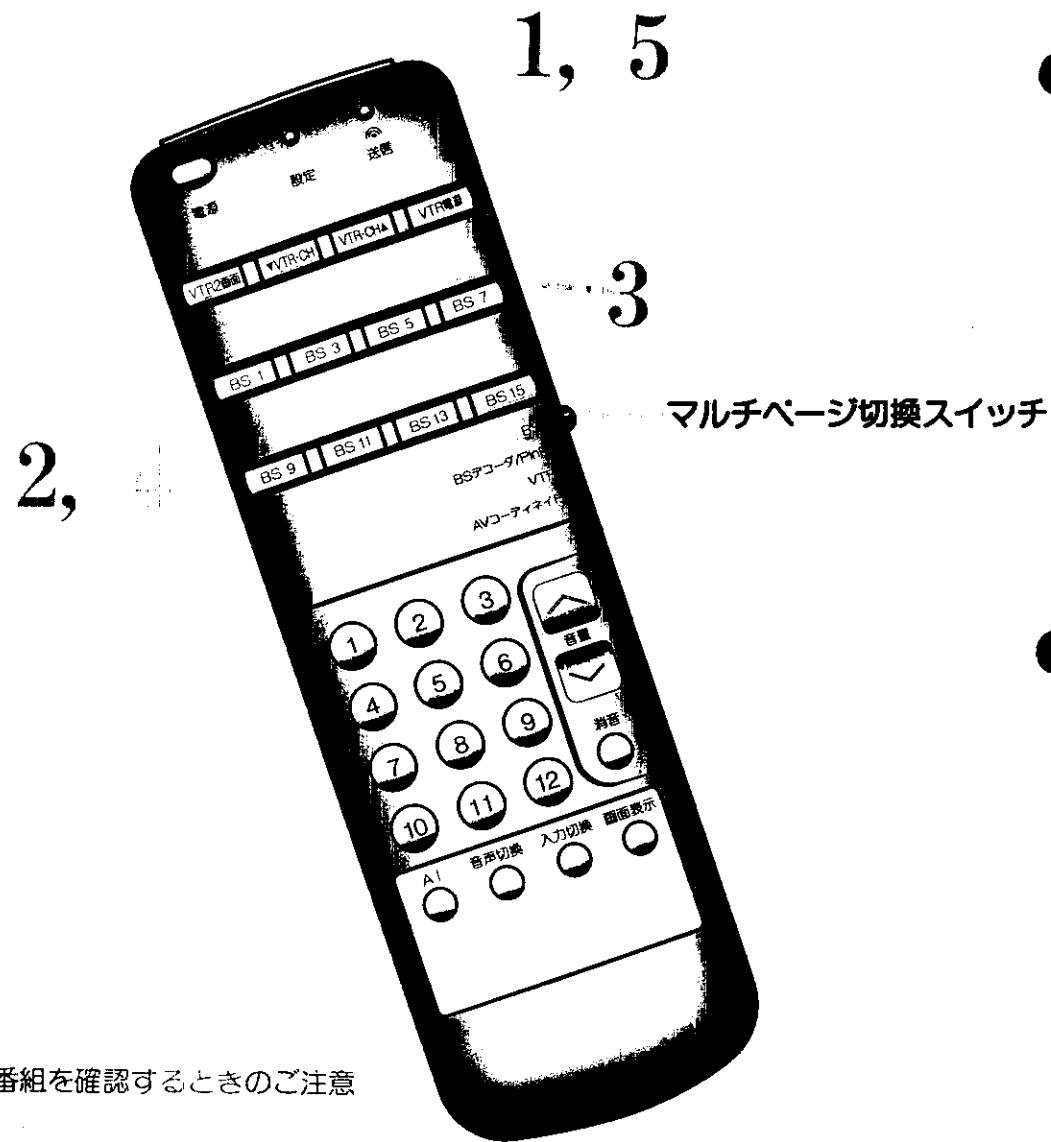
子画面で裏番組を確認するには

ビデオが接続されていると、子画面にビデオのチューナーで選んだ映像を映すことができます。親画面でテレビ放送を見ながら、子画面で裏番組を確認するときなどに便利です。



準備

- ビデオをテレビに接続する 48 ~ 51
- お手持ちのビデオが本機のリモコンで操作できるように設定する 44
- マルチページ切換スイッチを「BS」にする



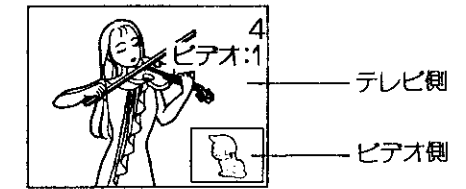
1 VTR電源ボタンを押す

ビデオの電源が入ります。
ビデオの電源が入っているときは、2から操作します。



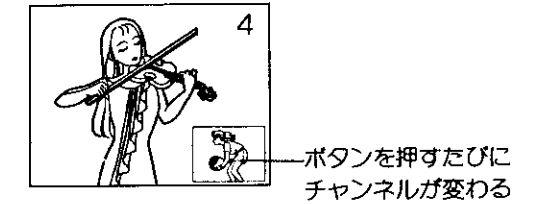
2 VTR2画面ボタンを押す

子画面が出て、ビデオのチューナーで受信している映像が現われます。
子画面の位置は 35 で設定した場所に現われます。



3 子画面のチャンネルを選ぶ

BSチューナー内蔵ビデオをお使いのときは、衛星放送の裏番組を確認することもできます。



4 確認が終わったらVTR2画面ボタンを押す

子画面が消えて、通常の画面にもどります。



5 VTR電源ボタンを押す

ビデオの電源が切れます。

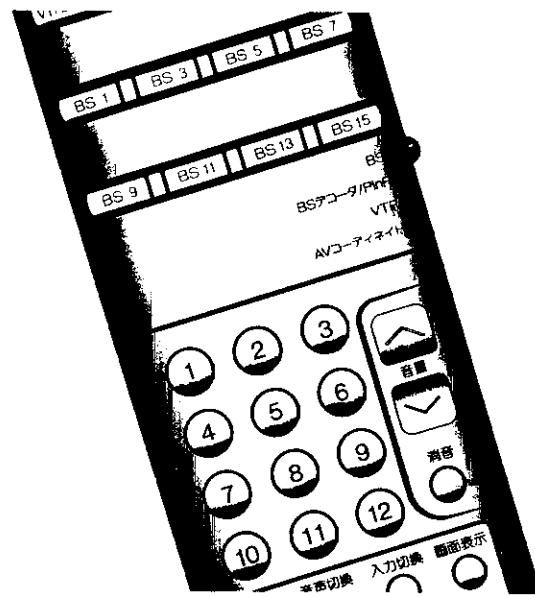


! 子画面で裏番組を確認するときのご注意

ビデオによってはビデオの電源を入れると、テレビのアンテナ入力がカットされてテレビが映らなくなるものがあります。テレビが映らなくなったときは、マルチページ切換スイッチを「VTR」にして、テレビ/ビデオボタンを押してください。この操作をすることにより、アンテナ入力が正常になります。

音を一時的に消したいとき

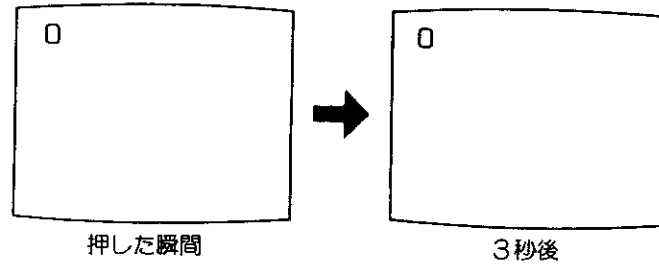
電話がかかってきたときや、来客のときなど便利です。



消音ボタン

消音ボタンを押す

音が消えて、画面に0のような表示が出ます。
もう一度押すと元の音量にもどります。



メモ 消音時でも小さな音を出しておきたいとき

消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。
ミュート音量の設定を行ってください。

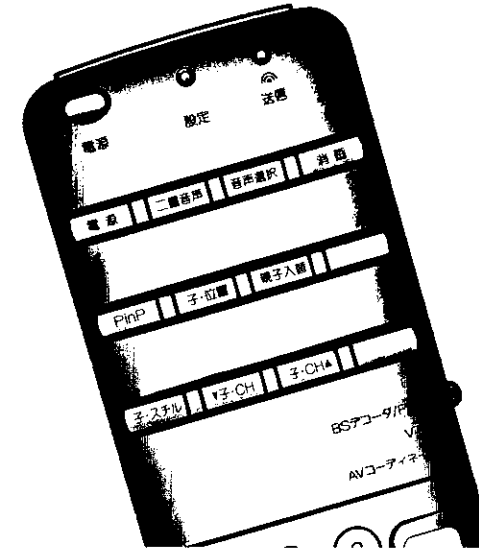
42

映像を消して音声だけを聞きたいとき

映像を消して音声のみにすることができます。セント・ギガ(衛星デジタル音楽放送)などをお楽しみするとき使うと便利です。

準備

マルチページ切換スイッチを「BSデコーダ/PinP」にする

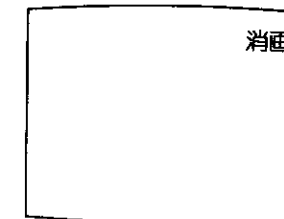


消画ボタン

マルチページ切換スイッチ

消画ボタンを押す

映像が消えて、画面右上に「消画」の表示が出ます。
もう一度押すと、映像が現われます。



メモ ちょっとひとこと

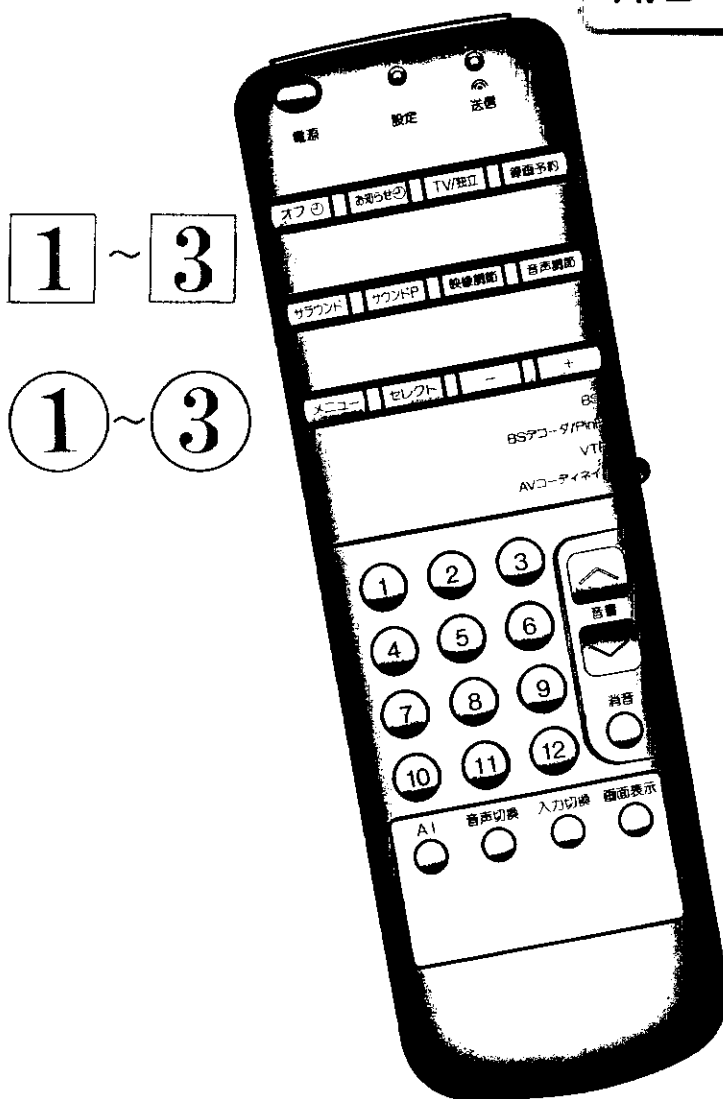
- 消画の状態では、チャンネル切換え、入力切換、電源の「入・切」操作を行いますと、消画が解除され、映像画面が現われます。
- 画面がブルーバック(ビデオや内蔵チューナーなどからの信号がない状態)のときは消画できません。

オフタイマー, お知らせタイマー

おやすみになるときなど、設定した時間が経過すると自動的に電源を切ることができます。(オフタイマー)
お風呂の沸く時間など、設定した時間経過をお知らせ音で知ることができます。(お知らせタイマー)

準備

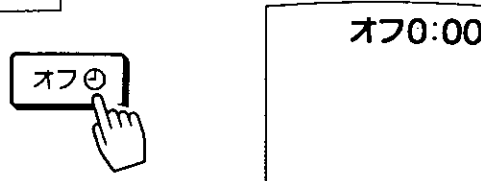
マルチページ切換スイッチを「AVコーティネイト」にする



マルチページ切換スイッチ

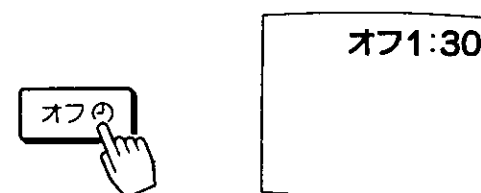
オフタイマー

1 オフタイマーボタンを押す

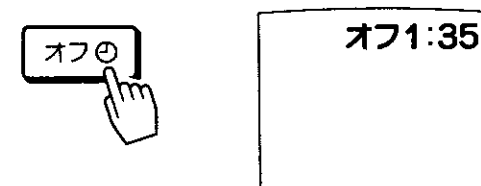


2 もう一度ボタンを押す

ボタンを押し続けると、10分間隔で時間表示が変わります。



ボタンをチョン、チョンと押すと1分間隔で時間表示が変わります。約3秒後に表示が消え、オフタイマーがスタートします。

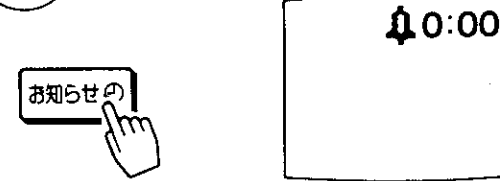


3 設定時間になると

電源が切れます。

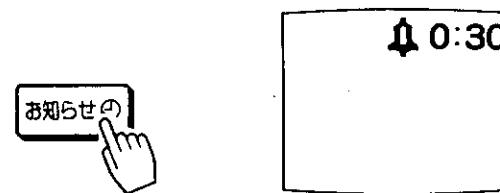
お知らせタイマー

1 お知らせタイマーボタンを押す

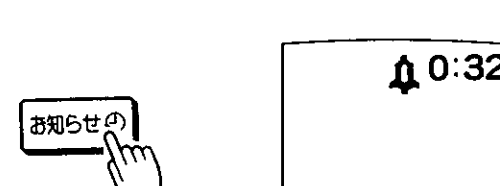


2 もう一度ボタンを押す

ボタンを押し続けると、10分間隔で時間表示が変わります。

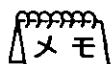
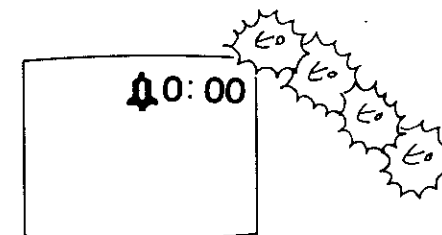


ボタンをチョン、チョンと押すと1分間隔で時間表示が変わります。約3秒後に表示が消え、お知らせタイマーがスタートします。



3 設定時間になると

お知らせ音が出て、表示とともにお知らせします。



メモ タイマーの設定時間について
お知らせタイマー, オフタイマーの設定時間は、2時間以内です。



タイマー使用時のご注意

- タイマー設定中、ボタンの操作は画面表示のある間(約3秒間)に行ってください。途中で画面表示が消えた場合は、最初から行ってください。
- お知らせタイマー, オフタイマーの設定時間が同じときは、オフタイマーが優先されます。
- 電源を切るとタイマーは解除されます。
- お知らせタイマー, オフタイマーは多少時間の誤差が生じることがあります。

タイマーを確認したいとき

確認したいタイマーのボタンを押す。
画面右上に残り時間が表示されます。
(約3秒間)

タイマーを解除したいとき

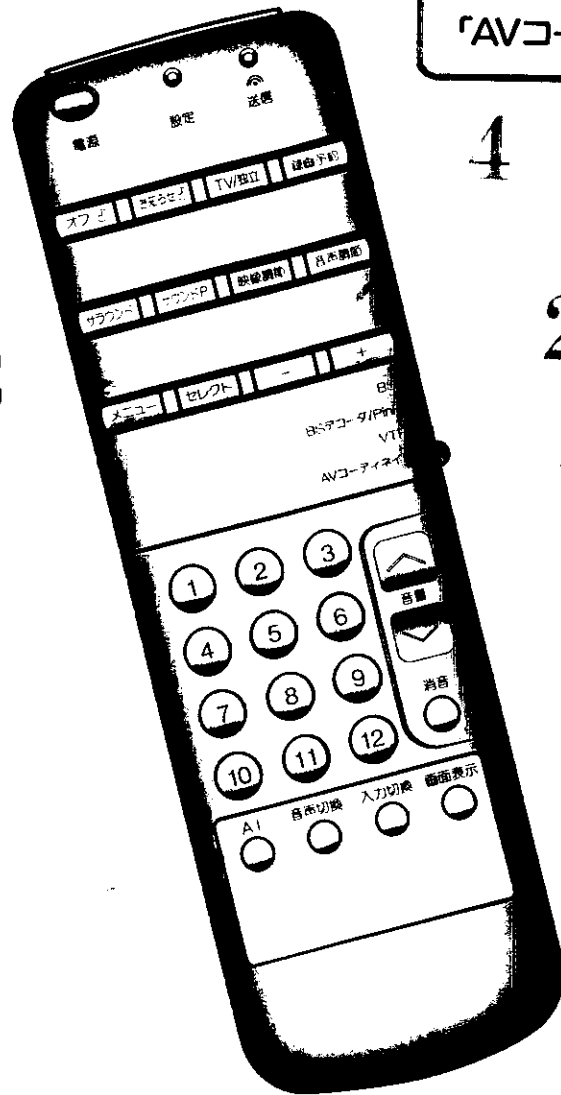
1. 解除したいタイマーのボタンを押す。
画面右上に残り時間が表示されます。
2. 残り時間表示中(約3秒)にもう一度同じボタンを押す。
残り時間表示が「0:00」に変わり、タイマーは解除されます。

お好みに合わせて設定を変えたいとき

ステレオミュート(コマーシャル音などを小さくする)、ミュート音量(消音時の音量調節)など、便利な機能があります。お好みに合わせて調節してください。

準備

マルチページ切換スイッチを「AVコーティネイト」にする



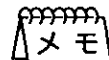
4

2, 4

マルチページ切換スイッチ

1, 3

1, 5



設定を変えたときの効果

ステレオミュート

ドラマや映画番組の途中で入るコマーシャル(ステレオの場合)音を小さくすることができます。

(ただし、ステレオ放送の番組の場合、番組の音も小さくなります。)

ミュート音量

消音ボタンを押したときに、完全に音を消さずに小さな音を出しておくことができます。

コントロールモード

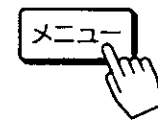
後面のAV-BUS端子の信号方式が切り替わります。日立のAVコントロール、AV-BUS、BSコントロール端子付ビデオをお使いのときに、「ビデオを再生するだけでテレビ・ビデオの映像が出る」といった自動機能を確実に動かせるための切り替えです。

(BUS): AV-BUS端子付ビデオのとき **51**

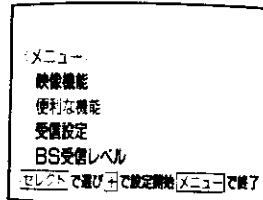
(AV): AVコントロール端子付ビデオのとき **50**

PinP中のヘッドホン音声、ヘッドホン使用中スピーカー出力、PinP中のヘッドホン音声(子画面)、ヘッドホン使用中スピーカー出力(でる)に設定しておく、PinP中に親画面の音はスピーカー、子画面の音はヘッドホンで楽しめます。

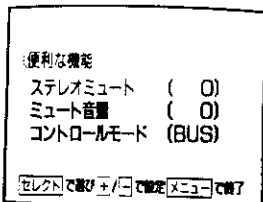
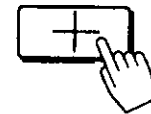
1 メニューボタンを押してから、セレクトボタンを押して「便利な機能」を選ぶ



セレクトボタンを押すたびに選択項目が移動します。選択された項目は表示が白から緑に変わります。

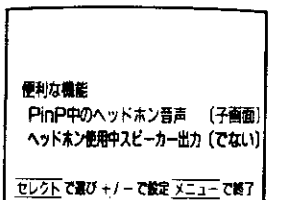
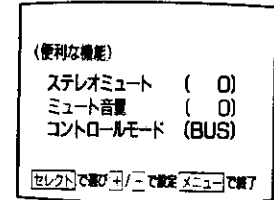
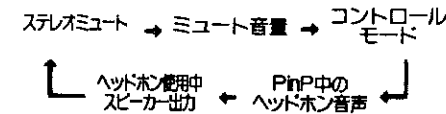


2 《便利な機能》画面を出す



3 調節したい機能を選ぶ

ボタンを押すごとに、図のように切り替わります。



4 お好みの設定に合わせる

便利な機能項目	-	+	設定のポイント
ステレオミュート	効果が小さくなる 最小(0)	効果が大きくなる 最大(-5)	コマーシャル音(ステレオ放送)などを小さくできます。
ミュート音量	音量が小さくなる 最小(0)	音量が大きくなる 最大はミュート前の音量	消音ボタンを押したときの音量が変わります。 38
コントロールモード	(BUS) ↔ (AV)		日立のビデオと接続するとき合わせます。 50 ~ 51
PinP中のヘッドホン音声	(親画面) ↔ (子画面)		(子画面)にすると、PinP中の画面の音を聞けます。 35
ヘッドホン使用中スピーカー出力	(でない) ↔ (でる)		(でる)にすると、ヘッドホン使用中でもスピーカーから音が出ます。

• 続けて別の項目の設定をするときは 3 にもどる

5 設定が終わったらメニューボタンを押す

画面の表示が消えて設定が完了します。

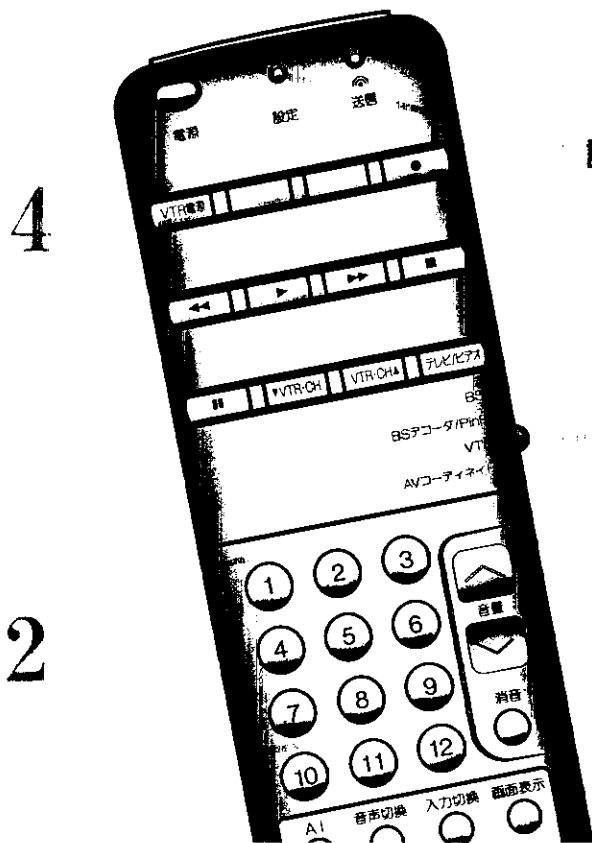


本機のリモコンでお手持ちのビデオを操作するには

お手持ちのビデオに合ったリモコン設定番号を登録すると、本機のリモコンで、お手持ちのビデオが操作できます。
WOWOW(JSB)のBSデコーダを本機のリモコンで操作できるように設定することもできます。

準備

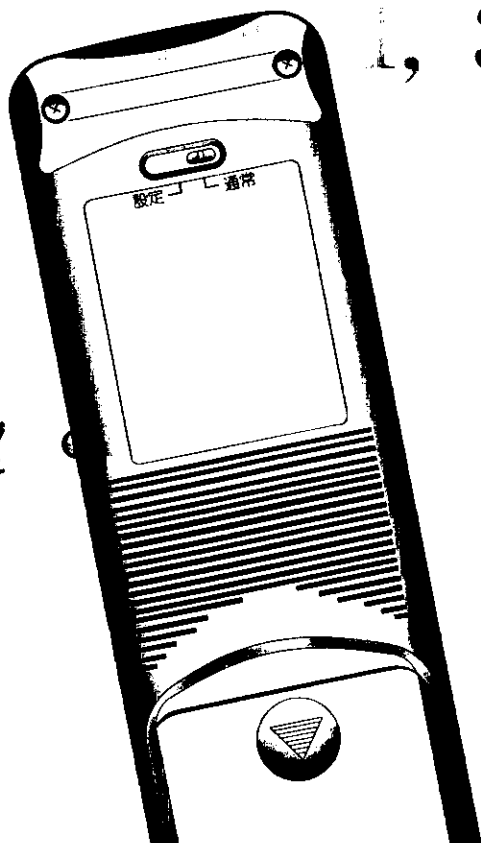
マルチページ切換スイッチを「VTR」にする



2

設定ランプ

マルチページ
切換スイッチ



1, 3

! ビデオのリモコン設定番号登録時の
ご注意

- 登録したビデオ機器が動作しないときは、次のような場合が考えられます。
 - ▶お手持ちのビデオ機器と設定番号が合っていない。
 - ▶登録操作が、正しくおこなわれていない。
 このような時は、設定番号を確認してもう一度操作します。
- 記載のメーカーのほとんどのリモコンを登録操作できますが、なかには操作できないビデオ機器もあります。
- 本機のリモコンで操作できるのは、赤外線式のリモコンです。(超音波式のものとは操作できません。)
- ビデオを新しく購入されたときは、メーカーに合わせて設定番号を登録し直してください。
- リモコンの乾電池を抜くと登録が無効となり、工場出荷時の状態にもどります。お手数ですがもう一度登録操作をおこなってください。

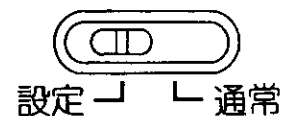
メモ WOWOW(JSB)のBSデコーダリモコン設定番号

- BSデコーダの電源、二重音声、音声選択も本機のリモコンで操作できます。 **58 ~ 59**
- BSデコーダのリモコン設定番号の登録は、ビデオの設定と同じ手順でできます。下記のいずれかの設定番号を設定し、BSデコーダが動くことを確認してください。

設定番号
③ ①
③ ②
③ ③

1 設定スイッチを「設定」にする

リモコンの設定ランプが点滅します。



2 ビデオのメーカーに合った設定番号を押す

設定ランプが点滅している間に押します。
途中ランプが消えたときは、もう一度 からやり直します。
設定が完了すると、ランプが5秒間点灯します。

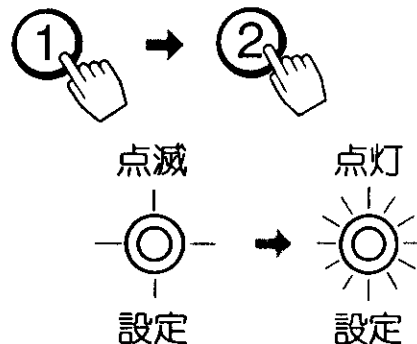
リモコン設定番号表

チャンネルボタンの①～⑨で設定します。
工場出荷時は日立(①①)に設定されています。

同じメーカーでもいくつかの設定番号があります。

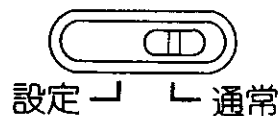
メーカー名	設定番号	メーカー名	設定番号
日立	A ① ①	ソニー	A ③ ④
	B ① ②		B ③ ⑤
	C ① ③		C ③ ⑥
三菱	A ② ①	東芝	A ④ ①
	B ② ②		B ④ ②
松下	A ② ③	シャープ	A ④ ③
	B ② ④		B ④ ④
	C ② ②	三洋	A ④ ⑤
	D ② ⑥		B ④ ⑥
ビクター	A ③ ①	NEC	⑤ ①
	B ③ ②	ゼネラル	⑤ ②
	C ③ ③	フナイ	⑤ ③

例) 日立Bの場合



- 日立A (①①) を選んだときは、ビデオの電源が入ります。不都合が生じる場合は、日立C (①③) を設定してください。

3 設定スイッチを「通常」にもどす



4 ビデオに向かってVTR電源ボタンを押して、ビデオが動くことを確認する



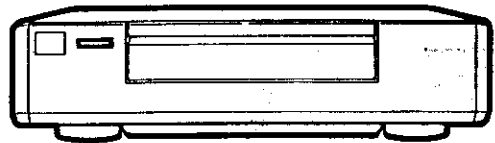
ビデオの電源が「入・切」できないときは、お手持ちのビデオに合った設定番号が登録できていません。1にもどり、同じメーカーの別の設定番号を入れて、やり直してください。

他の機器との接続使用

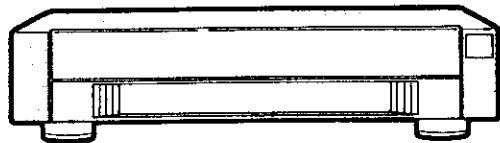
接続できる機器

内の数字は、参照ページです。

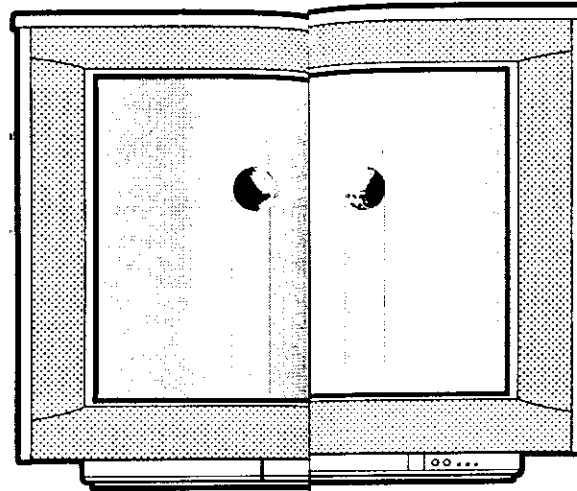
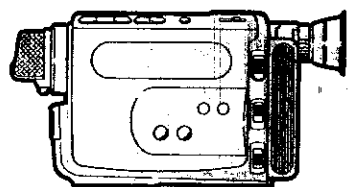
ビデオ 49



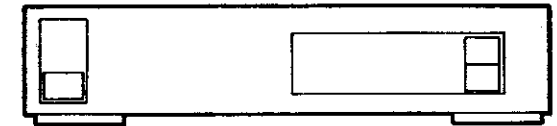
BSチューナー内蔵ビデオ 48



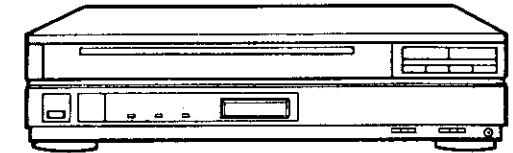
ビデオカメラ 52



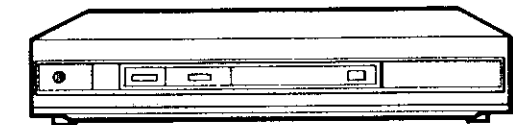
BSデコーダ 58



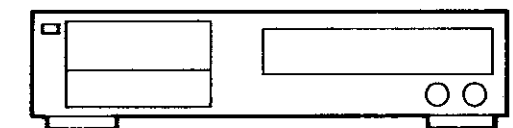
ビデオディスクプレーヤー 54



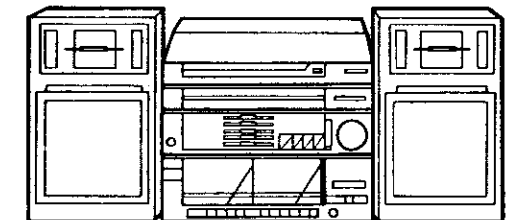
文字放送アダプター 55



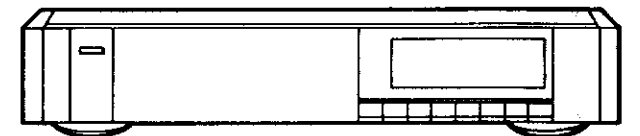
デジタルオーディオ機器 57



オーディオ機器 56



MUSE-NTSCコンバータ 60



接続時のご注意

- 他の機器と組合わせてご使用になるときにはそれぞれの取扱説明書をよくお読みになってください。
- 接続の際は各機器の電源を切ってから行ってください。
- 他の機器との接続時、入出力端子をまちがえて接続すると、故障の原因になりますのでご注意ください。

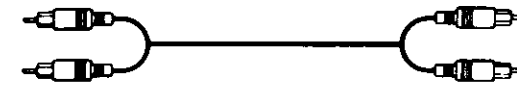
システムアップに必要な接続コード(別売り)

- 音声信号入出力接続コード HPU-141AV(コード長1.5m)



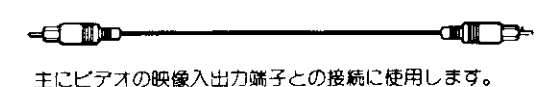
主にモノラルビデオの音声入出力端子との接続に使用します。

- 音声信号入出力接続コード HPU-121(コード長1.5m)



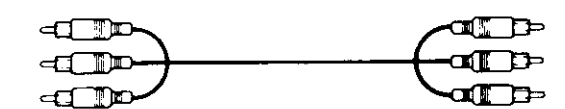
主にHi-Fiビデオの音声入出力端子との接続、ステレオ装置との接続に使用します。

- 映像信号入出力接続コード HPU-131AV(コード長2m)



主にビデオの映像入出力端子との接続に使用します。

- 映像・音声信号入出力接続コード HPU-200AV(コード長2m)

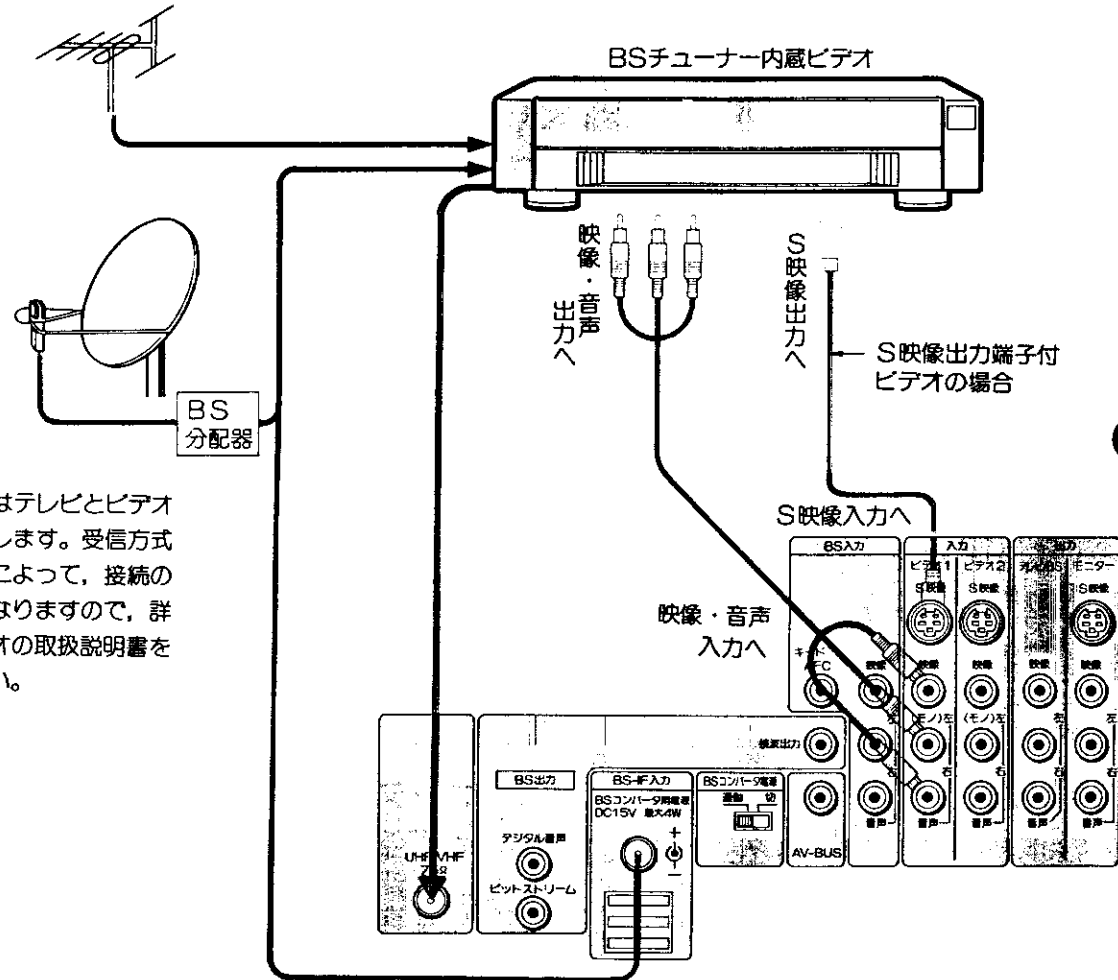


主にHi-Fiビデオの映像・音声入出力端子との接続に使用します。

他の機器との接続使用(つづき)

BSチューナー内蔵のビデオとの接続

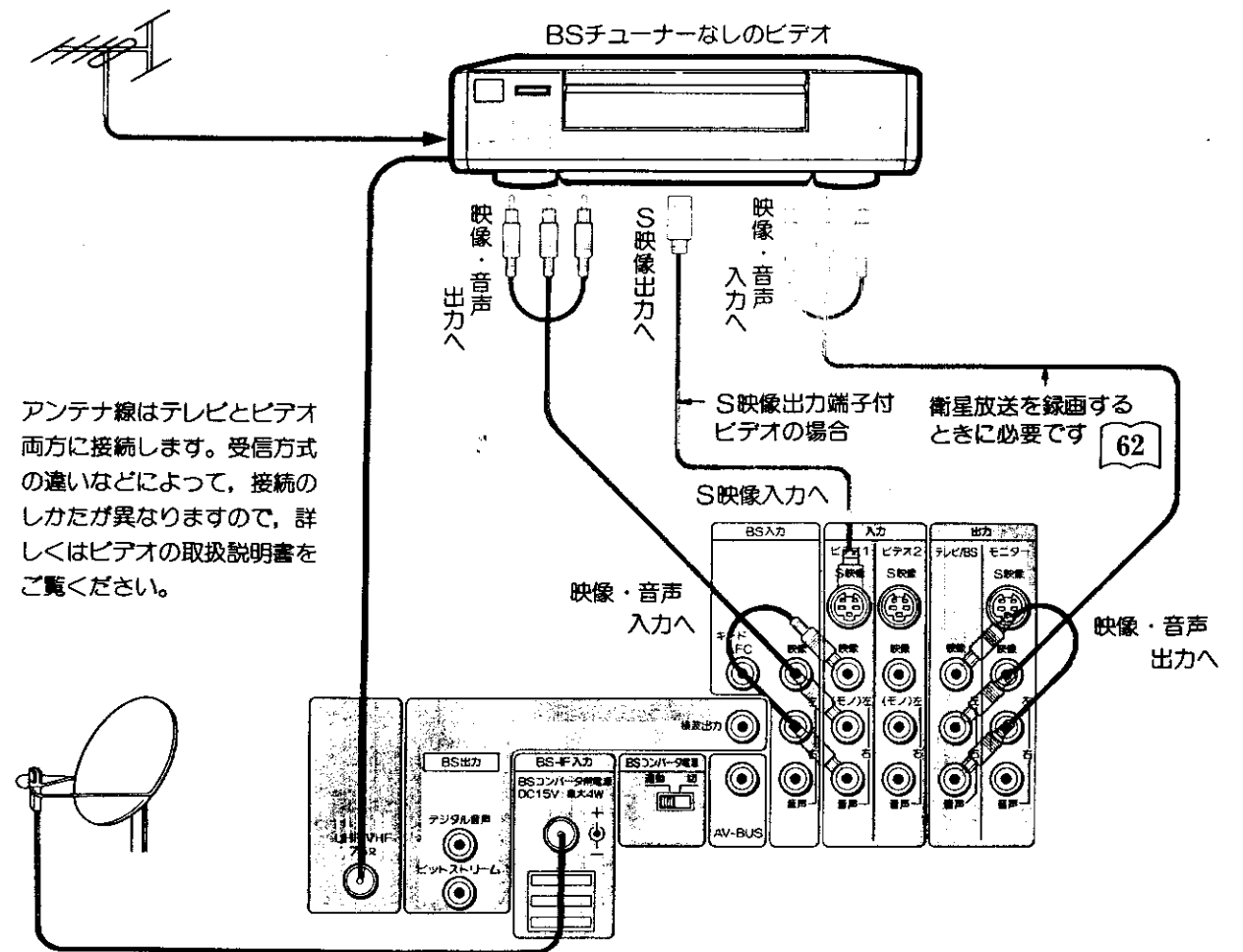
S映像出力端子付のビデオをご使用のときは、S映像コードの接続をされることをおすすめします。より良い画質でビデオを楽しめます。



アンテナ線はテレビとビデオ両方に接続します。受信方式の違いなどによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

BSチューナー内蔵でないビデオとの接続

BSチューナー内蔵でないビデオをご使用のときは、テレビ/BS出力端子の接続をしてください。本機のBSチューナーを使って衛星放送の録画ができます。



アンテナ線はテレビとビデオ両方に接続します。受信方式の違いなどによって、接続のしかたが異なりますので、詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

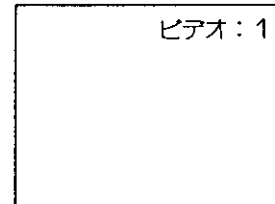
衛星放送を録画するときには必要です 62

使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする



- 画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。S映像入力端子を接続しているときは、「Sビデオ：1」の表示が出ます。
- テレビ本体のテレビ/ビデオボタンでも操作できます。



2 ビデオを操作する

メモ S映像端子について

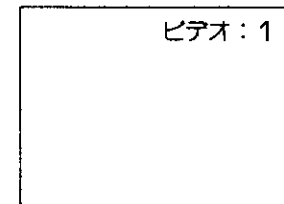
より美しい映像を再現するため、明るさの信号と色の信号を分けて送る信号端子です。S映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、より画質の良いS映像が優先されます。

使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする



- 画面に「ビデオ：1」の表示が出ます。S映像入力端子を接続しているときは、「Sビデオ：1」の表示が出ます。
- テレビ本体のテレビ/ビデオボタンでも操作できます。



2 ビデオを操作する

メモ テレビ/BS出力端子について

テレビ放送や衛星放送の信号が出力されている端子です。この信号をビデオの映像・音声入力に接続することにより、BSチューナー内蔵でないビデオでも衛星放送の録画が可能となります。

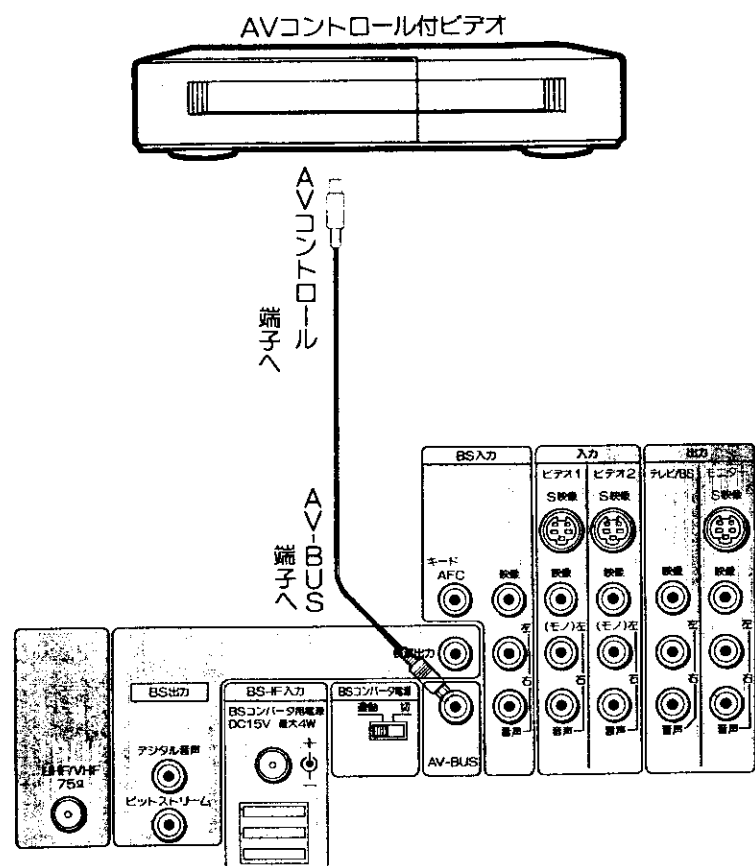
他の機器との接続使用(つづき)

日立のAVコントロール端子付ビデオとの接続

日立のAVコントロール端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの入力を切替えることができます。

[48] または [49] の接続をした後、下図の接続をします。

- BSチューナー内蔵ビデオのときは[48],BSチューナー内蔵でないビデオのときは[49]の接続もしてください。
- コントロールモードの設定を(AV)に合わせます。[42]

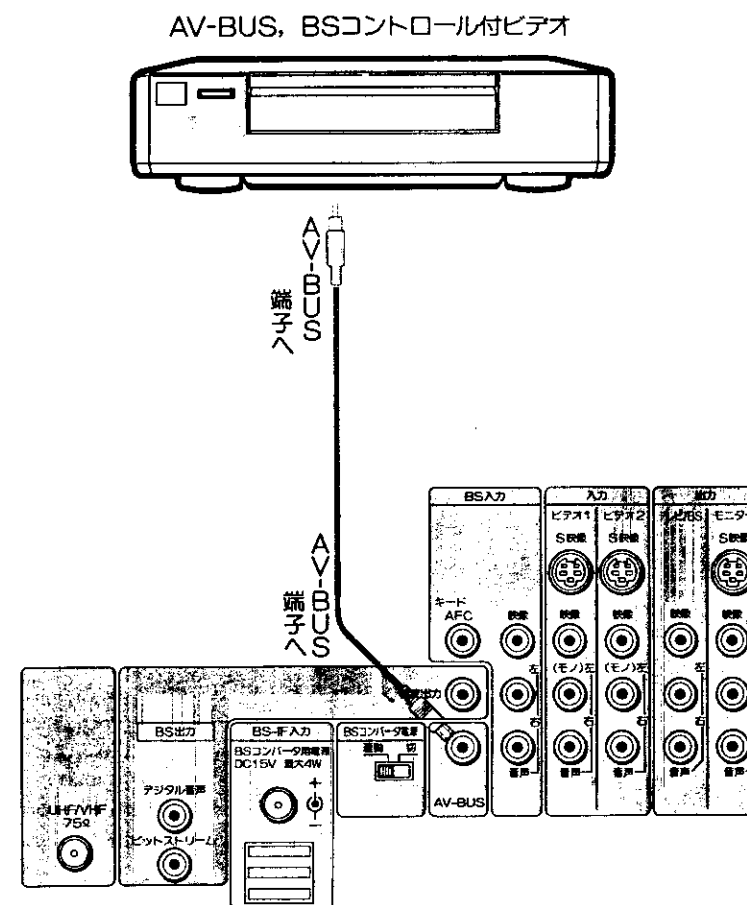


日立のAV-BUS端子付ビデオとの接続

日立のAV-BUSまたは、BSコントロール端子付ビデオをご使用になると、ビデオの操作でテレビの電源の「入・切」と入力を切替えることができます。

[48] または [49] の接続をした後、下図の接続をします。

- BSチューナー内蔵ビデオのときは[48],BSチューナー内蔵でないビデオのときは[49]の接続もしてください。
- コントロールモードの設定を(BUS)に合わせます。[42]



使いかた

1 ビデオを操作する

▶再生すると……テレビの入力切替が「ビデオ：1」になりビデオの再生画面になります。

■停止すると……テレビの入力切替が「テレビ」にもどって、テレビの受信画面になります。

ビデオ/テレビ切替…テレビの入力切替が「ビデオ：1」になります。

すると
ビデオ/テレビ切替…テレビの入力切替が「テレビ」になります。

すると
電源を切ると……テレビの入力切替が「テレビ」になります。

メモ AVコントロール接続時のお願い

- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AVコントロールは「ビデオ：1」の入力で動作します。

使いかた

1 ビデオを操作する

▶再生すると……テレビの電源が入り、入力切替が「ビデオ：1」になり、ビデオの再生画面になります。

■停止すると……テレビの入力切替が「テレビ」にもどって、テレビの受信画面になります。

ビデオの電源を……テレビの入力切替が「テレビ」にもどって、テレビの受信画面になります。

ビデオのオフタイム……テレビの電源も切れます。

一機能を使って、電源を切ると

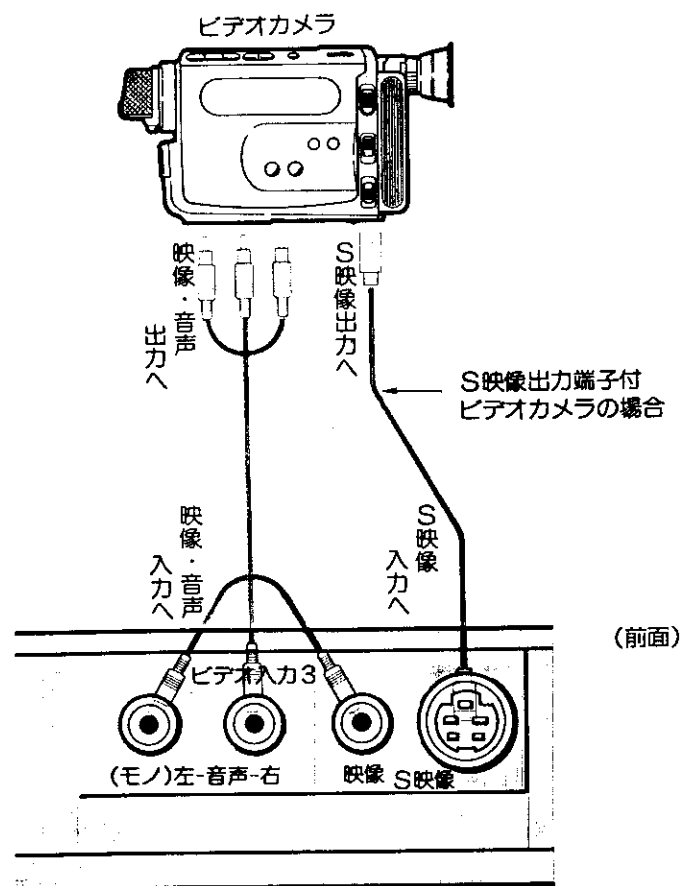
BSチューナー内蔵…テレビのテレビ/BS出力端子でないビデオを使用
のとき、テレビでBS
チャンネルを選ぶと

メモ AV-BUS接続時のお願い

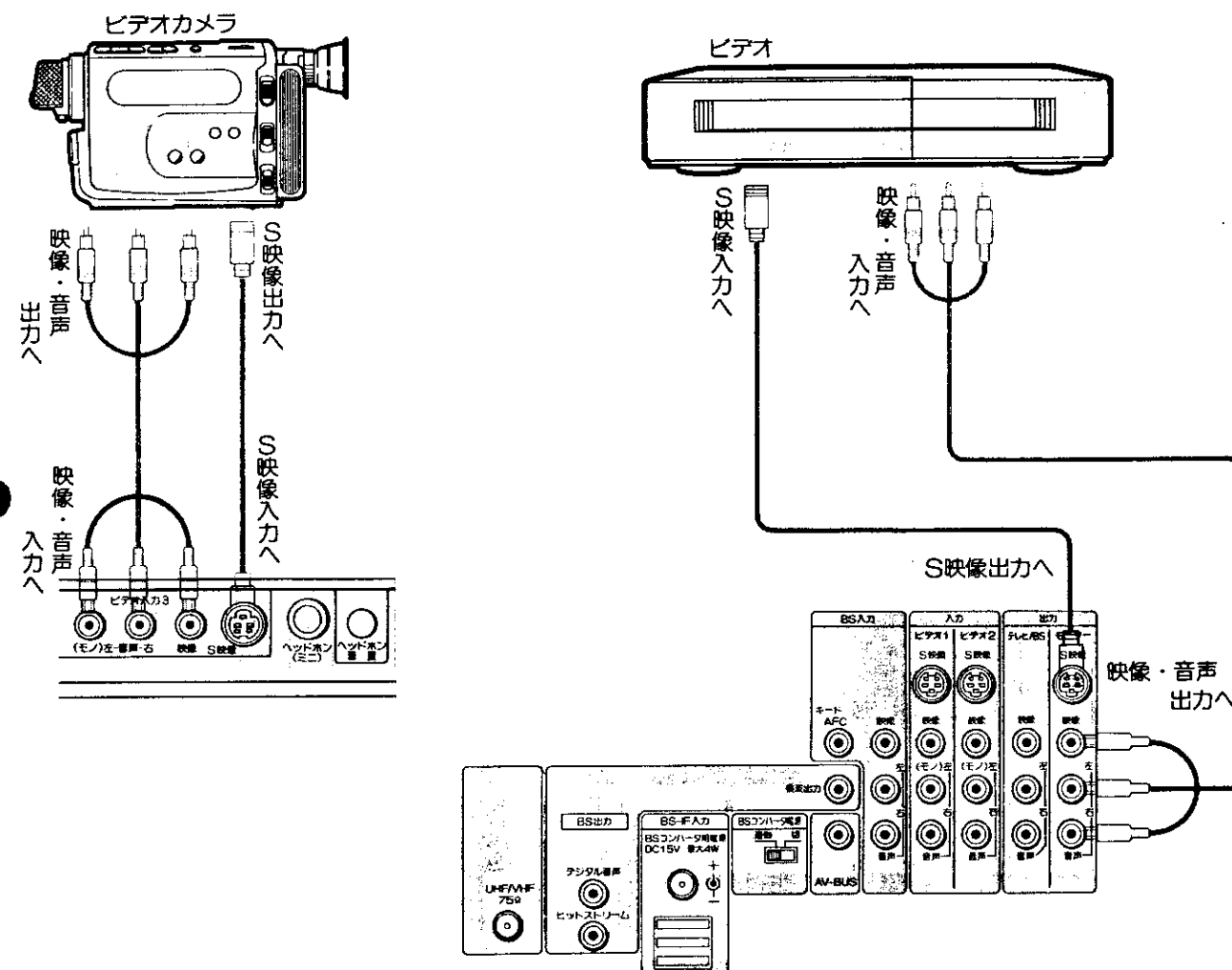
- テレビおよびビデオの電源を切ってから接続してください。
- AV-BUSは「ビデオ：1」の入力で動作します。

他の機器との接続使用(つづき)

ビデオカメラとの接続



テレビ画面を見ながらテープ編集をする



使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ:3」にする

入力切換



●テレビ本体のテレビ/ビデオボタンでも操作できます。

ビデオ:3

2 ビデオカメラを操作する



メモ S映像端子について

より美しい映像を再現するため、明るさの信号と色の信号を分けて送る信号端子です。S映像入力端子と映像入力端子が両方接続されている場合は、より画質の良いS映像が優先されます。

使いかた

1 入力切換ボタンで「ビデオ:3」にする

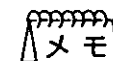
入力切換



(ビデオ1, ビデオ2入力に接続された機器を編集するときは、「ビデオ:1」「ビデオ:2」にします。)

2 ビデオを外部入力に合わせる

●詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。



メモ お願い

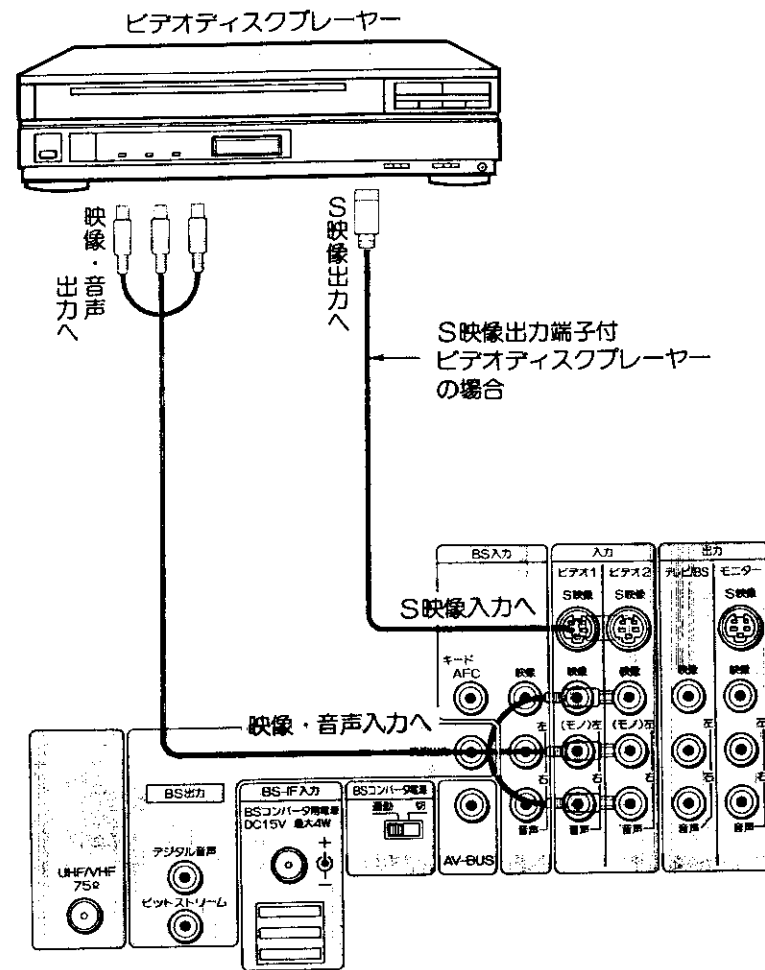
3 ビデオカメラを再生状態にする

1 ビデオを録画状態にする

- ビデオの録画状態の設定については、お手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。
- モニター出力を使用して録画する場合は、録画中に入力切換を行わないでください。
- モニター出力端子のS映像出力および映像出力は、どの入力信号でも出力されますが、入力信号をより忠実に録画するために、S映像入力の場合はS映像出力、テレビおよび映像入力の場合は映像出力端子のご使用をおすすめします。

他の機器との接続使用(つづき)

ビデオディスクプレーヤーとの接続



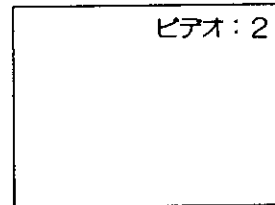
使いかた

- 1 入力切換ボタンで「ビデオ：2」にする

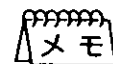
入力切換



●テレビ本体のテレビ/ビデオボタンでも操作できます。



- 2 ビデオディスクプレーヤーを操作する

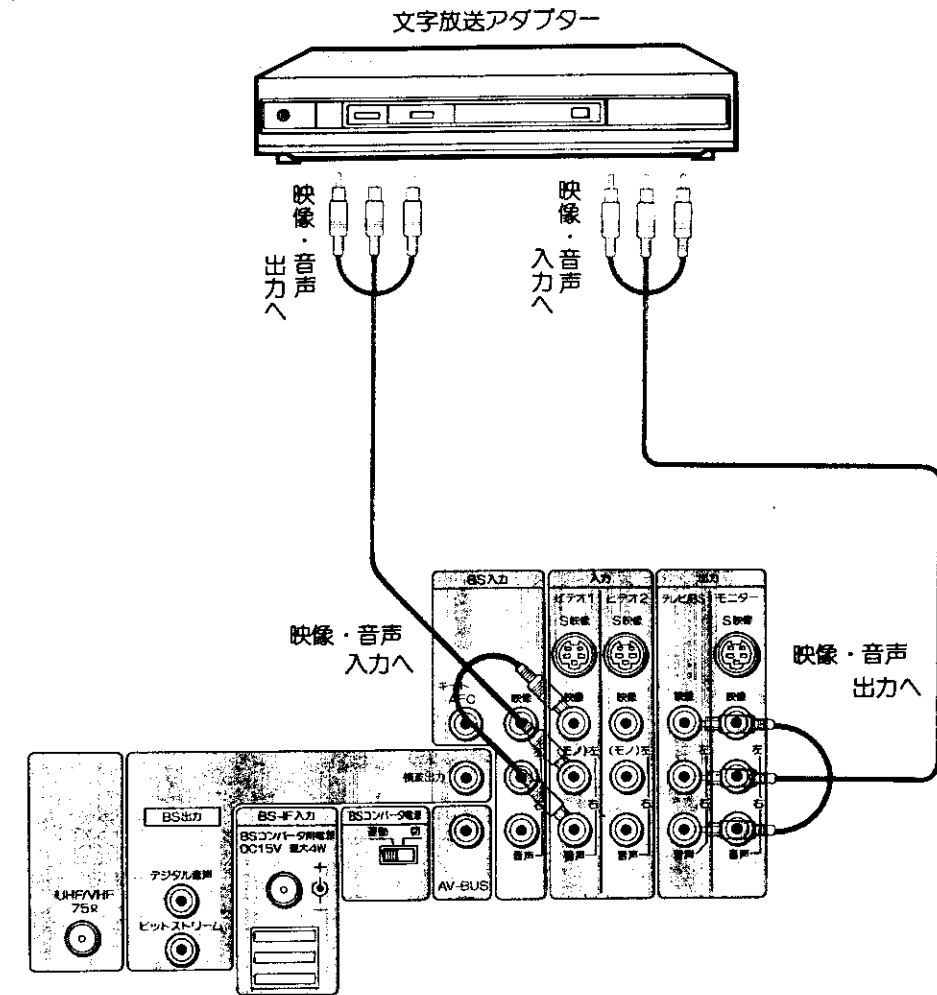


メモ ちょっとひとこと

接続はビデオ1, 2入力のいずれでも接続できます。
(ビデオ1に接続したときは、入力切換ボタンで「ビデオ：1」を選んでください。)

文字放送アダプターとの接続

ニュース、天気予報、催物案内などの生活情報を、いつでも見たいときに新しい情報でテレビに映し出すことができます。



使いかた

- 1 チャンネルボタンで文字放送されているチャンネルを選ぶ

- 2 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

入力切換



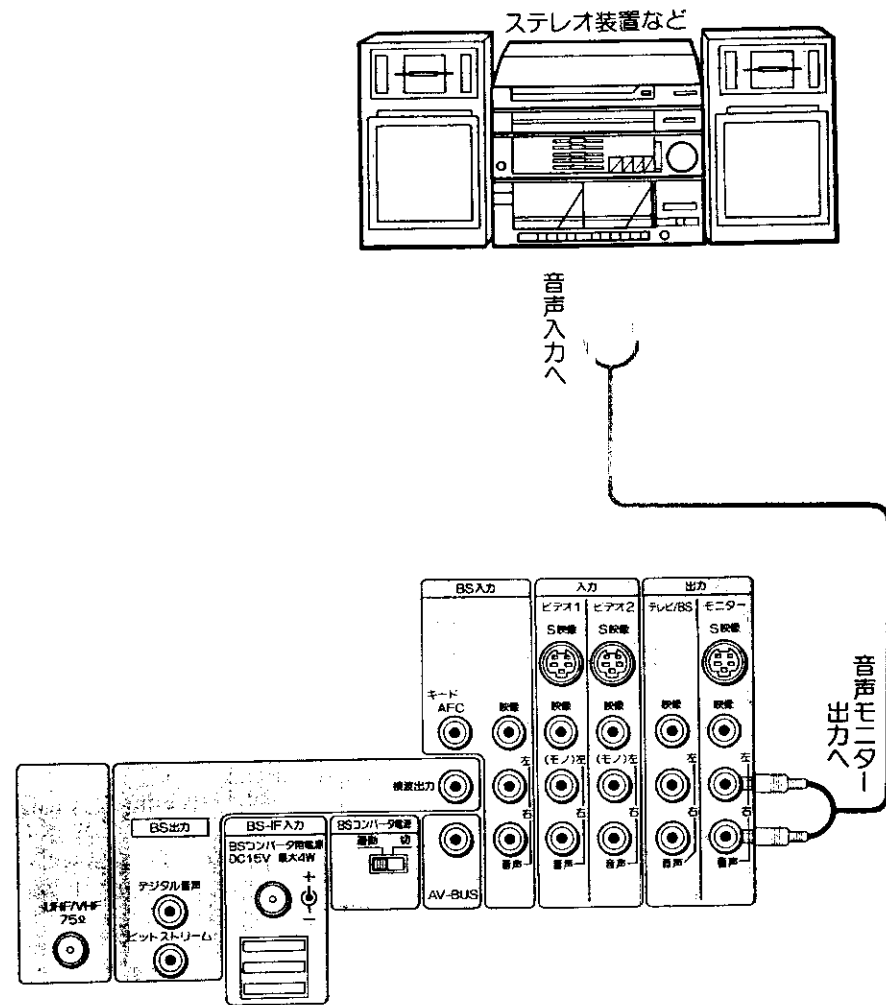
●本体のテレビ/ビデオボタンでも操作できます。

- 3 文字放送アダプターを操作する

他の機器との接続使用(つづき)

オーディオ機器との接続

ステレオ装置などを接続することにより、迫力ある音声を楽しむことができます。



使いかた

1 接続したステレオ装置などで音量を調節する

ステレオ装置で音を楽しむ場合は、テレビの音量を最小にしておいてください。

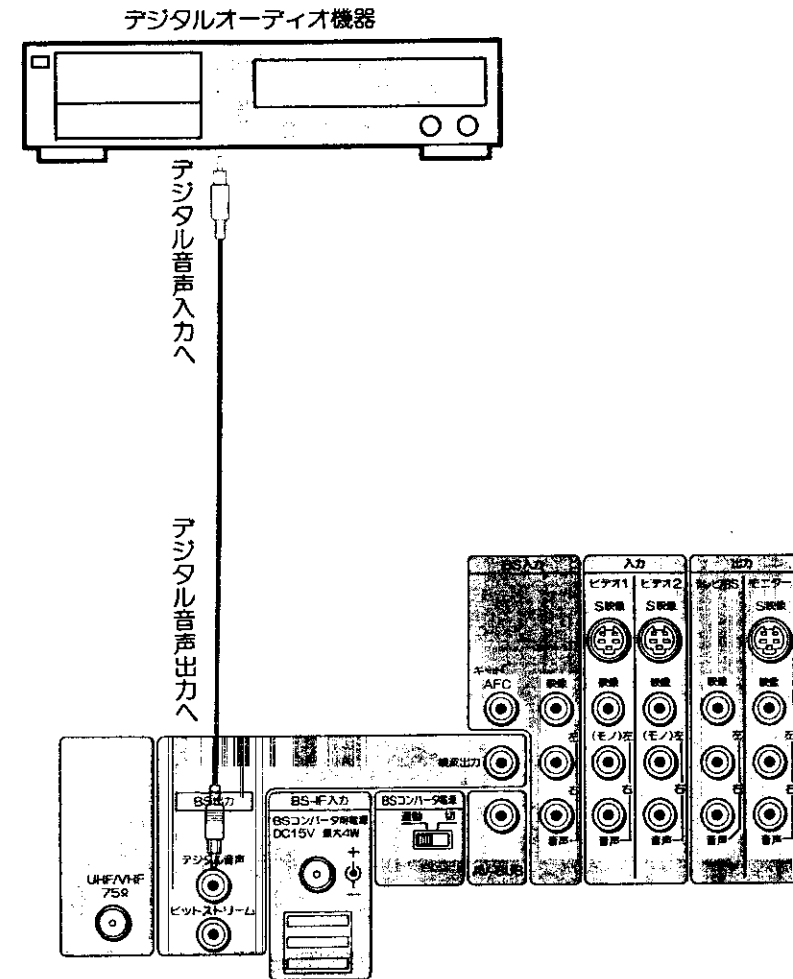


ステレオ装置ご使用時のご注意

ステレオ装置のスピーカーがテレビに近すぎると、画面の色がみだれることがあります。このような症状が出たときは、テレビから離して置いてください。

デジタルオーディオ機器との接続

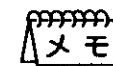
PCM信号が出力されますので、高音質のBS放送をデジタルオーディオ機器に接続して楽しむことができます。



使いかた

1 BSチャンネルを選ぶ

2 デジタルオーディオ機器を操作する

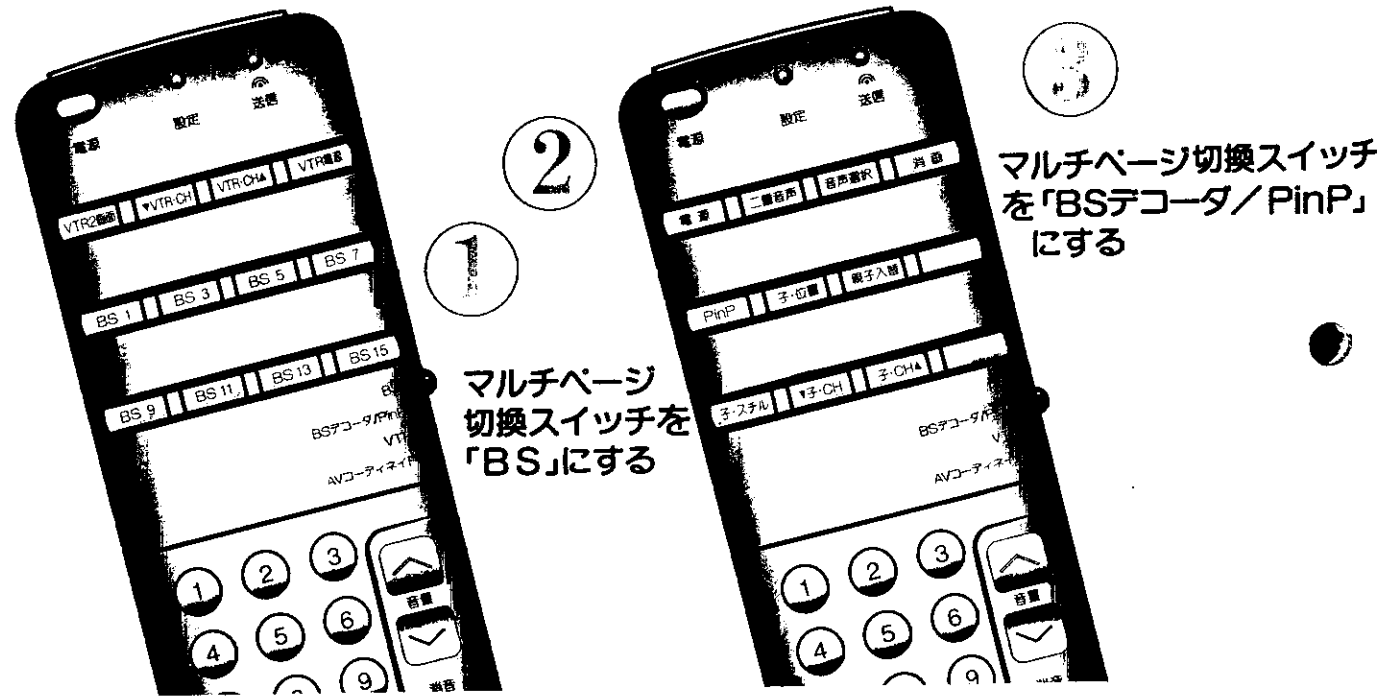
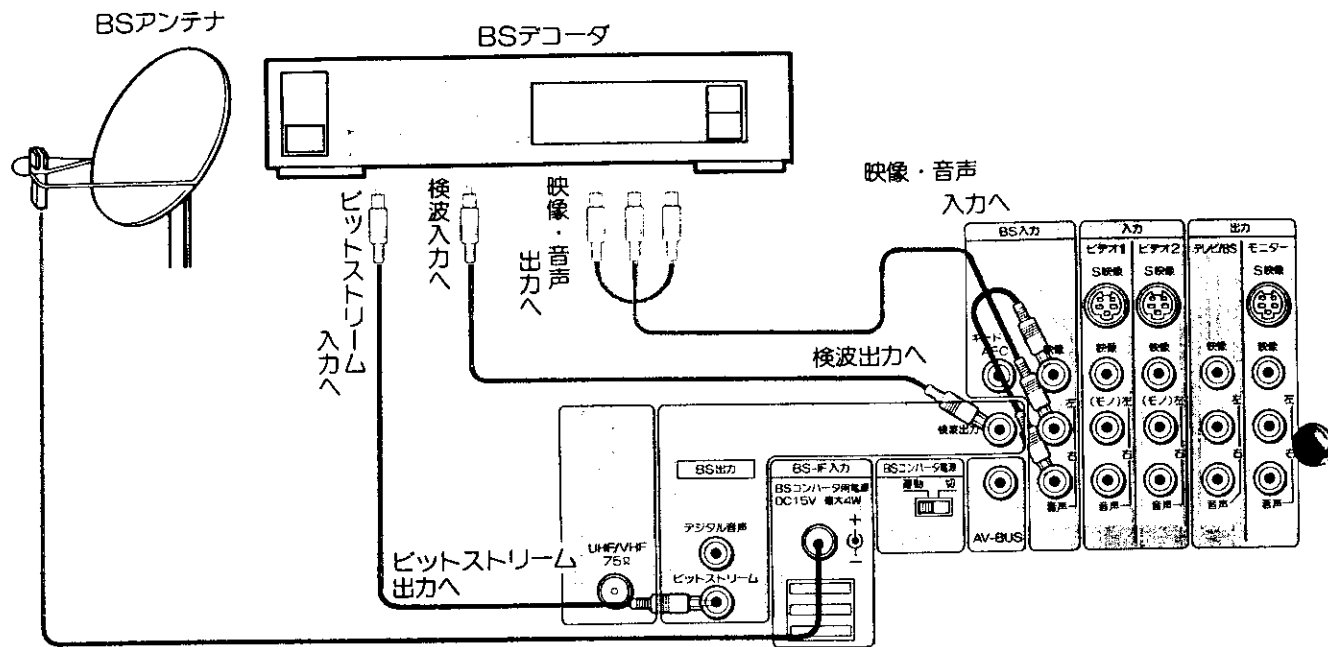


メモ ちょっとひとこと

接続機器によってはデジタル録音できない場合があります。

他の機器との接続使用(つづき)

BSデコーダとの接続



メモ WOWOWについて

- WOWOWは受信契約していない方が視聴できないように、信号をかく乱(スクランブル化)して放送されています。放送を見るためにはJSBとの受信契約を行って、スクランブルを正常な状態にもどすBSデコーダ(解読器)を接続する必要があります。
- JSBとの契約については、JSB代理店(主に電器店)にご相談ください。
- WOWOWはBS5チャンネルで放送されています。(1992年3月現在)
- WOWOWはBS放送を受信しているBSアンテナで受信できます。有料放送であってもスクランブル化しないで放送されている番組は、BSデコーダがなくても視聴できます。

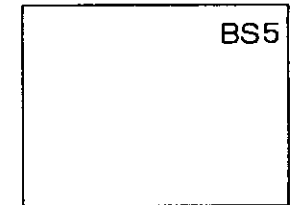
準備

1 左図のように接続する

2 BSデコーダのリモコン設定番号を登録する 44

使いかた WOWOWを見るには

1 BS5のボタンを押す



2 電源ボタンを押す

BSデコーダの電源が入り、テレビのリモコンの電源、音声選択、二重音声の各ボタンでBSデコーダの操作ができます。
BSデコーダのリモコン受信窓に向けて操作してください。

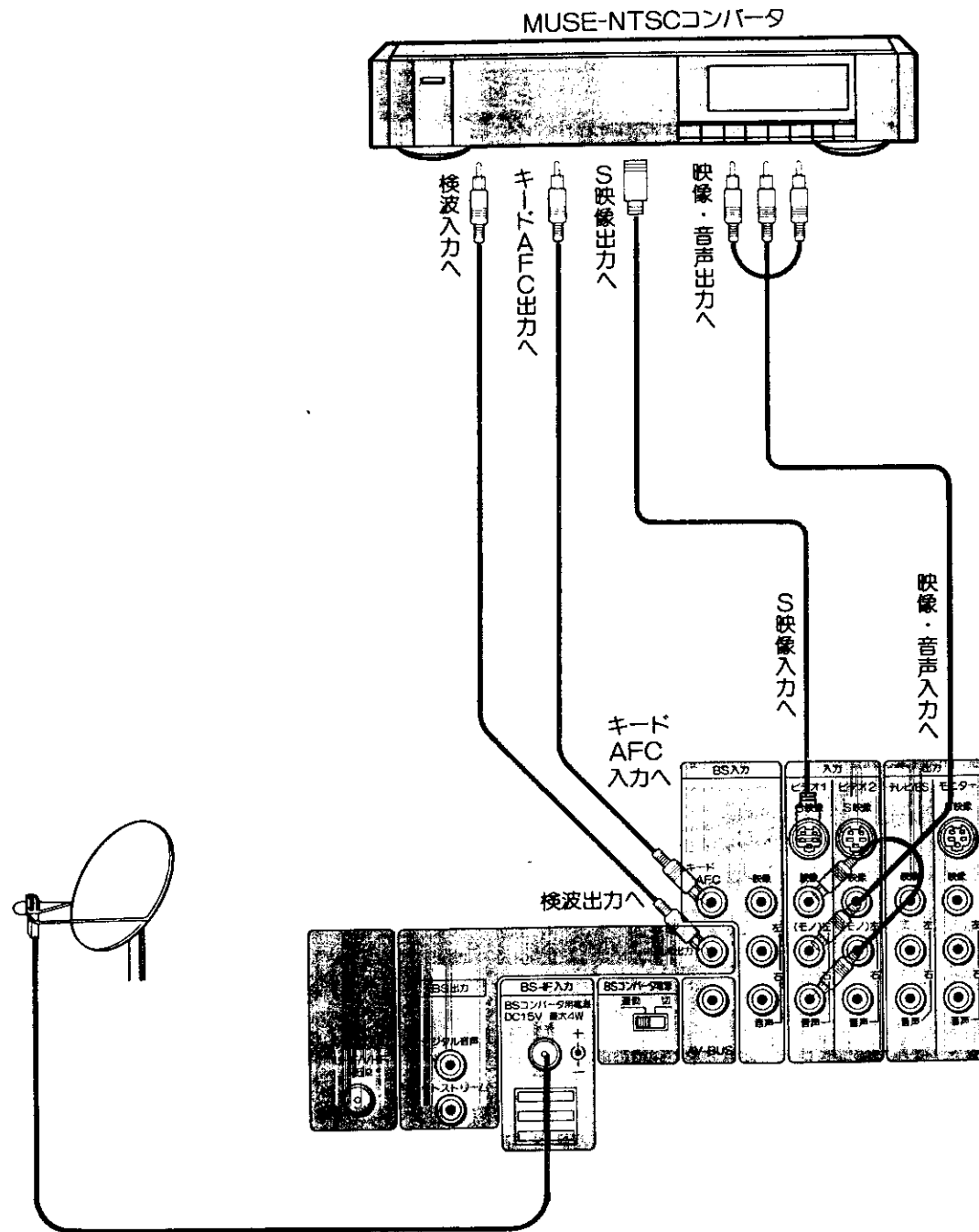
3 音声選択ボタン、二重音声ボタンで好みの音声を選ぶ

詳しくはBSデコーダの取扱説明書をご覧ください。

他の機器との接続使用(つづき)

MUSE-NTSCコンバータとの接続

MUSE-NTSCコンバータを接続すると、本機でハイビジョンの放送を見ることができます。
(普通のテレビ方式〈NTSC〉に変換して見るため、ハイビジョン本来の高精細な画質にはなりません。)



使いかた

1 テレビのチャンネルをハイビジョン放送されているBSチャンネルに合わせる

2 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

入力切換



- テレビ本体のテレビ/ビデオボタンでも操作できます。
(ビデオ2入力に接続されている場合は「ビデオ：2」にします。)

3 MUSE-NTSCコンバータを操作する

詳しくはMUSE-NTSCコンバータの取扱説明書をご覧ください。

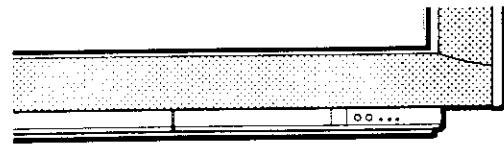


MUSE方式について

ハイビジョン放送の映像を家庭へ送るための技術がMUSE方式です。ハイビジョンの情報量は現行テレビの5倍以上あります。このような帯域の広い信号をそのまま直接電波にのせて放送することには無理があります。そのためハイビジョン信号を圧縮する方式がMUSE方式です。

ビデオで衛星放送を録画するには

BSチューナー内蔵でないビデオでも、衛星放送を録画して楽しむことができます。

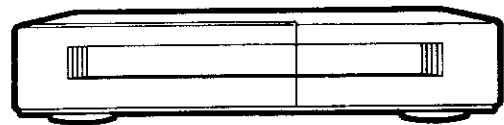


BS録画ランプ

準備

ビデオをテレビに接続する

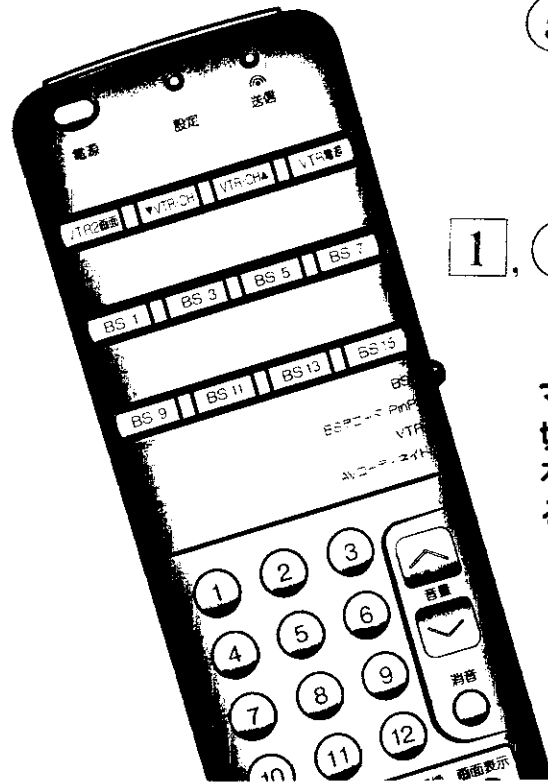
49



2

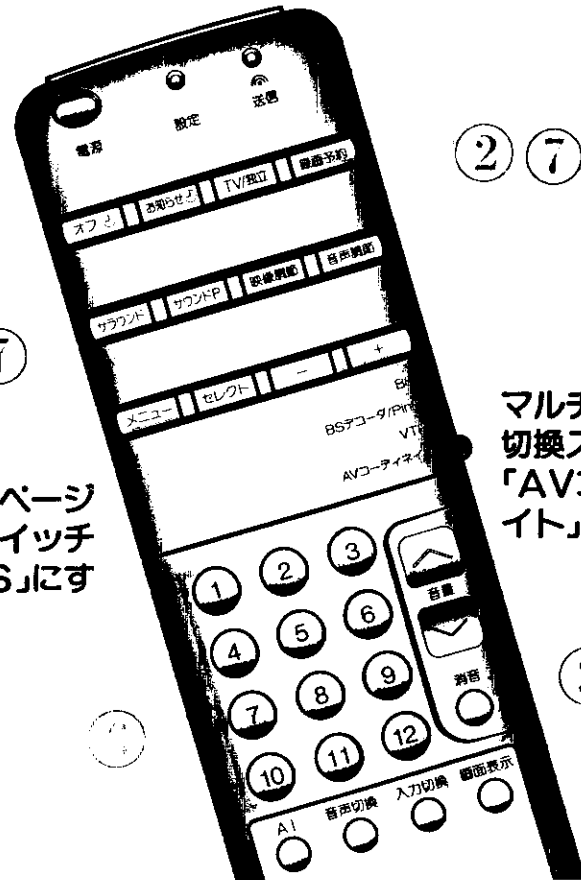
4

5



1, ①, ⑦

マルチページ
切換スイッチを「BS」にする



2 ⑦

マルチページ
切換スイッチを「AVコーディネイト」にする

3

メモ テレビ/BS出力について

「テレビ/BS出力端子」の出力、ならびに機能は下表のようになります。

テレビの状態	BS録画予約	テレビ/BS出力
ON	予約なし	見ている内容が出力される
ON	予約あり	録画予約したBSチャンネルが出力される BS録画
スタンバイ	予約なし	なにも出力されない
スタンバイ	予約あり	録画予約したBSチャンネルが出力される BSタイマー録画 (テレビチャンネルは出力されない)
OFF	予約なし	なにも出力されない
OFF	予約あり	なにも出力されない

BS放送を録画する場合
必ずBS録画ランプが点灯していることを確認してください。

！ 衛星放送を録画するときのご注意

テレビ本体の電源スイッチでテレビの電源を切ると録画ができません。必ずリモコンでテレビの電源を「切」にしてください。

●BS録画を予約しますと、他のBSチャンネルには切換わりません。

●BS録画予約を解除するとき
①録画予約したBSチャンネルを選局します。
②録画予約ボタンを押し、**録**(BS××主TV) の表示のある間に、もう一度録画予約ボタンを押して **録**(BS録画予約：オフ) にします。

見ている衛星放送を録画するには

1 録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ **16** ~ **17**

2 ビデオを外部入力に合わせて録画する

●詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

衛星放送を録画しながらテレビ放送を見るには

1 録画したいBSチャンネルを選び、音声の内容を選ぶ **16** ~ **17**

2 録画予約ボタンを2回押す

1回目で《録画予約：オフ》と表示され、2回目で録画予約のBSチャンネル、音声内容が表示され、テレビのBS録画ランプが点灯します。



3 入力切換ボタンで「ビデオ：1」にする

●テレビ本体のテレビ/ビデオボタンでも操作できます。

4 ビデオを外部入力に合わせて、録画したいチャンネルが映ることを確認する

5 録画をはじめる

6 ご覧になりたいテレビ放送のチャンネルを選ぶ

7 録画が終わったら、録画予約したBSチャンネルを選び、録画予約ボタンを2回押して、《録画予約：オフ》にする

メモ ちょっとひとこと

●お手持ちのビデオによっては、上記「ビデオ側での操作」ができないものもあります。

詳細はお手持ちのビデオの取扱説明書をご覧ください。

●BSデコーダを使用した場合、音声内容(主/副, TV/独立)は、BSデコーダで指定します。

※タイマー録画するときには ~ の操作を行った後、ビデオを外部入力からのタイマー録画にします。テレビの電源はリモコンで「切」にします。

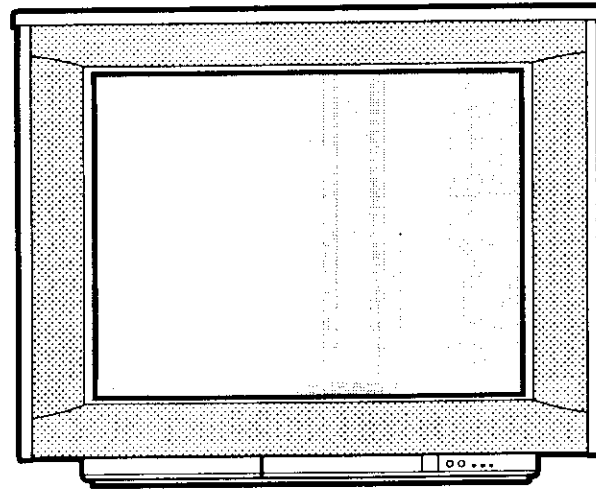
ビデオで衛星放送を録画するには(つづき)

日立のBSチューナー内蔵でないビデオをご使用で、AV-BUS端子(または、BSコントロール端子)がついているときは、ビデオからの指令によってテレビに内蔵のBSチューナーの「入・切」とチャンネル切換えができます。タイマー録画のときには、無駄な電気を使いません。

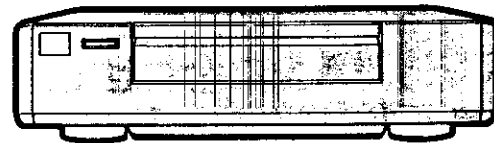
準備

AV-BUS端子付ビデオをテレビに接続する

51



AV-BUS端子付ビデオ



1, 2

メモ BSコントロール機能とは

- BSチューナーが内蔵されていないビデオやテレビでも、BSチューナー内蔵機器と組み合わせて、BSを簡単に楽しめるようにする機能です。日立のAV-BUS端子または、BSコントロール端子のついた機器で使います。
- BSコントロール機能を使つての録画中は、モニター出力にもBSチャンネルが出力されます。



AV-BUS端子付ビデオで衛星放送を録画するときの注意

- テレビ本体の電源スイッチでテレビの電源を切ると録画ができません。必ずテレビのリモコンでテレビの電源を「切」にしてください。



- AV-BUS端子、BSコントロール端子は日立製のビデオのAV-BUS端子、BSコントロール端子にしか接続できません。

見ている衛星放送を録画するには

63と同じです

衛星放送を録画しながらテレビ放送を見るには

63と同じです

衛星放送をタイマー録画するには

1 ビデオのタイマー録画設定をする

チャンネルは右表に従って設定します。
例) BS5チャンネルを録画したいときは、「7」「5」と入力する。

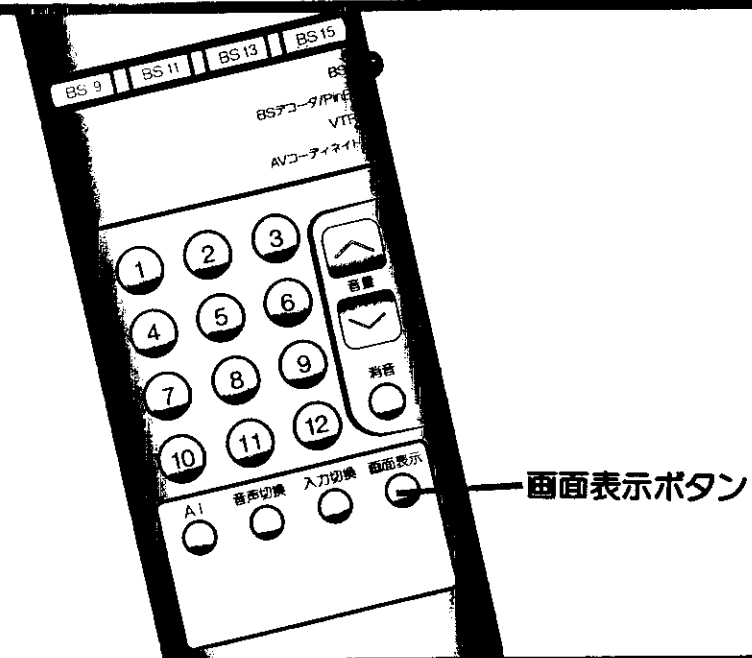
- 詳しくはビデオの取扱説明書をご覧ください。

録画したい放送	ビデオのチャンネル入力
BS1	71
BS3	73
BS5	75
BS7	77
BS9	79
BS11	81
BS13	83
BS15	85

2 設定時間がくると

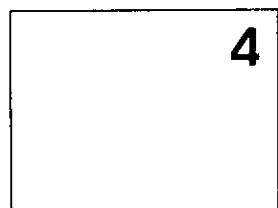
自動的にテレビ内蔵のBSチューナーの電源が入り、録画されて、終了すると電源が切れます。

チャンネル番号などを知りたいとき



画面表示ボタンを押す

ご覧のチャンネルの番号が画面に表示され、しばらくすると小さくなります。
チャンネル番号を消すときは、もう一度押します。



メモ 画面表示の例

●テレビ放送のとき

- 4 モノラル放送時(緑)
- 4 モノラル指定時(緑)
- 4 二重音声放送時(赤)
- 主 例) 主音声
- 4 ステレオ放送時(黄)

●衛星放送のとき

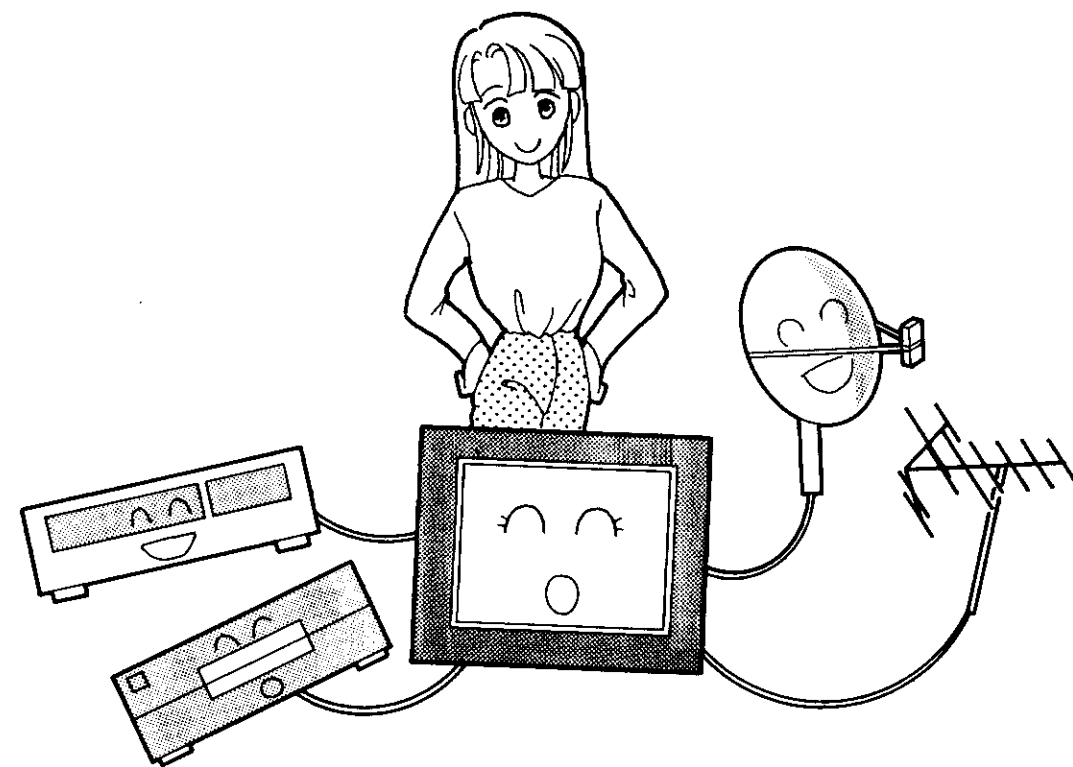
- BS11 モノラル放送時(緑)
- A TV 例) Aモード、テレビ音声
- BS11 ステレオ放送時(黄)
- B 例) Bモード
- BS11 二重音声放送時(赤)
- A TV 主/副 例) Aモード、主/副音声

●ビデオのとき

- S映像入力時
- S ビデオ:1-ビデオ入力番号
- 4-テレビのチャンネル番号

S映像入力は自動的に判別されます。

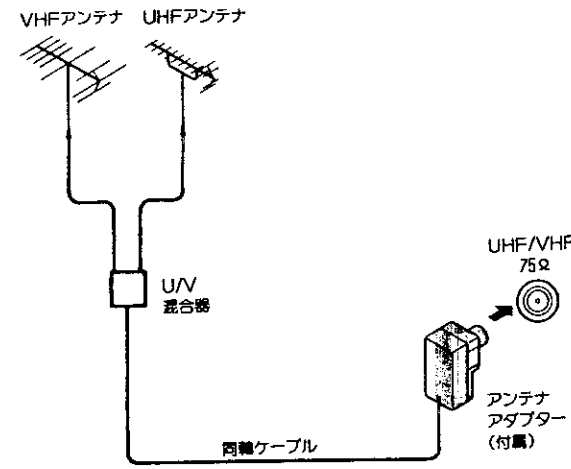
ご自分で 設置するには



アンテナの接続

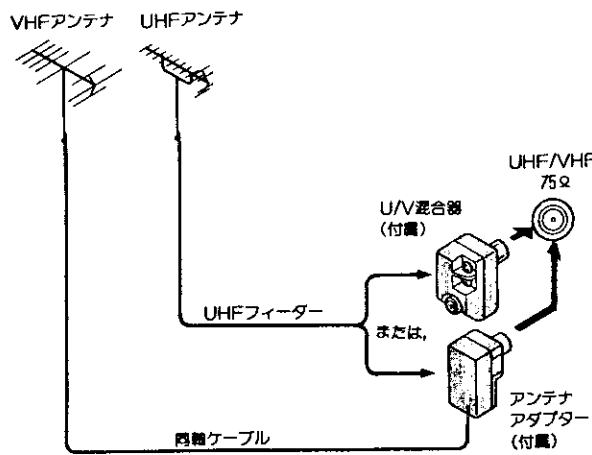
VHF/UHFアンテナの接続 据付は販売店に依頼することをおすすめします。

VHF/UHFアンテナが混合のとき

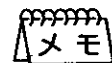


1 アンテナアダプターをUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する

VHF/UHFどちらか一方のとき



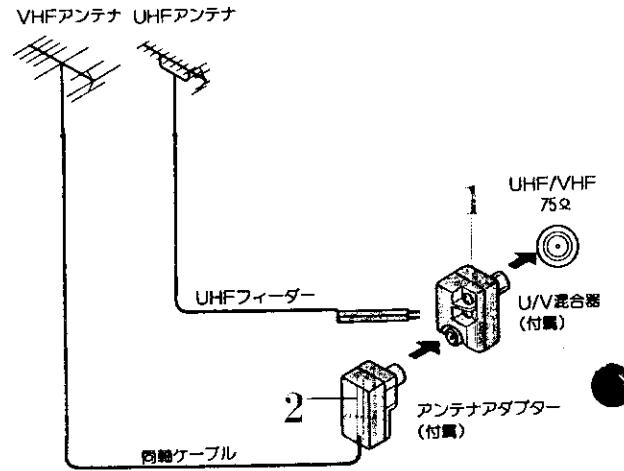
1 アンテナアダプターまたは、U/V混合器をUHF/VHF混合アンテナ端子に接続する



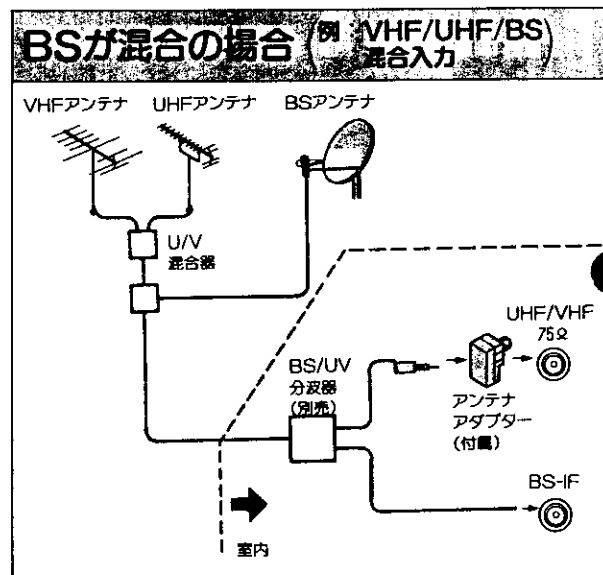
メモ アンテナアダプターについて

同軸ケーブルやUHFフィーダーにアンテナアダプターなどが接続されていないときは、69を見て接続してください。

VHF/UHFアンテナが独立のとき



1 U/V混合器にUHFフィーダーを接続する
2 アンテナアダプターにVHF同軸ケーブルを接続する
3 U/V混合器にアンテナアダプターを接続し、UHF/VHF混合アンテナ端子に接続する



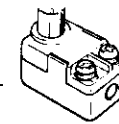
アンテナ接続時のご注意

- アンテナ線には、妨害の少ない同軸ケーブルの使用をおすすめします。
(平行フィーダーを使用しますと受信状態が不安定となり、妨害電波を受けやすく、画面にしま模様が見れたりします。)
- 室内アンテナも妨害電波を受けやすいので、お避けください。
- アンテナ線に対して、電源コードや他の接続コード類をできる限り離してください。
- 付属のF形接栓はBSアンテナからの同軸ケーブル専用の接栓です。VHF用には使用しないでください。

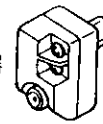
H5/6仕様
お付属品より
削除

ここで使用する
付属品

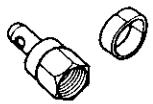
アンテナ
アダプター



U/V混合器



F形接栓

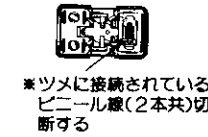


アンテナアダプターと同軸ケーブルの接続

1 先端を加工する (ケーブルが細い場合)

2 ふたをあける

3 ビニール線を切断する



4 同軸ケーブルを取付ける

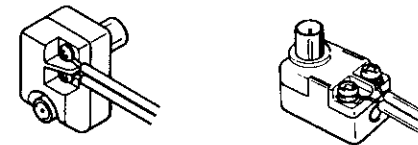


5 ふたをしめる

UHFフィーダーの接続

1 先端を加工する

2 U/V混合器、またはアンテナアダプターに接続する



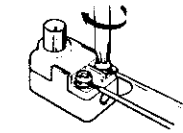
VHF/UHFアンテナが独立のときは、U/V混合器に接続してください。

- UHFフィーダーはUHF専用のものをご使用ください。
(VHF平行フィーダーなどで代用されますと、画質が悪くなります。)

アンテナアダプターとVHF平行フィーダーの接続

1 先端を加工する

2 ネジをゆるめ、平行フィーダーを接続する



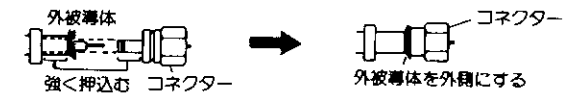
F形接栓の接続

1 先端を加工する

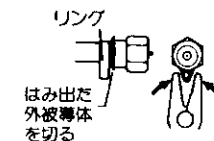
2 リングを通す



3 コネクタ先端部を外被導体内側に差込み、強く押し込む



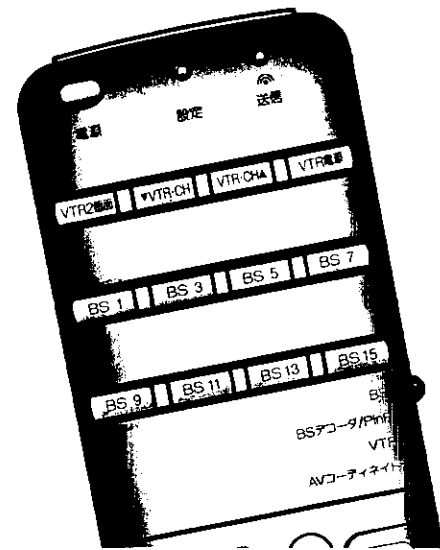
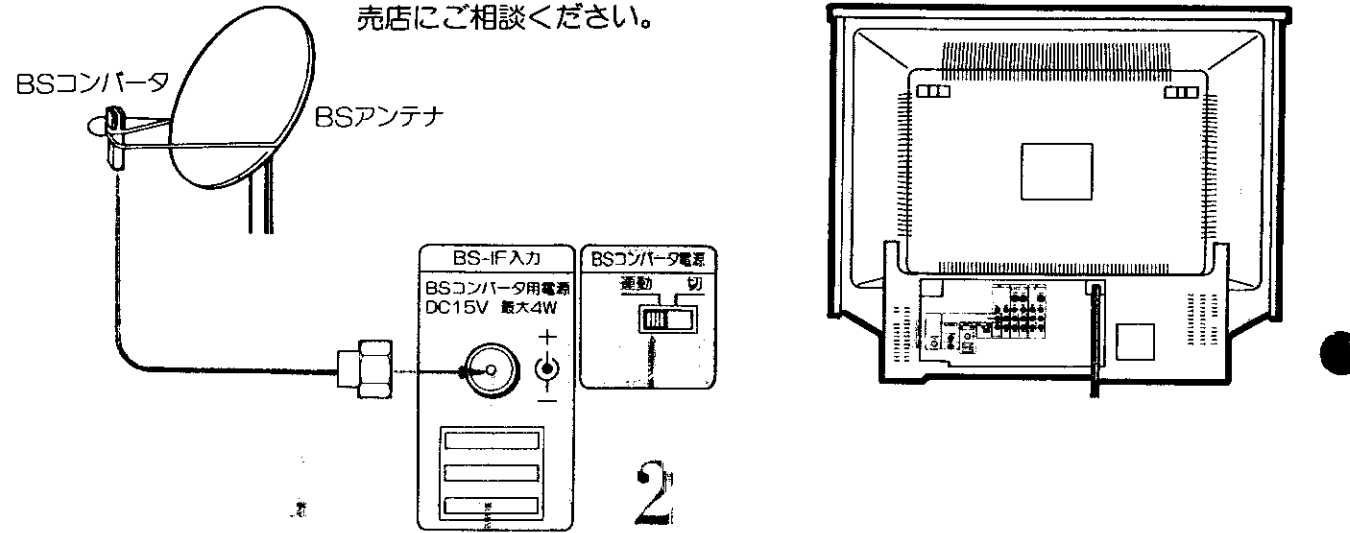
4 ペンチなどを使い、リングをコネクタの根本で固定する



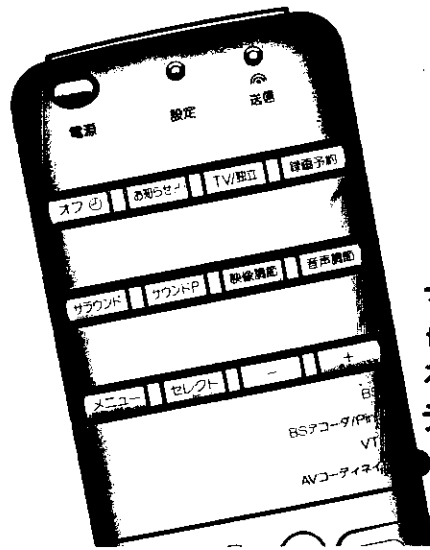
アンテナの接続(つづき)

BSアンテナの接続

接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。
BSアンテナが短絡すると、画面が真白になります。この場合は一度テレビの電源を切り、BSアンテナを再確認して、10秒程度待ってから再度電源を入れてください。
現象がなおらない場合は、BSコンバータ電源スイッチを「切」にして、お買上げの販売店にご相談ください。



マルチページ
切換スイッチを
「BS」にする



マルチページ
切換スイッチを
「AVコード
ディネイト」
にする

メモ BSアンテナの接続についてのお願い

- 付属のアンテナアダプターはVHF用ですので、BS-IF入力端子用には使用できません。付属のF形接栓をご使用ください。
- アンテナの方向調整、設置についてはアンテナの取扱説明書をご覧ください。お買上げの販売店にご相談ください。

メモ 映りがよくなるためには

衛星放送の電波は微弱なため、受信するにはアンテナ、チューナーなどの正確な調整が必要です。もし、映りがよくないときには販売店にご相談ください。また、雷雨や豪雨のような強い雨が降ったり、雪がアンテナに付着すると電波が弱くなり、一時的に画面や音声に雑音がでたり、ひどい場合には全く受信できないことがあります。これは、気象条件によるもので、アンテナやチューナーの故障ではありません。

BSアンテナの同軸ケーブルをF形接栓に接続する 69

- UHF、VHF、BSが混合されているときは、BS/UV分岐器(別売)が必要です。[68]

BSコンバータ用電源スイッチを「連動」にする

- マンションなどの共聴受信の場合は、「切」でお使いください。
- 別売りのBS分配器を使って、2台以上のBSチューナー内蔵機器をお使いの場合も、共聴受信でなければ「連動」にします。
* BS分配器は全端子電流通過形をご使用ください。本機および他の機器のBSコンバータ用電源スイッチは「連動」にしてください。
(一端子のみ電流通過形分配器をご使用の場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。)

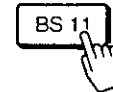
F形接栓をBS-IF入力端子に接続する

BS-IF入力端子は、BSコンバータからの信号を受けるための端子です。また、この端子からBSコンバータにDC+15Vを供給します。BSアンテナを接続するときには必ずテレビの電源を切ってください。

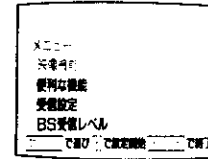
本機は衛星放送用アンテナ入力レベルを画面に表示させることができますので、設置調整時の目安として使用できます。

4 BSチャンネルボタンを押す

衛星放送を受信します。



5 《メニュー》画面を出す

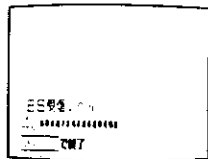
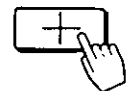


6 「BS受信レベル」を選ぶ



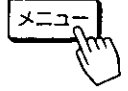
7 《BS受信レベル》画面を出す

レベルが最大になるようにBSアンテナの方向を調節します。



8 「BS受信レベル」の表示を消す

押すと表示が消え、通常の画面にもどります。



受信チャンネルの設定

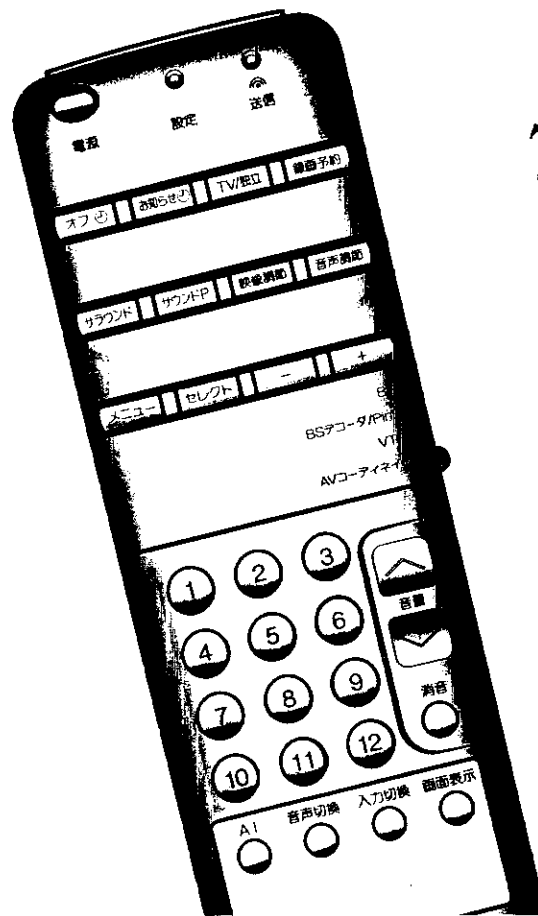
チャンネルの配列を変えたい、画面に局名表示を出したい、①～⑫のチャンネルボタンで衛星放送を選びたい、空チャンネルを飛越して選局したいと思われたとき、設定してみてください。

チャンネルの合わせかた

工場出荷時には、チャンネルボタンの番号と同じ位置に、VHFの1～12チャンネル、およびBS1～BS15が設定されています。UHF放送を受信したり、チャンネルを入換えるときには、チャンネル合わせが必要です。

準備

マルチページ切換スイッチを「AVコーディネイト」にする



3, 5

2, 8

1

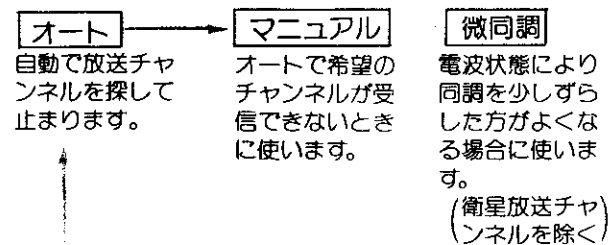
7

4, 6, 7

マルチページ切換スイッチ

メモ 選局時の「マニュアル」・「微同調」切換えについて

の操作のときにセレクトボタンを押すと、選局モードが次のように切りかわります。通常は「オート」でお使いください。



メモ CATV(ケーブルテレビ)について

CATVはUHF 62チャンネルとBS1チャンネルの間で設定できます。

VHF1～12 → UHF13～62 → CATV13～35 → BS1～15

SP:CATV [C13] ← CATVチャンネル

●CATVの受信は、サービスの行われている地域でのみ可能です。CATV会社との契約手続きが必要となります。詳しくはCATV会社にお問い合わせください。

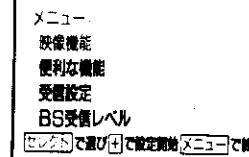
例) リモコンの⑤の位置にUHFの42チャンネルを設定する方法

1 変えたいチャンネルボタンを押す

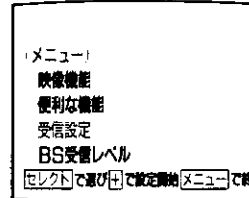


BS録画予約は「オフ」にしておきます。

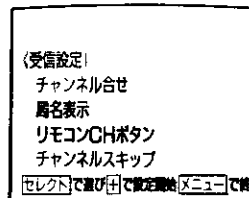
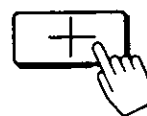
2 <メニュー>画面を出す



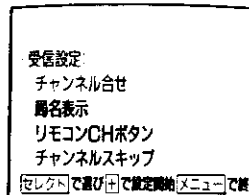
3 「受信設定」を選ぶ



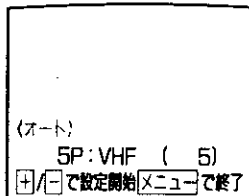
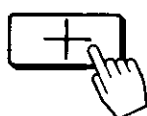
4 <受信設定>画面を出す



5 「チャンネル合わせ」を選ぶ

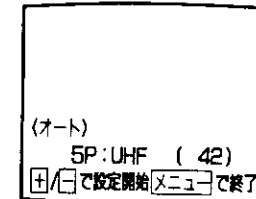
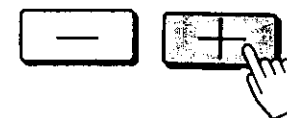
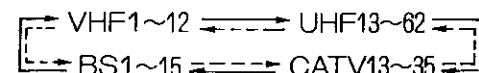


6 <チャンネル合わせ>画面を出す



7 選局する

放送チャンネルの低い方から自動的に選局を始めます。UHF 42チャンネルを受信するまでボタンを押します。



複数のチャンネルを変更する場合

1と7の操作をくり返します。

3 設定を完了する

通常の画面にもどります。



受信チャンネルの設定(つづき)

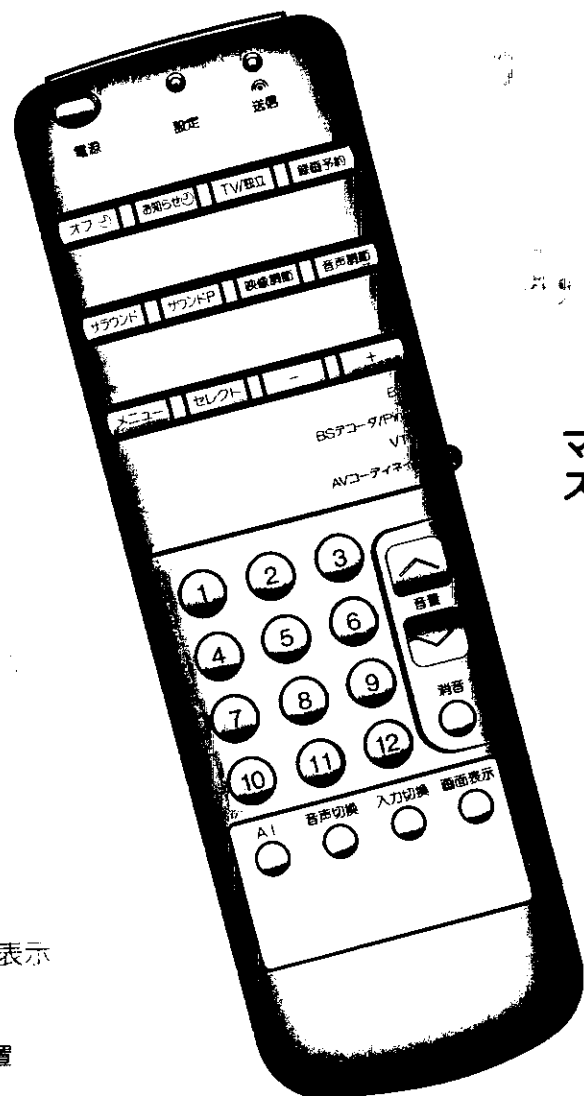
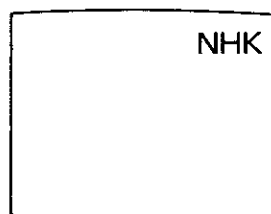
局名表示の登録

チャンネルボタンを押したときに、画面にお好みの局名(8文字まで)を表示することができます。BSチャンネルの局名表示もできます。

(選局方式を10キー方式に変更されたときは)表示されません。76

準備

マルチページ切換スイッチを「AVコーデイト」にする



マルチページ切換スイッチ

メモ 局名を入力するときの画面表示

画面表示は、次のような内容を示します。

局名表示位置

```

(局名表示) 6P .....
0123456789ABCDEFGHIJ
KLMNOPQRSTUVWXYZ*+=-
: ( ) ☐ ← 取消
☐/☐で選び☐/☐で入力☐/☐で終了
    
```

文字を取消したいとき
(すべての文字が消えますので、
再度入力し直してください。)

文字を修正したいとき

文字間にスペース
を入れたいとき

例) リモコンチャンネルボタン①の位置に「NHK」を登録する場合の設定方法

1 局名表示させたいチャンネルボタンを押す



BS録画予約は「オフ」にしておきます。

2 《メニュー》画面を出す



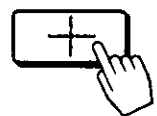
メニュー
映像機能
便利な機能
受信設定
BS受信レベル
☐/☐で選び☐/☐で設定開始 ☐/☐で終了

3 「受信設定」を選ぶ



メニュー
映像機能
便利な機能
受信設定
BS受信レベル
☐/☐で選び☐/☐で設定開始 ☐/☐で終了

4 《受信設定》画面を出す



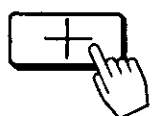
受信設定
チャンネル合せ
局名表示
リモコンCHボタン
チャンネルスキップ
☐/☐で選び☐/☐で設定開始 ☐/☐で終了

5 「局名表示」を選ぶ



受信設定
チャンネル合せ
局名表示
リモコンCHボタン
チャンネルスキップ
☐/☐で選び☐/☐で設定開始 ☐/☐で終了

6 《局名表示》画面を出す



局名表示 6P
0123456789ABCDEFGHIJ
KLMNOPQRSTUVWXYZ*+=-
: () ☐ ← 取消
☐/☐で選び☐/☐で入力☐/☐で終了

7 文字を入力する



局名表示 6P
0123456789ABCDEFGHIJ
KLMNOPQRSTUVWXYZ*+=-
: () ☐ ← 取消
☐/☐で選び☐/☐で入力☐/☐で終了



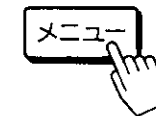
「N」「H」「K」と一文字ずつ
+, -ボタンで選んでセレクト
ボタンで入力します。
間違えたときは、「取消」を
入力して、始めから入力し
直します。

複数の局名表示を登録する場合

1と7の操作をくり返します。

8 設定を完了する

通常の画面にもどります。



受信チャンネルの設定(つづき)

選局方式の変更

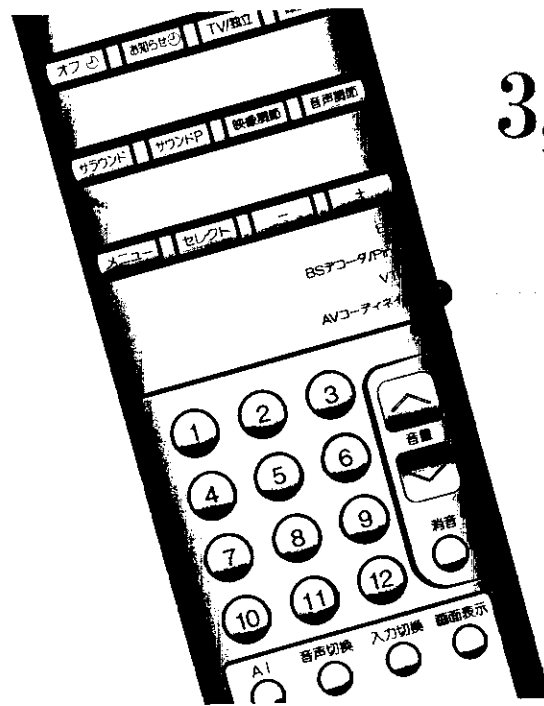
チャンネルは1回だけボタンを押せば選べるワンタッチ方式になっています。お好みに応じて2桁(CATVは3桁)の数字で入力する、10キー方式に変更することができます。

準備

マルチページ切換スイッチを「AVコーデイネイト」にする

2, 4, 6

1



3, 5, 7

マルチページ切換スイッチ

メモ 10キー方式での「チャンネル合わせ」

10キー方式でも「チャンネル合わせ」は行えます。たとえば①②に、42チャンネルの内容を受信したいときは、①①と押して[73]の2から操作してください。

注意 10キー方式にしたときのご注意

- 「ワンタッチ」から「10キー」に変えた場合、「ワンタッチ」のときに設定したチャンネルや、局名表示等はすべてキャンセルされますので、ご注意ください。
- 10キー方式では局名表示は入力できません。

メモ 10キー方式時のボタンの意味

10キー方式でチャンネルを選ぶときは、チャンネルボタンは次の意味となります。

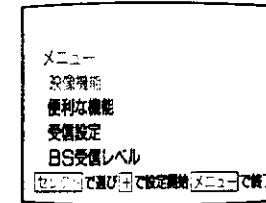
- ①～⑨…数字の1～9
- ⑩……数字の0
- ⑪……CATVチャンネルのとき

例) 1チャンネル……⑩①
 12チャンネル……①②
 CATV C13チャンネル……⑪①③
 BS11チャンネル……⑩① (下表を参照)

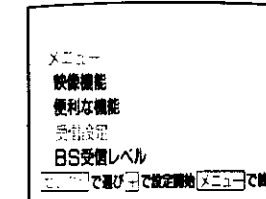
BSチャンネル	ボタン	BSチャンネル	ボタン
BS1	⑦①	BS9	⑦⑨
BS3	⑦③	BS11	⑩①
BS5	⑦⑤	BS13	⑩③
BS7	⑦⑦	BS15	⑩⑤

例) 10キー方式を設定するとき

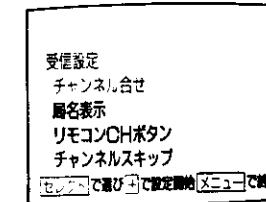
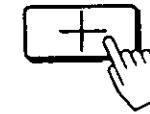
1 《メニュー》画面を出す



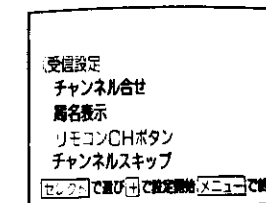
2 「受信設定」を選ぶ



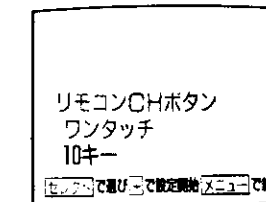
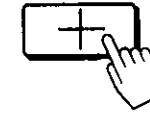
3 《受信設定》画面を出す



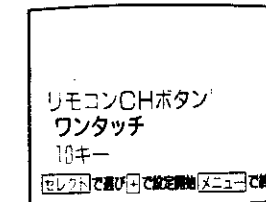
4 「リモコンCHボタン」を選ぶ



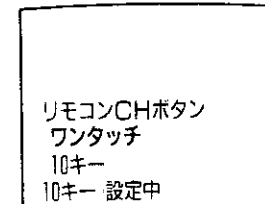
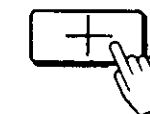
5 《リモコンCHボタン》画面を出す



6 「10キー」を選ぶ



7 「10キー」を設定する



- ワンタッチ方式にもどしたいときは、1～5の操作のあと「ワンタッチ」を選び、設定してください。

「10キー」への設定に4～5秒の時間がかかります。

終了すると1チャンネルが受信されます。

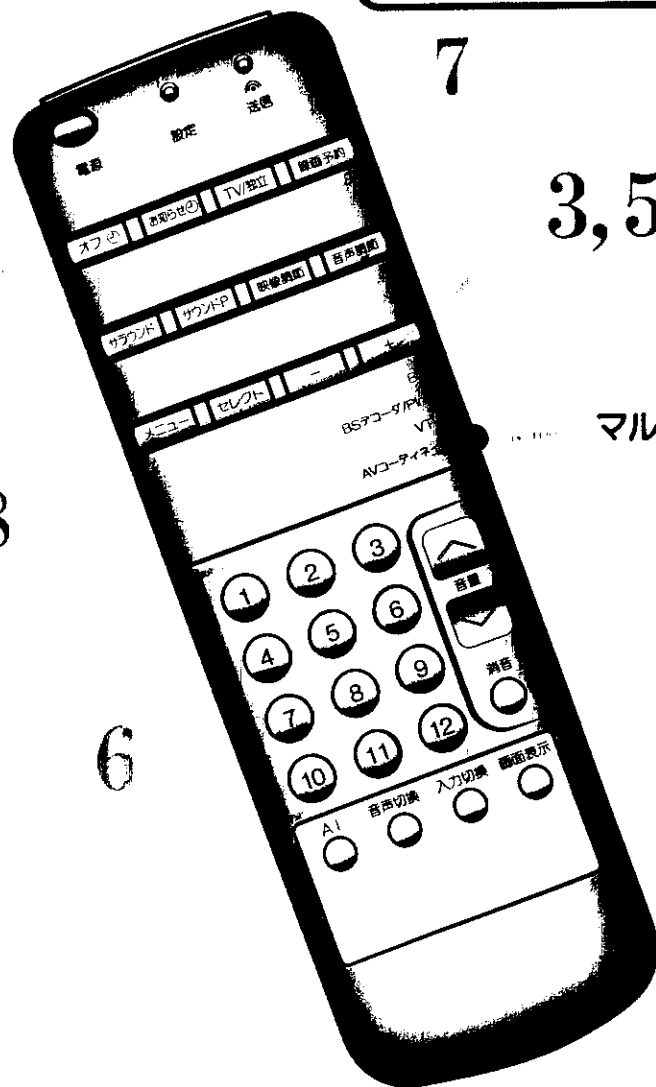
受信チャンネルの設定(つづき)

空チャンネルの飛越し選局

- 親子画面をお楽しみするとき、子画面を選局する場合など、空チャンネルを自動的に飛越して(スキップ)早く選局できます。
- 間違っ空チャンネルを直接選局したときに、画面をブルーバックにし、音を消します。

準備

マルチページ切換スイッチを「AVコーデイネイト」にする



マルチページ切換スイッチ

2,4

1,8

6

7

3,5,7

メモ ちよつとひとこと

リモコンで飛越した番号のチャンネルボタンを押したときは、画面はブルーバック(青色)となり、音が消えます。

例) リモコンの⑫のチャンネルボタンを飛越したいとき

1 《メニュー》画面を出す



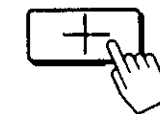
メニュー
映像機能
便利な機能
受信設定
BS受信レベル
セレクトで選び 設定開始 メニューで終了

2 「受信設定」を選ぶ



メニュー
映像機能
便利な機能
受信設定
BS受信レベル
セレクトで選び 設定開始 メニューで終了

3 《受信設定》画面を出す



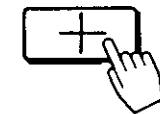
受信設定
チャンネル合せ
局名表示
リモコンCHボタン
チャンネルスキップ
セレクトで選び 設定開始 メニューで終了

4 「チャンネルスキップ」を選ぶ



受信設定
チャンネル合せ
局名表示
リモコンCHボタン
チャンネルスキップ
セレクトで選び 設定開始 メニューで終了

5 《チャンネルスキップ》画面を出す



チャンネルスキップ
12P (しない)
CHを選び □/□で設定 メニューで終了

6 飛越したいチャンネルを選ぶ



チャンネルスキップ
12P (しない)
CHを選び □/□で設定 メニューで終了

7 設定する



チャンネルスキップ
12P (する)
CHを選び □/□で設定 メニューで終了

そのチャンネルが青一色の画面になり、飛越しの指定ができます。

もう一度押すと解除できます。

複数のチャンネルを飛越しする場合
との操作をくり返します。

8 設定を完了する

通常の画面にもどります。



故障かな……と考える前に

電源差込みプラグがはずれていたり、アンテナ線がはずれていたりしているとテレビの故障とまちがえることがあります。販売店に連絡する前に下記のことを一応お確かめください。
それでも具合の悪い場合はご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店にご相談ください。

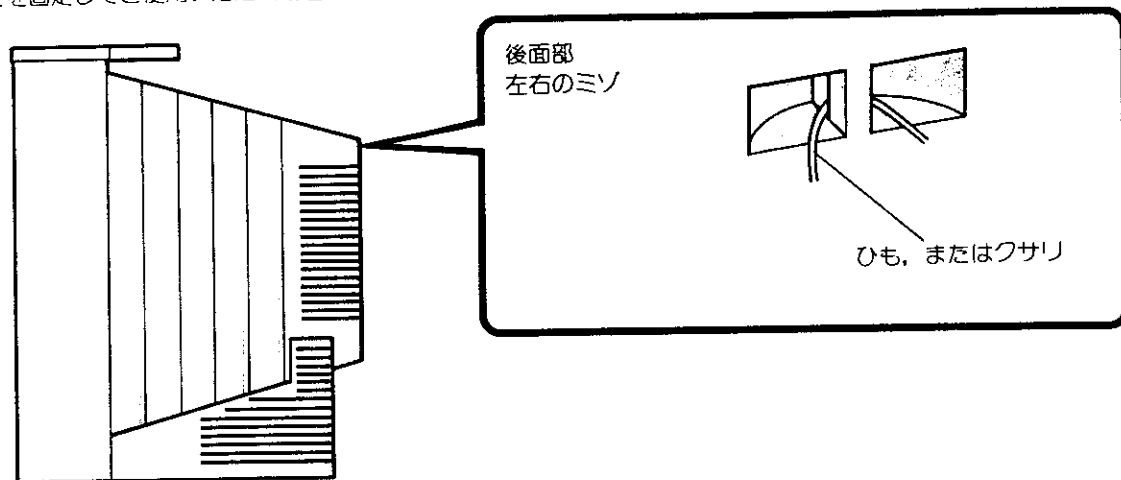
このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
画面が出ない 音も出ない 	① 外部機器接続端子位置と入力切 換ボタンの切換え位置の不一致 ② チャンネルスキップが指定さ れている。	① 入力切換え位置を合わせてく ださい。 ② チャンネルスキップを解除し てください。	15 78
画面は出るが 音が出ない ?? 	① 音量調節が0になっている。 ② 消音ボタンを押している。	① 音量ボタン(Λ)を押してみ てください。 ② もう一度消音ボタンを押して みてください。	13 38
カラー番組の ときに色が 出ない 	色の濃さの調節が-(淡)側い っぱいになっている。	映像調節ボタンで色の濃さを 選択し、+ボタンを押してみ てください。	22
画像が2重 3重にうつる (ゴースト) 	近くに山や大きな建物、樹木が ある場合、反射電波によって起 こる。	アンテナの位置や高さを 変えてみてください。指向性のよい アンテナをお使いになることも大 切です。	
雪が降っている ような画面になり ハッキリしない (スノーノイズ) 	① アンテナの向きが正しくない。 ② アンテナ線がはずれている。 ③ アンテナが古くなり、感度が 低くなっている。	① アンテナの向きを電波到来方 向に合わせます。 ② セット後面のアンテナ端子板 または屋外アンテナの接続端 子を調べます。 ③ 新しいアンテナと交換して ください。	68
リモコンで テレビが 操作できない 	① リモコンCHボタンが10キー 方式になっている。 ② リモコン送信機の乾電池の⊕ ⊖が逆に入っている。 ③ リモコン送信機の乾電池の寿 命がなくなっている。	① リモコンCHボタンをワン タッチにしてください。 ② 乾電池を正しく入れてくださ い。 ③ 乾電池を新しいものに交換し てください。	77 10
画像に色ムラ が出る 	明るさの調節が+(明)側い っぱいになっている。	映像調節ボタンで明るさを 選択し、-ボタンを押してみ てください。	22
時々電源が切れる	オフタイマーが設定されている。	オフタイマーを解除してくだ さい。	41

このようなときは…	よくある事例	ここをお調べください	参照ページ
本体ボタンでチャンネル合 わせを行いたい		① 本体テレビ/ビデオボタンで入力切 換を「テレビ」にします。 ② 本体メニュー、セレクト、+ボタン でチャンネル合わせを行います。 (本体ボタンのセレクト、+、-ボタ ンはテレビ/ビデオ、音量▼▲と兼用にな っています。)	18 18
チャンネル合わせができない (リモコン・本体)	① 入力切換が「テレビ」になっ ていない。 ② BS録画予約が設定されている。 (BSのチャンネルが選べない)	① 入力切換を「テレビ」にします。 ② BS録画予約を解除します。	15 62
リモコンチャンネルボタンを押 してもチャンネルが変わらない	リモコンCHボタンが10キー方式 になっている。	リモコンCHボタンをワンタッチに合 わせます。	77
リモコンチャンネルボタンを押 しても《録画予約》表示が出 てチャンネルが変わらない	BS録画予約が設定されている。	BS録画予約を解除します。	62
消音ボタンを押しても音声 が0にならない	ミュート音量が0になっていない。	ミュート音量を0に設定します。	43
映像・音声の調節ができない	《AIオート》になっている。	リモコンのAIボタンで《AI マニュアル》 を選びます。	21
映像調節で明るさのみが調節 できない	ティマーコントロールが(オン)に なっている。	ティマーコントロールを(オフ)にし ます。	24
VTR2画面ボタンを押して も子画面に映像が出ない	① 設定切換スイッチの操作をして いない。 ② アンテナの接続が間違っている。	① 設定切換スイッチを「設定」にし、ビ デオの設定番号を登録します。 ② セット後面のアンテナ端子板または屋 外アンテナの接続端子を調べます。	44 68
VTR電源などビデオ関係の ボタンを押しても、ビデオが 動作しない	① 設定切換スイッチの操作をして いない。 ② リモコンの電池を交換した。	① 設定切換スイッチを「設定」にし、ビ デオの設定番号を登録します。 ② ビデオの設定番号の登録を再設定し ます。	44
VTR電源ボタンを押すと映 像が出なくなる	ビデオのビデオ/テレビ切換えが ビデオになっている。	ビデオのビデオ/テレビ切換えボタ ンを押します。	
画面が青一色になり音も出 ない	チャンネルスキップが指定され ている。	チャンネルスキップを解除しま す。	78

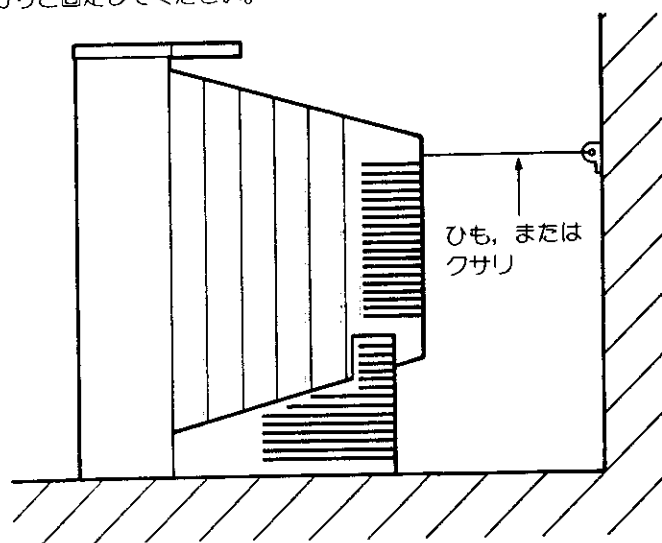
転倒防止について

テレビにお子様に登ったり、揺すったり、押ししたりしますと、テレビが倒れるおそれがあります。転倒防止と地震・非常時の安全確保のために、テレビの固定をお願いいたします。

1 テレビを固定してご使用いただく場合には、図のようにセット後部のミノをご利用ください。



2 ひもまたはクサリ、および取付具については市販品をご利用いただき、確実に支持できる壁や柱等をお選びになり、しっかりと固定してください。

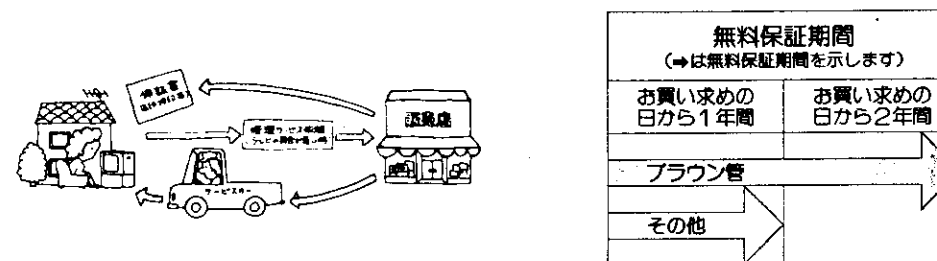


3 専用のテレビ台(別売り)との固定は、テレビ台の取扱説明書をご覧ください。

保証とアフターサービスについて

保証について

- この商品は保証書付きです。
- 保証書は、販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますから、記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げの日から1年間です(ただし、ブラウン管のみは2年間です)。
なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
- 保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理いたします。
当社は、販売店からの注文により、補修用性能部品を販売店に供給します。
- 修理を依頼される前に、「故障かな……と考える前に」の項に基づいてお調べいただき、それでも具合の悪いときはご自分で修理なさらず、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。80~81

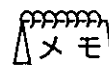


転居後のアフターサービスについて

ご転居により、お買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での日立の家電品取扱店を紹介させていただきます。

補修用性能部品の保有期間について

テレビの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。この期間は通商産業省の指導によるものです。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



- 本体に使用しているブラウン管は、静電気を軽減するために、ブラウン管の表面に特殊なコーティングを施しています。このため、通電時、ブラウン管表面を手で触れたときの感じ方が従来のテレビと異なる場合がありますが、性能、その他に影響はありません。
- 太陽光などの強い紫外線がブラウン管にあたると、管面色がわずかに変化することがあります。



CATVは、サービスの行われている地域でのみ受信できます。受信するには、CATV会社との加入手続きが必要です。また、スクランブル方式など有料のCATVの場合は、受信契約に加え、アダプターの使用が必要になります。詳しくは、CATV関係各社にお問い合わせください。